



CA
.GOV

Japanese
2016

California

運転者用ハンドブック



SOUTH



Edmund G. Brown Jr., Governor

カリフォルニア州

Brian P. Kelly, Secretary

カリフォルニア州運輸局

Jean Shiomoto, Director

カリフォルニア州自動車両部

本ハンドブックは www.dmv.ca.gov で入手可能です。



カリフォルニアにお住まいの皆様へ

2015年5月に、カリフォルニア州自動車両局 (Department of Motor Vehicles : DMV) は公共サービス開始100周年を迎えました。素晴らしいことです!

DMVは発足以来、想像できないほど多様に変化/成長しています。人口の増加、テクノロジー、セキュリティ、イノベーション、道路の安全の変遷に歩調を合わせ、新しい方法で業務を行う努力を続けていますが、これは顧客サービスを改善するという目標を達成するためです。

カリフォルニア運転者用ハンドブック (*California Driver Handbook*) には、今日求められる/予測される事項に適合すべく、本局が行ってきた事例が数多く示されています。

顧客の好みに対応するため、DMVでは現在、本ハンドブックの写しをテクノロジー経由で提供しています。無料のDMV「アプリ」をご用意しており、本ハンドブックやその他のDMV情報を個人の電子デバイス上にダウンロードできます。また、模擬試験問題、ビデオ、その他のインタラクティブなチュートリアルを利用して、興味深くそして楽しく道路交通規則を学ぶこともできます。

ここで忘れないでいただきたいのは、運転免許証の交付を受けることは責任を伴う特権だということです。そのため、運転免許試験を受験する前に時間をかけて学習していただくことが、非常に重要になります。同試験は、初めて受験する人々の半数が不合格になることで知られています。

職場に通う、子供を学校に連れて行く、州の観光/高速道路を利用して旅行するなど、いかなる場合も、安全に運転していただきたいのです。道路交通法を知るための資料がDMVから多様な形態で提供されていますので、ぜひともご活用くださいませ。

敬具

A handwritten signature in black ink that reads "Brian P. Kelly". The signature is fluid and cursive.

BRIAN P. KELLY

カリフォルニア州運輸局
長官

目次

2016年度新規条項.....VII	常習的無断欠席—
書簡宛先.....viii	13~18歳の個人.....11
DMVの情報.....IX	未成年者と携帯電話.....12
現地オフィス営業時間.....ix	その他の免許交付に関する情報.....12
一般情報.....1	紛失/盗難または損傷した運転
免責条項.....1	免許証の再交付.....12
正確な身分証明.....1	氏名の変更.....12
基本情報.....1	運転免許証の更新.....12
カリフォルニア州運転免許証.....2	郵便、インターネットによる更新.....13
運転免許証が必要な人は?.....2	運転免許証の延長.....13
カリフォルニア居住者.....2	運転免許証の所持.....13
カリフォルニア居住の軍関係者	住所の変更.....13
(米国軍).....2	視力検査.....14
カリフォルニアに居住していない	医療情報カード.....14
軍関係者.....2	臓器および細胞組織移植の
新規カリフォルニア居住者.....2	ための献体.....14
カリフォルニア訪問中の成人.....2	退役軍人称号および手当て情報.....15
運転免許証を取得する.....3	退役軍人称号を得るには?.....15
一般のクラスC運転免許証の	選挙人登録.....15
申請要件.....3	無免許の運転者.....15
成人の仮免許要件.....4	外交員用運転免許証.....15
成人の運転免許証要件.....4	身分証明 (ID) カード.....16
運転免許証のクラス.....6	身体・精神 (P&M) 障害者向けの
試験のプロセス.....7	無料IDカード.....16
試験を受けられる場所.....7	身分証明 (ID) カード郵送/インター
カンニング.....7	ネットでの更新.....16
DMVの試験.....7	自動車教習所.....16
特別セクション - 未成年者.....8	高齢運転者向けプログラム.....17
未成年者の仮免許要件.....8	歩行者の責任.....17
未成年者の仮免許制限.....9	新テクノロジー.....18
未成年者の運転免許証要件.....9	乗員保護.....18
例外 - 未成年者の運転免許証制限.....9	シートベルト.....18
州外の未成年者.....10	シートベルトに関する迷信.....19
州外未成年者の仮免許.....10	チャイルドシートと安全シート.....20
州外未成年者の運転免許証.....10	エアバッグで安全乗車.....20
交通法違反.....10	側面衝突エアバッグ.....21
ティーンエイジャーの	自動車内の付き添いなしの児童.....21
交通事故死.....11	「ながら」運転.....21
暫定運転免許証に対する措置.....11	猛暑のリスク.....22
暫定運転免許証の保持.....11	

交通整理	22	ステアリング.....	49
信号.....	22	クラクション、ヘッドライト、	
歩行者用信号機.....	23	および非常信号灯.....	50
交通標識.....	23	クラクションを使用する.....	50
道路法および道路規則	26	クラクションを使用しない.....	50
優先権の規則.....	26	ヘッドライトを使用する.....	50
一般情報.....	26	ハザードランプを使用する.....	51
歩行者.....	27	テキストメッセージおよび携帯電話.....	51
横断歩道.....	28	車両の位置	52
交差点.....	28	車間距離.....	52
ラウンドアバウト.....	29	危険に1つずつ対処する.....	52
山道.....	29	違いを考慮して分配する.....	52
制限速度.....	30	運転者にとって危険性のある人物.....	52
最大制限速度.....	30	交通に合流する/分岐する.....	52
安全運転速度.....	30	合流のためのスペース.....	53
視覚探索	33	横断/進入のためのスペース.....	53
見通し.....	33	退出のためのスペース.....	53
前方に何があるか知る.....	33	その他の交通を追い越す.....	54
横に何があるか知る.....	34	追い越すためのスペー	
後方に何があるか知る.....	35	スと速度.....	54
どのくらい上手に止まりますか?.....	36	戻るためのスペース.....	54
車線コントロール	36	道路を共有する	55
車線の色.....	36	大型トラック (ビッグリグ) およびキャン	
車線の選択.....	37	ピングカー (RV).....	55
車線の変更.....	37	ブレーキ.....	55
追い越し車線.....	38	トラックの死角—「No Zone」.....	55
カープールの相乗り車両 (HOV)		右左折.....	55
用車線.....	38	操縦性.....	55
中央左折車線.....	38	バス、路面電車、トローリー.....	56
待避所と待避線.....	39	ライトレール.....	57
車線終了のマーク.....	39	緊急車両.....	57
共用道路の自転車のマーク		走行速度の遅い車両.....	58
(自動車自転車共用道路標示).....	39	近隣用電気輸送機器 (NEV)	
自転車用車線.....	39	および低速車両 (LSV).....	58
右左折Uターン	40	動物が引く車.....	58
右/左折の例.....	41	オートバイ.....	58
合法的なUターン.....	42	自転車.....	59
違法なUターン.....	43	走行車線内の自転車.....	61
駐車	43	盲目の歩行者.....	61
斜面での駐車.....	43	道路工事業者、および工事ゾーン	
縦列駐車.....	43	(コーンゾーン).....	62
色の付いた縁石での駐車.....	44	罰金二倍ゾーン.....	63
違法な駐車.....	48	横に移り徐行する.....	63
特別な駐車規則.....	48	危険物積載車両.....	63
安全運転の実施	49	重要な運転に役立つヒント.....	63
方向指示.....	49		

交通渋滞に対処する	63	医師が報告すべき症状	78
乱暴な運転者および運転中の 激怒に対処する	64	アルコールおよび薬物	78
特殊な運転状況	64	アルコール/薬物を帯びての 運転は危険	78
車両を視認可能にする	64	車両内のアルコールの運搬	79
道路条件の事例	64	21歳未満の運転者 (アルコールの所持)	79
カーブ	64	あらゆる年齢の運転者	83
交通渋滞時の運転	65	血中アルコール濃度 (BAC) の限度	83
交通速度	65	行政上の手続き	83
運転中の危険	65	21歳未満—アルコール使用 ゼロトレランス (非寛容)	84
路上の水たまり	65	裁判所の影響下運転 (DUI)	
滑りやすい道路	65	有罪判決	84
強風	66	21歳以上の運転者—影響下運転 (DUI) プログラムおよび制限付き 運転免許証	85
霧中の運転	66	指名運転者プログラム	85
日光反射を受けての運転	66	その他の運転に関する法律/規則	86
暗闇での運転	67	禁止されている行為:	86
雨/雪での運転	67	必ず行うべき行為:	87
浸水した道路	70	行政要件	88
丘陵地帯/カーブを運転する	70	賠償資力証明	88
トラフィックブレーキ	70	保険必須要件	88
ウィンドウとミラーをきれいに	71	衝突の記録	89
座席とミラーを調節する	71	衝突、保険、未成年者	89
タイヤの安全	71	違反切符の交付	89
その他の危険	72	保安官から逃れる	89
停止命令を受けたときに運転者 が行うべきこと	72	運転者記録の点数	90
緊急事態に対処する	73	交通違反者講習判決	90
力学上のヒント	73	DMVによる停止または取消	90
滑りやすい路面でのスリップ	73	裁判官による停止	91
舗装路外での運転	73	記録の機密性	91
加速スリップ	73	破壊行為/落書き—すべての年齢層	91
車輪ロックによるスリップ	73	スピード競争/無謀運転	91
アクセルの不具合	74	銃器の所持	91
ハンドルロックデバイス	74	車両登録要件	92
衝突は事故ではありません	74	カリフォルニア州の車両	92
衝突の原因	74	他州の車両	92
衝突に関与した場合	74	車両盗難防止のヒント	93
衝突を報告する	75	運転免許早わかりおよびその他の出版物	94
安全のヒント	75	オンラインで入手可能	94
運転者の心構え	76	模擬筆記試験その1	99
高齢運転者の安全	76	模擬筆記試験その2	101
運転に必要な視力	77		
聴力	77		
注意力	77		
医薬品	78		
健康および感情	78		

人命を奪って運転しましょう

カリフォルニア内で1時間に1人の歩行者が死亡／
負傷しています。

減速

周りに注意

「ながら」運転禁止

私 **たち** 全員の
責任です



カリフォルニア歩行者／自転車強化教育プロジェクト

カリフォルニア交通安全事務局およびカリフォルニア公衆衛生部門



本プログラムの出品は、国家道路交通
安全総局から、カリフォルニア交通
安全事務局からの補助金を受けてい
ます。

2016年度新規条項

2016年1月1日発効

自転車反射板

夜間に高速道路または歩道を走行する自転車は、赤の反射板または反射板内蔵の赤の点灯／点滅ランプを後部に取り付けなければならない（カリフォルニア車両条例 (California Vehicle Code) [CVC] §21201）。

速度の遅い車両

交通の流れより遅い速度で走行しており、かつ追い越しが危険である二車線路を移動している車両は、追走車両の列が5台以上となった場合、最寄りの待避所として指定された場所または安全な待避に十分な場所で車道を下りなければならない（CVC §21656）。

無罪となった個人向けの運転免許証

DMVは、直前6ヶ月以内に有罪判決から無罪となり州刑務所から釈放された個人に、無償で運転免許証 (DL) を交付しなければならない（CVC §14903）。

電動自転車クラス

電動自転車に3つのクラスを作成。クラス3（最高速度28マイル／時 [mph]）電動自転車のすべての運転者は16歳以上でなければならず、自転車用ヘルメットの着用が義務付けられる。これらの電動自転車に関する賠償資力法、免許 (DL)、登録、ライセンスプレートの要件はなし（CVC § 312.5, 12804.9, 21113, & 24016）。

ペディキャブの定義拡大

ペディキャブ（人力タクシー）の定義を広げ、2020年1月1日まで乗客によるアルコール飲料の消費を許可する条項を追加。この新しい種類のペディキャブには追加の運行安全設備が必要（CVC § 467.5, 21215, 21215.5, & 23229）。

2016年7月1日発効

カリフォルニア居住要件

すべてのオリジナルの免許 (DL) または身分証明 (ID) カードの申請者は、カリフォルニア居住の十分な証拠を提出しなければならない。カリフォルニア居住の十分な証拠を提出しない人物への、DMVによるオリジナルの免許/ID (DL/ID) カードの交付は禁止（CVC §12801.5）。

2017年1月1日発効

事故報告対象のしきい値引き上げ

衝突報告対象の最低損害しきい値を、\$750から\$1,000に引き上げ。対物損害が \$1,000を超える衝突に関与した車両運転者は、カリフォルニア州内交通事故報告書 (SR 1) をDMVに提出しなければならない。DMVには、保険未加入の報告対象衝突に制裁を課す権限あり (CVC § 1656.2, 1808, 1808.1, 12517.1, 13369, 13558, 16000, 16000.1, 16020.1, 16020.2, 16075, 16251, 16430, & 16434)。

安全チャイルドシート要件

既存の小児乗客拘束システム法に加え、2歳未満の幼児は、体重40ポンド以上または身長3フィート3インチ以上である場合を除き、後方向きのチャイルドシートに固定されなければならない (CVC § 27360)。

書簡宛先

本書に関するご意見やご提案がありましたら、以下までご送付ください。

Department of Motor Vehicles

Customer Communications Section, MS H165

PO Box 932345

Sacramento, CA 94232-3450

© Copyright, Department of Motor Vehicles 2016

All rights reserved

本書は米国著作権法により保護されています。本書の著作権はDMVが所有します。著作権法により以下が禁じられています: (1) 著作物の複製、(2) 著作物の写しの配布、(3) 著作物を基にする派生物の作成、(4) 公の場での著作物の掲示、または (5) 公の場での著作物の上演。本書の全部／一部の写しの作成する許可が必要な場合は、以下までお問い合わせください。

Department of Motor Vehicles

Legal Office, MS C128

PO Box 932382

Sacramento, CA 94232-3820

DMVの情報

現地オフィス営業時間	
月曜	午前8時～午後5時
火曜	午前8時～午後5時
水曜	午前9時～午後5時
木曜	午前8時～午後5時
金曜	午前8時～午後5時
土曜	閉館
日曜	閉館

一部のオフィスでは、時間が延長されている場合があります。また、免許 (DL) と車両登録サービスのみ提供の場合があります。地元のオフィスの時間延長、オフィスの場所やサービス内容を確認するには、以下のオンラインページをご参照ください。または、以下のフリーダイヤル番号にお電話ください。

www.dmv.ca.govでは以下を提供し (承り) ます:

- 現地オフィスの場所、営業時間、道順、および電話番号
- 現地オフィスの訪問、または運転実技試験の受験の予約 (商用運転実技試験を除く)
- パーソナライズプレートの注文
- 免許/ID (DL/ID) カードの情報
- 車両/船舶登録の情報
- 用紙のダウンロード
- 資料—ハンドブック、パンフレット、模擬試験問題
- 高齢運転者の情報
- 若年運転者の情報
- その他の州/連邦機関へのリンク
- 免許 (DL) または車両登録の更新

以下については、通常の営業時間内に1-800-777-0133までお電話ください:

- 免許 (DL) および車両登録の情報、用紙、資料の取り寄せ/依頼
- オフィスの場所および営業時間
- 運転実技試験の予約
- DMV担当者と話す、または折り返し連絡の依頼

以下については、24時間年中無休の録音サービスを1-800-777-0133で提供しています:

- 請求通知に記載の更新識別番号 (RIN) による車両登録の更新クレジットカードまたは電子小切手による支払が可能です。
- 現地オフィス訪問の予約

お手元に免許 (DL) またはIDカードの番号、車両ライセンスプレート番号、および/または車両識別番号 (VIN) をご用意してください。

発語聴覚障害のある方は、通話無料番号1-800-368-4327までDMVサービスのサポートが必要な旨をお知らせください。上記電話番号で受信/対応されるのは、入力されたメッセージのみです。

本書の印刷費は広告スポンサーにより一部負担されています。広告スポンサーにより提供される製品/サービスはDMVにより販促/保証されるものではありませんが、広告スポンサーの寛大な貢献に心から感謝申し上げます。

本書での広告を希望される場合は、州出版物広告部事務局1-866-824-0603までご連絡ください。

一般情報

免責条項

本ハンドブックでは、カリフォルニア車両条例 (California Vehicle Code) (CVC) で規定されている法律および規制の概要を提供します。自動車両局 (Department of Motor Vehicles (DMV))、法執行機関法、および司法機関は、CVCの完全かつ正確な文面に従います。CVCおよびDMV手数料については、オンラインで www.dmv.ca.gov をご確認ください。また、DMV現地オフィスでCVCの写しを購入可能です。カリフォルニア運転者用ハンドブック (California Driver Handbook) に記載されている手数料は、変更される場合があります。

本ハンドブックは、主に、一般的なクラスC運転免許証 (DL) を対象としています。その他の免許 (DL) の種類および裏書き記録の詳細については、カリフォルニア商用運転者用ハンドブック (California Commercial Driver Handbook)、キャンピングカーおよびトレーラー用ハンドブック (Recreational Vehicles and Trailers Handbook)、救急車運転者用ハンドブック (Ambulance Drivers Handbook)、カリフォルニア保護者ティーンエイジャー向けガイド (California Parent-Teen Training Guide)、およびカリフォルニア単車用ハンドブック (California Motorcycle Handbook) をご参照ください。

正確な身分証明

カリフォルニア州免許/ID (DL/ID) カードの信頼性、整合性、機密性は、あらゆるレベルの政府、民間部門および一般公衆にとって最大の懸念事項です。

これらの文書が完全に証明され正確であることが極めて重要です。カリフォルニア州法では、オリジナルのカリフォルニア州免許/ID (DL/ID) カードの申請者全員に、合衆国 (米国) での合法的滞在の証明または身元/カリフォルニア居住を裏付ける文書の提出を義務付けています。合法的滞在または身分証明書に記載されている真のフルネームが、あなたの免許/ID (DL/ID) カードに印字されます。

例外: 2016年7月1日付けで、すべてのオリジナル免許/ID (DL/ID) 申請者に、カリフォルニア居住を十分に証明する文書の提出が義務付けられます。

基本情報

カリフォルニア州免許 (DL) は、公道を運転する許可を州から得ていることを示すものです。免許 (DL) は、ほとんどのDMV現地オフィスで申請可能です (ixページを参照)。

有効な免許 (DL) なしでカリフォルニア州内を運転することは、軽犯罪に当たります。上記を行った人物は召喚され、同車両は拘置され、裁判所に出廷しなければならない場合があります。

交通違反の前歴などが無い場合は、申請手数料を支払い、すべての適用される筆記試験に合格し、身体的および/または精神的条件を満たし、安全に運転する能力が実証された後に、免許 (DL) が交付されます。医学的症狀または障害がある場合は、運転実技試験が必要となる場合があります。また、現在の健康状態について医師の診断書が必要となる場合もあります。

カリフォルニア州 運転免許証

運転免許証が必要な 人は？

カリフォルニア居住者

公の高速道路を運転し、公的な駐車施設を利用するカリフォルニア居住者は、以下の場合を除き、カリフォルニア州免許 (DL) を所持しなければなりません：

- ・ 米国政府が所有／管理する車両を連邦の業務のため運転する米国政府当局者／従業員（商用自動車を運転する場合を除く）
- ・ 高速道路上を運行／移動しない農耕機器の運転または操作
- ・ 非公道向け車両で高速道路を横ぎる運転または操作

カリフォルニア居住の軍関係者 (米国軍)

現役軍務で州外の任地において有効なカリフォルニア州免許 (DL) を所有している場合、あなたがカリフォルニアを離れている全期間、およびカリフォルニア外へと円満除隊となった場合は除隊日から30日間は、あなたおよびあなたの配偶者のカリフォルニア州免許 (DL) は有効となります。上記30日に当たる期間は、免許 (DL) と除隊／解雇通知を携行してください (CVC §12817)。

カリフォルニア州免許 (DL) を延長する、Extension of License for Person in Armed Forces (DL 236) カードを取得するには、1-800-777-0133までお電話ください。

注意：免許 (DL) は、停止、キャンセル、取消されている場合は有効ではありません。

カリフォルニアに居住していない 軍関係者

18歳以上である場合は、追加情報として本ページの「カリフォルニア居住者 (California Residents)」および「カリフォルニア訪問中の成人 (Adults Visiting California)」の各セクションをご参照ください。軍延長期間の対象である免許保持者は、自身のステータスを法執行機関に証明するため、居住州からの書類を携行するものとします。

新規カリフォルニア居住者

カリフォルニア居住者となりカリフォルニア州内で車両を運転する場合には、10日以内にカリフォルニア州免許 (DL) の申請を行わなければなりません。居住は以下を含むさまざまな形態で立証されます：

- ・ 投票権を持つ選挙人としてカリフォルニア州内で登録する
- ・ カリフォルニアの大学／総合大学で州内学生授業料を支払う
- ・ 住宅所有者として資産税控除を申告する
- ・ その他の非居住者は対象とならない権限／恩恵を受ける

カリフォルニア訪問中の成人

居住州／国の有効な免許 (DL) を所持する18歳以上の訪問者は、居住州の免許 (DL) が有効である限りカリフォルニア州免許 (DL) を取得せずとも運転が可能です。

運転免許証を 取得する

オリジナルのカリフォルニア州免許 (DL) カードを申請する場合は、身元、住居 (該当する場合)、生年月日を証明する受理可能な文書を提示し、有資格であればソーシャルセキュリティナンバー (SSN) を提供しなければなりません。提供する文書は：

- 公証の写しまたは原本でなければならない
- 印影の刻印または実印の押印が含まれる場合あり
- コピー機による複写は不可
- 自身でラミネート加工したカード／文書の提示は**不可**

合法的滞在を証明する文書を提示する場合は、あなたの免許/ID (DL/ID) カードはその合法的滞在証明書と同一の日付に失効することがあります。文書上のあなたの氏名が免許/ID (DL/ID) カード申請書の氏名と異なる場合は、真のフルネームを証明する受理可能な文書を提示しなければなりません。指紋、署名、写真をとります (3ページの「一般のクラスC運転免許証の申請要件 (Application Requirements for a Basic Class C Driver License)」セクションを参照)。その他の免許/ID (DL/ID) カードの手続きには、写真付き身分証明書を提示しなければなりません。

受理可能な文書の例は以下の通りです：米国出生証明書、米国パスポート、米国軍IDカード、帰化証明書、永住者カード、または有効なI-94のある外国パスポート。I-94失効日が、免許/ID (DL/ID) カード申請日から起算して2ヶ月以上先であることが必須です。

真のフルネームを証明する文書の例は以下の通りです：養子縁組の結果の法定氏名を含む養子縁組文書、変更前および後の両方の法定氏名を含む氏名変更文書、婚姻証明書、ドメスティックパートナーシップ成立を確認する証明書または登録書、裁判所命令の結果の法定氏名を含む離婚文書。

受理可能な文書の完全なリストは、www.dmv.ca.gov または *Documents Required to Apply for a Driver License (FFDL 5A) Fast Facts* パンフレットに記載されています。

一般のクラスC運転免許証の申請要件

クラスC免許 (DL) を申請するには、以下が必須です：

- 記入／署名済みの運転免許証またはIDカード申請 (DL 44) 用紙を提出する。本用紙に署名することは、保安官から要請された場合に血中アルコール／薬物量を判定する化学物質試験を受けると同意することを意味します。この記述への署名を拒否すると、仮免許も免許 (DL) も交付されません。
- 身元、住居 (該当する場合)、生年月日を証明する受理可能な文書を提示する。
- 真のフルネームを提供する。
- SSNを提供する、有資格であるかどうかはソーシャルセキュリティ事務局 (Social Security Administration (SSA)) により電子的に確認可能。

- 返金不可である申請手数料を支払う。この手数料は12ヶ月間有効で、適切な筆記試験を3回まで受験できます。筆記試験および/または実技試験に3回不合格となった場合は、申請は無効となり、新規の申請と手数料が必要となります。この手数料で、仮免許と免許 (DL) の両方が交付されます (12ヶ月間に両文書の資格を得た場合)。申請が無効となった場合、文書を再提出し、申請手数料を再度支払い、必要な試験を再度受験しなければなりません。
- 視力検査に合格する。視力検査に合格するには、視力補正レンズ類の有無を問わず、バイオプティック伸縮式レンズまたは同種のバイオプティックデバイスを使用せずに片目の視力が20/200を超える、最低視力基準を満たすことが必須です (CVC §12805(b))。
- 写真撮影を受ける。
- 指紋スキャンを提供する。
- 自身の名を署名する。

成人の仮免許要件

18歳以上で申請要件を満たしており必要な試験に合格している場合は、カリフォルニア州仮免許の交付を受けることができます。

運転教習中は必ず仮免許を所持していなければなりません。随行運転者は、18歳以上で有効なカリフォルニア州免許 (DL) を所持していなければなりません。この人物は、常に車両を制御可能である近距離に着座していることが必須です。仮免許は単独での運転を許可するものではなく、DMV現地オ

フィスに実技試験を受けに行くときも例外ではありません。

プロによる自動車運転教育および実技講習を受けたい場合は、16ページの「自動車教習所 (Driving Schools)」セクションおよび17ページの「高齢運転者向けプログラム (Mature Driver Program)」セクションをご参照ください。

オートバイ (単車) の仮免許を所持している場合は、同乗者は認められず、乗車は日照時間中のみに限られ、高速道路を走行してはなりません。

オートバイの仮免許を取得するには、以下が必須です：

- 18歳以上である。
- 申請要件に記入する。
- 筆記試験に合格する。

成人の運転免許証要件

運転免許証を一度も交付されたことがない場合は、以下の基準満たさなければなりません：

- 18歳以上である。
- 仮免許の要件に従い準備ができた場合に、運転実技試験を受ける予約をする。実技試験を報告するときは、仮免許を携帯してください。
- 実技試験に合格する。試験に不合格であった場合は、2回目/それ以後の試験のための再試験手数料を支払い、日付を改めて実技試験を予約しなければなりません。

他州/外国の免許 (DL) を所持している場合は、以下が必須です：

- 仮免許に必要なすべてのステップを完了する。

- 有効な他州免許 (DL) をDMVへと携行する。他州の免許 (DL) は無効とされ返却されますが、商用運転免許証 (CDL) を申請する場合を除きます。

注意: 他州／合衆国海外領土の免許 (DL) 所持者の実技試験は、通常免除されます。しかし、DMVはあらゆる種類の免許 (DL) 申請に、実技試験を義務付ける場合があります。実技試験は、外国の免許 (DL) 所持者には必ず課されます。

運転免許証の クラス

クラスC運転免許証 -

- 以下を運転できます：
 - 車両総重量 (GVWR) が26,000ポンド (lbs.) 以下の二軸車
 - 車両総重量が6,000ポンド以下の三軸車
 - 40フィート以下の有蓋車
 - 二輪が前または後ろにある三輪オートバイ (単車)
 - 運転者を含め10人以上15人未満の乗員輸送のために設計されたマイクロバス

注意: マイクロバスはクラスC免許を所持していれば運転可能ですが、マイクロバスを運転するときに、クラスB免許に必要な健康診断の証明書を保有するものとします。運転者は、過去5年間に無謀運転、飲酒運転、または当て逃げで有罪判決を受けていない旨を述べ、偽証罪の罰則規定に基づき署名した声明を、マイクロバス内に保管しなければなりません (CVC §12804.9(j))。

- 以下をけん引できます：
 - トウドーリーを使用する場合はそれを含めた車両総重量10,000ポンド以下の単独車両
- 空荷時重量が4,000ポンド以上の車両の場合、以下をけん引できます：
 - 車両総重量10,000ポンド未満のトレーラーコーチまたは第五輪連結トレーラー (けん引が補償対象外である場合)
 - 車両総重量が10,000ポンド以上15,000未満の第五輪連結トレーラー (けん引が補償対象外、かつ裏書き条項ありの場合)
- 農家または農場従業員は以下を運転できます：
 - 農耕業務にのみ使用され、かつレンタルではない／補償対象外である場合、車両総重量26,000ポンド以下のあらゆる車両の組み合わせ

注意:

- クラスC免許所持者がけん引できる車両は1台までです。
- 乗用車は重量に関わらず、けん引できる車両は1台までです。
- 空荷時重量4,000ポンド未満の自動車は、総重量6,000ポンド以上の車両のけん引はできません (CVC §21715(b))。

その他の運転免許証クラス／裏書き条項は以下の通りです:

- 非商用クラスA
- 非商用クラスB
- 商用クラスA
- 商用クラスB
- 商用クラスC

- 単車クラスM1
- 単車クラスM2
- 商用裏書き条項：
 - ダブル／トリプル
 - 危険物
 - 旅客輸送
 - タンク車両
- 救急車運転証明書
- スクールバス裏書き
- けん引トラック運転証明書
- トランジット訓練証明書の検証
- 消防士裏書き

注意：商用免許を所持する消防士は、2年ごとに健康診断書 (DL 51) を提出しなければなりません。非商用免許を所持する消防士は、自己記入式の健康問診票 (DL 546) を提出可能です。

試験のプロセス

試験を受けられる場所

免許 (DL) サービスを提供するほとんどのDMV現地オフィスで、筆記試験、視力検査、および運転実技試験の受験が可能です。

時間節約のため予約をお願いします。オンラインでwww.dmv.ca.govにアクセスするか、通常の営業時間内に1-800-777-0133までお電話ください。

注意：DMVでは、試験所要時間を考慮して、筆記試験または音声試験の受付は4:30pmまでとなっています。筆記および視力検査は、オリジナルの免許 (DL) の申請または異なるクラスの免許 (DL) へのアップグレードの際に必須です。

カンニング

試験中の参照文献の利用は固く禁じられています。同文献には以下が含まれますがこれらに限定されません：カリフォルニア運転者用ハンドブック (*California Driver Handbook*)、カンニングペーパー、および/または携帯電話、小型コンピューターなどの電子通信デバイス。筆記試験中の参照文献の利用が発覚した場合、その筆記試験は「不合格」となります。また、あなたの運転免許または試験中にカンニングをほう助したその他の人物の運転免許に対して、DMVにより措置が講じられる場合があります。

DMVの試験

免許 (DL) 試験には以下が含まれます：

- 視力検査 (眼鏡またはコンタクトレンズを試験に持参してください)。
- 筆記試験。
- 運転実技試験 (必須である場合)。運転実技試験を受けるには予約をしなければなりません。実技試験には以下を随行してください：
 - あなたの古い免許 (DL) または仮免許 (所持している場合)。
 - 有効な免許 (DL) を所持する18歳以上の運転者。
 - 当該車両にかけられている適切な保険証。

重要：レンタカーを利用する場合は、実技試験申請者名がレンタル契約に記載されていなければなりません。契約から運転実技試験を除外してはなりません。

- 有効な登録を有する安全に運転できる車両。車両のブレーキランプ、クラクション、駐車ブレーキ、方向指示器が適切に作動するこ

とが必須です。装備されたタイヤがすり減っている（隣接する2つの溝の溝形深さが¹/₃₂インチ未満である）車両は不可。運転者側のウィンドウを下げられることが必須です。フロントガラスは、受験者および試験官の視野をまったく遮らない状態でなければなりません。少なくとも2つのバックミラー（1つは車両外左側に設置）があることが必須です。

- 車両のヘッドライト、フロントガラスワイパー、デフロスター、非常灯の制御スイッチの場所を質問されます。駐車ブレーキの使い方を実演しなければなりません。

注意: 車両が上記要件を満たさない場合、または受験者が運転実技試験中のシートベルト着用を拒否した場合は、日付を改めて実技試験を行います。

バックアップカメラおよび自動駐車といった機能は、実技試験では使用できません。

詳細については、DMVの運転実技試験 (*Driving Test*) (FFDL 22) 早わかり (*Fast Facts*) パンフレット、DMVビデオ、および模擬試験問題 (www.dmv.ca.govで入手可能) をご参照ください。

特別セクション - 未成年者

未成年者の仮免許要件

未成年とは、18歳未満の人物を指します。未成年者の場合は、申請書（免許（DL）または免許（DL）クラスの変更）に両親または法定後見人による署名があることが必須です。両親／保護者の共同親権を持つ場合は、両人が署名しなければなりません。

注意: 未成年者は、報酬を得る運転手として働くことも、生徒を乗せたスクールバスを運転することもできません。

仮免許を取得するには、以下が必須です:

- 15½歳以上18歳未満である。
- 運転免許証または身分証明カード申請書 (DL 44) 用紙に記入する。
- DL 44用紙に両親／保護者の署名をもらう。
- 筆記試験に合格する。試験不合格の場合は再受験する前に、試験に不合格となった日を含めずに7日間（1週間）待機しなければなりません。
- 15½～17½歳である場合、以下の証明書を提出しなければなりません:
 - 運転教育の完了（自動車運転教育所の修了証明）、または
 - 認可済みの総合運転教育／実技プログラムへの加入および参加（総合 [クラスルーム] 運転教育および実技プログラム参加の証明書）。詳細については、www.dmv.ca.govで入手可能な暫定運転免許 (*Provisional Licensing*) (FFDL 19) 早わかり (*Fast Facts*) パンフレットをご参照ください。

仮免許は、教官同乗の実技講習が始まるまでまたは17½歳になるまでは、無効です。

仮免許を所持しておりカリフォルニア州外で運転する予定がある場合は、その州／国での免許要件を確認してください。

注意: 17½歳以上である場合、運転教育／実技講習を完了せずとも、仮免許を取得可能です。しかし、18歳になるまで免許（DL）を取得することはできません。

未成年者の仮免許制限

実技講習を開始し、教官が仮免許に署名して発効させるまで、仮免許は無効です。練習は、カリフォルニア州免許を持つ運転者（両親、保護者、運転教官、配偶者、または25以上の成人）と一緒に行わなければなりません。この人物は、常に車両を制御可能である近距離に着座していることが必須です。仮免許では単独での運転は一切許可されず、DMV現地オフィスへと実技試験を受けに行くときも例外ではありません。

未成年者の運転免許証要件

以下が必須です：

- 16歳以上である。
- 運転教育および実技講習の両方を修了したことの証明。
- カリフォルニア州仮免許または他州の仮免許を6か月以上所持している（10ページの州外の未成年者セクションを参照）。
- 仮免許に両親／保護者の署名をもらい、カリフォルニア保護者ティーンエイジャー向けガイド (*California Parent-Teen Training Guide*) (DL 603) で説明されている通り、指導者付き運転練習を50時間を完了した（夜間の運転10時間を含む）ことを証明する。ティーンエイジャー向け情報についてはウェブサイト、www.dmv.ca.gov にアクセスしてください。または1-800-777-0133に電話して、本ブックレットを請求してください。
- 実技試験に合格する。仮免許の有効期間中に、実技試験を3回受験可能です。運転実技試験に不合格となっ

た場合は、2回目／それ以後の試験のための再試験手数料を支払い、試験に不合格となった日を含めずに14日間（2週間）待機しなければなりません。

暫定の免許（DL）が交付されたら、運転経歴に衝突または交通法違反の記録がない場合は、**単独**で運転可能です。

免許交付から最初の12か月間は、11 p.m.～5 a.m.の間に運転することはできません。**および**、免許を所持する両親／保護者、免許を所持する25歳以上の運転者、または免許を所持する認定自動車運転教官が同乗する場合を除き、20歳未満の人物を同乗させることはできません。

18歳となったときに、免許（DL）の「暫定」条件が撤廃されます。写真付き暫定免許（DL）をそのまま使うか、手数料を支払って「暫定（provisional）」の文字なしの免許を取得可能です。

例外 - 未成年者の運転免許証制限

法律により、合理的な交通手段がなく自動車の運転が必要である場合は、以下の例外が認められます。以下の例外のために運転が必要とされる日付およびその運転の必要が終了する日付を説明した署名入り書簡を保管および所持しなければなりません（法的に独立した未成年者はこの要件から除外）：

- 合理的なその他の交通手段が不十分であり運転しなければならない医療上の必要性。書簡に診断と回復予測日を記載し、医師により署名されなければなりません。

- 通学または学校認定の活動。書簡は学校校長、学長、または被指名人により署名されなければなりません。
- 雇用上の必要性および雇用の一環として車両を運転する必要性。書簡は雇用確認のため雇用主により署名されなければなりません。
- 肉親のために運転する必要性。書簡に、肉親のために運転する必要がある理由および終了予測日を記載し、両親／保護者より署名されなければなりません。

例外: これらの要件は、法的に独立した未成年者には適用されません。自身の法的独立の宣言が済んでいること、および両親／保護者の署名の代わりに賠償資力証明 (SR 1P) をDMVに提出することが必須です。

州外の未成年者

州外の未成年申請者は、3 ページの「一般のクラスC運転免許証の申請要件 (Application Requirements for a Basic Class C Driver License)」セクションで説明されている申請要件に必ず従い、運転免許証または身分証明カード申請書 (Driver License or Identification Card Application) (DL 44) 用紙に両親／保護者の署名をもらわなければなりません。

州外未成年者の仮免許

州外の未成年の仮免許申請者は、9ページの「未成年者の仮免許要件 (Minors' Permit Requirements)」セクションに記載されている要件を満たさなければなりません。また、運転教育および実技講習コースをカリフォルニア州以外で受けた場合は、他州中等学

校が記入した「カリフォルニア州外中等学校用 (To Secondary Schools Other Than California Schools) (DL 33) 用紙を、DMVで受理できる場合があります。DL 33用紙は、最寄りのDMVオフィスで、または電話で (1-800-777-0133) で入手可能です。DL 33用紙をあなたの他州中等学校に送付し、記入後あなた宛てに返送するよう要請してください。

州外未成年者の運転免許証

申請プロセスの一環として、他州の免許 (DL) を提示し、筆記試験に合格することが求められます。他州の免許 (DL) 所持者の実技試験は、通常免除されます。しかし、DMVはあらゆる種類の免許 (DL) 申請に、実技試験を義務付ける場合があります。

注意: 州外未成年申請者は、免許 (DL) 交付初年度または18歳になるまでは、カリフォルニア州法により、すべての暫定的制限の対象となります。

交通法違反

15～19歳の運転者の50%近くが、運転の最初の1年間で交通法違反で有罪となっています。

最もよくある違反は制限速度違反であり、多くの場合、車両の制御がきかなくなる結果となり、約50%のティーンエイジャーによる交通有罪判決の約50%を占めています。

交通法を違反すると、衝突を起こす可能性が高まります。

ティーンエイジャーの 交通事故死

15～19歳の運転者はどの年齢群よりも、交通有罪判決、衝突、負傷率が高くなっています。交通衝突は、ティーンエイジャーの死因のうち最多となっています。18歳未満である場合、致死的な衝突を起こすリスクは「平均的」な運転者の約2½倍です。負傷を伴う衝突のリスクは、「平均的」な運転者より3倍高くなります。

暫定運転免許証に対する措置

ティーンエイジャー群の衝突数は、成人運転者より平均2倍も多いですが、走行距離はわずか半分です。ティーンエイジャーの走行距離あたり衝突率は、成人運転者の走行距離あたり衝突率の4倍です。

新規運転者の交通事故死は、運転経験不足および車両に慣れていないこと、さらには自己および車両を限界まで酷使用する傾向が組み合わさって起こります。

暫定運転免許証の保持

DMVは運転経歴を追跡し、衝突や違反に基づき以下の通り措置を講じます：

- 違反切符が交付され裁判所に出廷しなかった場合は、DMVは裁判所への出廷があるまで運転免許を停止。
- 違反切符が交付され罰金の支払いを行わなかった場合は、DMVは罰金が支払われるまで運転免許を停止。
- 12カ月以内に「過失」衝突または有罪判決が1件ある場合は、DMVは警告通知を送付。

- 12カ月以内に2件目の「過失」衝突または有罪判決（もしくは両方の組み合わせ）がある場合は、免許を所持する両親／保護者またはその他の免許を所持する25歳以上の成人運転者が同乗しない限り、30日間の運転禁止。
- 12カ月以内に3件目の「過失」衝突または有罪判決（もしくはいかなる組み合わせ）がある場合は、6カ月間の免許停止および1年間の保護観察処分。
- 保護観察中にさらなる「過失」衝突または点数がつく有罪判決があった場合は、再度の免許停止。（少年裁判所で結審した交通法違反はDMVにも報告されます。）
- アルコールまたは規制物質の使用で有罪となり、かつ13～21歳である場合は、裁判所命令によりDMVは免許（DL）を1年間停止。無免許（DL）運転の場合は、裁判所命令によりDMVは免許申請資格を遅延させます。また、DUIプログラムを修了しなければなりません。

制限、停止、保護観察は、18歳の誕生日が過ぎてもその全期間が継続します。

運転経歴の内容によっては、その他のより厳しい措置が講じられる場合があります。運転免許の停止または取消しを受けている場合は、カリフォルニア州内で**運転してはなりません**ので注意してください。

常習的無断欠席— 13～18歳の個人

裁判所は、学校の常習的無断欠席で有罪判決を受けた個人の運転免許を停止、制限、遅延、または取消します。

未成年者と携帯電話

- ・ 未成年者が運転中に携帯電話を使用することは法律違反です。携帯電話が鳴った場合、その電話を受けてはなりません。または、テキストメッセージに対応してはなりません。
- ・ この法律違反で有罪となると、罰金の対象となります。

例外: 緊急事態に法執行機関、医療機関、消防署、その他の救急機関に連絡するため、携帯電話を使用することは可能です。

その他の免許交付に関する情報

紛失／盗難または損傷した運転免許証の再交付

免許 (DL) の紛失、盗難、損傷の場合には、DMV現地オフィスに来所のうえ運転免許証または身分証明カード申請書 (DL 44) 用紙に記入し、再交付の手数料を支払わなければなりません。写真付きIDの提示も求められます。DMVが身元を確認できない場合は、一時免許 (DL) の交付は行われません。

未成年者の場合は、DL 44用紙に両親／保護者の署名をもらいます。両親／保護者の共同親権を持つ場合は、両人が署名しなければなりません。

代替りの免許 (DL) が再交付されたら、以前の免許 (DL) はもはや有効ではなくなります。古い免許 (DL) を後日発見したら破棄してください。

氏名の変更

婚姻またはその他の理由で法的に氏名が変更となった場合は、必ずソーシャルセキュリティ事務局 (Social Security Administration (SSA)) で氏名変更を行ってからDMVに来所してください。

本人が免許 (DL) をDMVへと持参し、婚姻証明書または「真のフルネーム」を確認できる受理可能な文書 (3ページの「運転免許証を取得する (Obtaining a Driver License)」セクションを参照) も提出してください。運転免許証または身分証明カード申請書 (Driver License or Identification Card Application) (DL 44) 用紙に記入し、適用される手数料を支払わなければなりません。DMVが電子的にSSAとの間で、あなたの氏名、生年月日、およびSSNを確認します。

新しい写真、指紋、署名をシステム入力します。古い免許/ID (DL/ID) カードは無効となり、あなたに返却されます。

運転免許証の更新

DMVは、免許 (DL) の有効期限の約2カ月前に、名簿の住所宛てに更新通知を送付します。更新通知に記載の指示に従ってください。更新通知が送られてこない場合は、オンラインでまたは電話で、免許 (DL) 更新の予約を行ってください (ixページを参照)。

資格のある運転者は、DMVのウェブサイト (www.dmv.ca.gov) で、または郵便で免許 (DL) を更新することが可能です。

DMVは5年間有効な免許 (DL) を交付する場合があります。免許 (DL) は別途指定がない限り、免許 (DL) に記載される年の誕生日が期限となります。期限切れの免許 (DL) で運転することは法律違反です。

運転実技試験が、免許 (DL) 手続きの一環として必要となる場合があります。実技試験は年齢により義務付けられるものではありません。

DMVが身元を確認できない場合は、一時免許 (DL) の交付は行われません。

その他の種類の免許 (DL) については、カリフォルニア商用運転者用ハンドブック (*California Commercial Driver Handbook*)、キャンピングカーおよびトレーラー用ハンドブック (*Recreational Vehicles and Trailers Handbook*)、またはカリフォルニア単車用ハンドブック (*California Motorcycle Handbook*) をご参照ください。

郵便、インターネットによる更新

5年間の免許 (DL) 延長を2回連続で受けていない個人が以下に当てはまる場合は、筆記試験を受けずに郵便、インターネットで更新する資格を持つことができます。

- 現在の免許 (DL) が70歳になる前に期限切れになる。
- 保護観察期間中の免許 (DL) を所持していない (CVC §14250)。
- 過去2年以内に裁判所出廷または罰金支払いの书面通告に違反していない。
- 過去2年以内に、違法な血中アルコール濃度 (BAC) レベルでの運転、または化学物質/事前アルコールスクリーニング検査完了の不履行による、免停を受けていない。
- 違反点数合計が1点以下である。

運転免許証の延長

カリフォルニアを留守にする (最長1年間) 予定がある場合、**免許 (DL) が期限切れになる前に無料で1年間の延長を申請することが可能です。**この申請は以下まで郵送してください: DMV, PO Box 942890, Sacramento, CA 94290-0001。氏名、免許 (DL) 番号、生年月日、カリフォルニア州内住所、および州外住所を含めてください。制限

付き運転者には、この延長を申請する資格はありません。

運転免許証の所持

運転するときは常に免許 (DL) を携帯しなければなりません。保安官が確認を求めた場合は、必ず提示しなければなりません。衝突の場合は、関与したその他の運転者に免許を提示しなければなりません (74ページの「衝突に関与した場合 (Involved in a Collision)」セクションを参照)。

住所の変更

引越しをした場合は、10日以内に新住所をDMVに通知しなければなりません。住所の変更に手数料はかかりません。免許/ID (DL/ID) カードおよび車両の住所変更は、オンライン (www.dmv.ca.gov) でDMVに通知することが可能です。住所変更 (Change of Address) (DMV 14) 用紙をダウンロードして、用紙に記載の住所宛てに郵送してください。または、DMV (1-800-777-0133) まで電話してDMV 14の郵送を依頼してください。

住所変更の場合、新しい免許/ID (DL/ID) カードは交付されません。

新しい住所を小さな紙にタイプして署名と日付を入れ、新しい免許/ID (DL/ID) カードと一緒に携行することが可能です (テープやホチキスは使わないでください)。

現地オフィスで住所を変更する場合は、DMV係員が住所変更 (DL 43) 用紙をお渡しますので、記入して免許/ID (DL/ID) カードと一緒に携行してください。

注釈: 米国郵便サービスは一部のDMV書簡を転送しますが、DMVの名簿上の住所が正しい郵送先であることを徹底させるのは、あなたの責任です。

視力検査

DMVは、裸眼または補正レンズありで視力を測定して、すべての運転者を検査します。DMVの視力基準(20/40)に満たない場合は、眼科専門医の診察を受ける必要があります。DMV係員が、視力検査報告(DL 62)用紙をお渡ししますので、眼科専門医に記入してもらってください。視力が20/70以上であれば、視力の診断を受けるまでの間の運転を許可する30日間の一時免許(DL)が、DMVにより交付される場合があります。

免許(DL)を申請するすべての運転者は、少なくとも片目の視力が(最良に補正されて)20/200以上でなければ、免許(DL)は交付されません。良い方の目で20/200の視力基準を満たすため、バイオプティック伸縮式レンズまたは同種のレンズを使用することは禁止されています。

医療情報カード

血液型、アレルギー、医師名、その他の医療情報を記載するには、1-800-777-0133に電話のうえ医療情報カード(DL 390)を取得してください。免許/ID(DL/ID)カードと一緒に携行可能です。

臓器および細胞組織移植のための献体

交通事故死の場合に、自身の臓器・細胞組織を移植施術向けに提供することを登録可能です。免許(DL)またはID(DL/ID)カードの更新申請時に、申請用紙の「はい、私の氏名を臓器バンクに登録する(Yes, add my name to the donor registry)」ボックスにチェックを入れると、命の寄付カリフォルニア臓器細胞組織バンク(Donate Life California Organ Tissue Donor Registry)にあなたの氏名が登録されます。追加の情報が必要な場合は、「今回の登録は見送る(I do not wish to register at this time)」ボックスにチェックを入れ、命の寄付カリフォルニア(Donate Life California)に電話し、臓器・細胞組織提供に関する質問の回答を得てください。また申請用紙で、金銭的な寄付を行うことも可能です。「2ドルのボランティア寄付をして臓器・細胞組織提供をサポートする(\$2 voluntary contribution to support and promote organ and tissue donation)」ボックスにチェックを入れてください。

13歳以上18歳未満である場合に、臓器提供者として命の寄付カリフォルニア(Donate Life California)に登録するには、両親/法定後見人の許可が必要です。

臓器・細胞組織提供への同意は命の寄付カリフォルニア(Donate Life California)ウェブサイトでも可能ですが、免許(DL)またはIDの申請書の「はい、私の氏名を臓器バンクに登録する(Yes, add my name to the donor registry)」ボックスにチェックを入れ、DMVが新規手続き(再交付、更新、氏名変更、など)を処理するまで、ピンクの丸印がついた新しい免許(DL)またはIDカードは交付されません。臓器提供ステータスまたは情報を変更/更新する場合に、命の寄付カリフォルニア(Donate Life California)に連絡するのは、あなたの責任となります。臓器バンクの詳細、提供に関する制約追加、提供プロセスの詳細については、命の寄付カリフォルニア(Donate Life California)ウェブサイト

(donateLIFecalifornia.org)をご覧ください。または1-866-797-2366までお電話ください。

退役軍人称号および手当て情報

あなたは今までに米国軍で兵役に服したことがありますか？追加で5ドルの手数料を支払うと、免許/ID (DL/ID) カードに「退役軍人 (VETERAN) の文字を入れて、米国軍で兵役に服したことを表示できるオプションをご用意しています。またDMVでは、カリフォルニア合衆国退役軍人省 (Department of Veteran Affairs) に照会して、米国軍服務中に得た手当ての資格を判定することもできます。

退役軍人称号を得るには？

- 退役軍人サービスオフィサー (County Veteran Service Officer) (CVSO) を訪問して、署名および認定された退役軍人ステータス検証用紙 (Veteran Status Verification Form) (VSD-001) を取得してください。
- 詳細については、DMVウェブサイト (www.dmv.ca.gov) をご覧ください。または、退役軍人ですか？ (Are You a Veteran?) (FFDL 43) 早わかり (Fast Facts) パンフレットをご参照ください。

カリフォルニア合衆国退役軍人省 (California Department of Veterans Affairs (CalVet)) CalVetコネクティブプログラムでは、有資格者に雇用、住居、教育、ヘルスケアサービスといった手当に関する情報を通知できるようにします。運転免許証または身分証明カード申請書 (Driver License or Identification Card Application (DL 44) 用紙の「兵役に服したことがある場合、資格のある手当情報の通知を受けますか？

(If you have served, would you like to receive benefits information for which you may be eligible?)」ボックスにチェックを入れてください。DMVがあなたの氏名および郵送先住所をCalVetへと転送して、手当情報があなた宛て通知されるようにします。

最寄りのCalVet事務局を調べるには、電話帳の現地政府リストをご参照ください。もしくは、CalVetウェブサイト (www.calvet.ca.gov) またはDMVウェブサイト (www.dmv.ca.gov) をご覧ください。

選挙人登録

オリジナルの免許/ID (DL/ID) を申請する、免許/ID (DL/ID) を更新する、または住所の変更を郵送またはインターネットで行うときに、自身を選挙人としての登録できます。または、選挙人登録を更新できます。詳細については、DMV ウェブサイト (www.dmv.ca.gov) をご覧ください。

無免許の運転者

あなたの車両を、無免許の人物または免許を停止されている人物に貸すことは、法律違反です。無免許の人物があなたの車両を運転して捕まった場合は、車両が30日間拘留される場合があります (CVC §14607.6)。

いかなる年齢のいかなる人物も、有効な免許 (DL) または仮免許を所持せず、高速道路または公共駐車施設で運転してはなりません。また法律により、商用車両を公道または高速道路で運転する人物を雇用、許可、認定するには、その車両クラスの運転免許証の所持が必須であると規定されています。

長距離通商チャーターまたは危険物資／廃棄物輸送のための、ほとんどの商用車両を運転する人物は、21歳以上でなければなりません。

外交員用運転免許証

米国國務省交付の有効な外交員用免許 (DL) を所有する非居住者は、カリフォルニア運転免許証要件を免除されます。

身分証明 (ID) カード

DMVは、有資格のあらゆる年齢の個人向けにIDカードを交付します。オリジナルのIDカードを取得するには、生年月日/合法的滞在を証明する文書を提示し、ソーシャルセキュリティナンバー (SSN) (3ページの「運転免許証を取得する (Obtaining a Driver License)」セクションを参照) を提供しなくてはなりません。IDカードは、交付日から6回目の誕生日まで有効です。IDカードの手数料は、特定の公的支援プログラムの要件を満たす場合は、減額されることがあります。カリフォルニア身分証明カードの要件 (California Identification Card) (FFDL 6) 早わかり (Fast Facts) パンフレットをご参照ください。

注意: 個人がIDカードの手数料減額の要件を満たすかどうかは、政府/非営利組織により判定されます。

62歳以上である場合は、10年間有効な**無料**のシニア市民IDカードを取得可能です。

身体・精神 (P&M) 障害者向けの無料IDカード

身体的または精神的 (physical or mental (P&M)) 障害のある運転者は、その都度医師による診察を受ける、または5年ごとより頻繁にDMV試験官による再試験を受けて、期間制限付き免許 (DL) を取得することが可能です。

P&M障害により安全に運転することができなくなった運転者は、特定のガイドラインを満たす場合、有効な免許 (DL) を無料のIDカードと交換することが可能です。追加情報については、オンライン (www.dmv.ca.gov) でご確認ください。または、1-800-777-0133までお電話ください。

身分証明 (ID) カード郵送/インターネットでの更新

IDカードを郵送/インターネットで更新できる資格のある個人には、現在のIDカードの有効期限日の約60日前にまでに通知を送付します。減額手数料のIDカードは、郵送またはインターネットでは更新できません。

通常IDカード (62歳未満向け) には手数料が必要ですが、シニア市民IDカードを申請する場合は、シニア市民IDカード (62歳以上向け) の手数料は無料となっております。

自動車教習所

運転の仕方を習うには、私立/公立のハイスクールまたは州認可の専門の自動車教習所のいずれかで、有資格者から指導を受けてください。

DMVは、厳格な資格基準を満たすカリフォルニア州内の専門の教習所および指導者に、ライセンスを交付しています。各学校は賠償責任保険をかけ、約定を保持し、DMV査察向けに修了記録を維持しなければなりません。車両は年次査察の対象となります。指導者は、3年ごとに行われる筆記試験に合格しなければなりません。または、交通安全分野の教育を引き続き受けていることを証明しなければなりません。専門の自動車教習所のサービスを利用する場合は、指導者にIDカードを提示するよう求めてください。追加情報については、オンライン (www.dmv.ca.gov) でご確認ください。または、**自動車教習所**を選ぶ (Selecting a Driving School) (FFDL 33) 早わかり (Fast Facts) パンフレットをご参照ください。

高齢運転者向けプログラム

高齢運転者向けプログラム (Mature Driver Program) は、55歳以上の運転者向けの8時間のコースです。本コースでは、高齢運転者に特に関連する各種トピックについてお話しします。DMV認定のコースプロバイダーで講習可能です。詳細については、DMV ウェブサイトをご覧ください。

本クラスを受講し修了証書を受けた人物には、保険会社より割引料金が提供される場合があります。証明書は3年間有効で、更新は4時間のコースを受講すると可能です。

歩行者の責任

歩行者 (ジョギング中を含む) は交通条件に注意を払うものとします。道路横断時に優先権が自分にあると仮定する前に、車両運転者に注意してください。

ハイブリッド/電動車両は電力駆動中は実質的に音がせず、これらの車両が交差点に近づいてきても聞こえない可能性があるため、留意してください。

歩行者用横断歩道や信号のない交差点やエリアで道路を横断する場合は、車両に優先権を譲ってください。

注意しましょう: 運転者と目が合ったからといって、運転者が優先権を譲るとは限りません。

縁石/その他の安全な場所を突然離れないでください。車の通行路へと歩き/走り出すと、接触事故の危険があります。これは、横断歩道がある場所にも当てはまります。法律により、運転者は常に歩行者に優先権を譲らなければならないと規定されていますが、運転者があなたへの接触を回避すべく停止できなかつた場合に、はねられるリスクがあるということに注意してください。

歩行者としての妨害行為は避けてください。移動中に携帯電話または電子デバイスは使用しないでください。車両またはその他の歩行者にとって危険な行為は回避し、常に身の回りに注意を払ってください。

常に交通信号に従ってください。交差点に歩行者信号または交通信号がある場合は、歩行者規則に従ってください (22ページおよび23ページを参照)。信号機で交通整理されていない交差点では、運転者は、**ペイントされた/されていない横断歩道内の歩行者に優先権を譲るよう義務付けられています。**

交通信号が緑または「WALK」に変わったら、左を見て、右を見て、もう一度左を見て、信号が変わる前に交差点に進入した車両に優先権を譲ります。

道路の分離帯を超えた後に交通信号が点滅し始めた、または「DON'T WALK」や手のひらの図像に変わったら、そのまま道路を横断して構いません。

道路横断中に不必要に交通を停止/遅延させないでください。

歩行者の有料橋/高速道路の横断は認められていませんが、歩道および歩行者通行許可が記述された標識がある場合を除きます。

歩道がない場合は、対向車側の路肩を歩行してください (18ページの図を参照)。歩行者通行禁止とか書かれた標識がある場所で、歩行/ジョギングしないでください。自転車用レーンは、歩道がない場合を除き、歩行/ジョギングしないでください。

乗員保護

シートベルト



夜間は、以下により自身をより目立たせてください：

- ・ 白や淡い色、または反射素材付きの衣料を着用する
- ・ 懐中電灯を携行する

新テクノロジー

車両には、さまざまな新テクノロジーが装備されている場合があります。また携帯電話で会話したり、電子デバイスから音楽を流すことができる機能が付いている場合もあります。このようなテクノロジーは増加傾向にありますが、道路への注意を怠らず、運転の邪魔になるものは避けることが重要です。テクノロジーにより気が散る状況を減らすヒントをご紹介します：

- ・ 運転中にナビゲーション指示の入力は行わない
- ・ 運転中に音楽またはその他の電子デバイスの調整は行わない
- ・ ナビゲーションデバイスについては、できる限り音声ナビゲーション機能を使用する

注意：バックアップカメラおよび自動駐車といった機能は、実技試験では使用できません。実技試験の目的は、あなたの運転技能を示すことです。

シートベルトは腰ベルトと肩ハーネスからなり、ほぼ全種類の衝突事故で生存の可能性が高まることが分かっています。シートベルトは、良好に機能することが必須です。あなたと8歳以上の乗員または身長4フィート9インチ以上の児童全員が、シートベルトを締めていない限り、公道および私有所有物（公共駐車場など）で車両を運転してはなりません。8歳未満／身長4フィート9インチ未満の児童は、連邦認可のチャイルドシートに着座しなければなりません。

あなたおよび全乗員がシートベルトを着用しなければなりません。違反した場合は、**あなた**および/または乗員が召喚されます。乗員が16歳未満で彼／彼女がシートベルトを着用していなかった場合は、あなたが召喚されます。

車両にエアバッグが装備されているとしても、常に（肩ハーネスを含め）シートベルトを使用してください。旧式の車両に、肩ハーネスまたはシートベルトを取り付け可能です。運転中に腰ベルトのみを着用していた場合でさえも、衝突事故での生存率は腰ベルト未着用の場合より2倍高くなります。腰ベルトと肩ベルトを着用すると、衝突事故での生存率は3～4倍高くなります。車両に腰ベルトと肩ベルトが別々に装備されている場合は、腰ベルトと肩ベルトの両方を使用しなければなりません。

妊娠中の女性は、腰ベルトをできる限り腹部下方で締め、肩ストラップは胸の間から腹部膨らみの側部を通るように締めます。

警告:シートベルトの着用により、衝突の際に車両から投げ出されるリスクが低下します。肩ハーネスとシート(腰)ベルトを取り付け/使用していない場合、衝突事故で深刻または致命的な負傷が起こる場合があります。腰ベルトのみでは、脊柱および腹部の負傷の割合が、特に児童で増加します。肩ハーネスが車両に装備されていない場合は、取り付けることが可能です。

シートベルトに関する迷信

衝突試験により、安全ベルトで負傷/死亡件数を減らせることが、証明されています。以下の迷信を聞いたことがありますか？

「シートベルトにより車内に閉じ込められる可能性がある」。実際のところ、シートベルトを外すのには1秒とかかりません。この迷信は、炎に包まれた/深水中に沈んだ車両についてよく用いられます。シートベルトにより「衝撃により意識不明になる」のが避けられる確率が高くなります。意識があれば、そのような状態になっても生存できる可能性は大いに高まります。

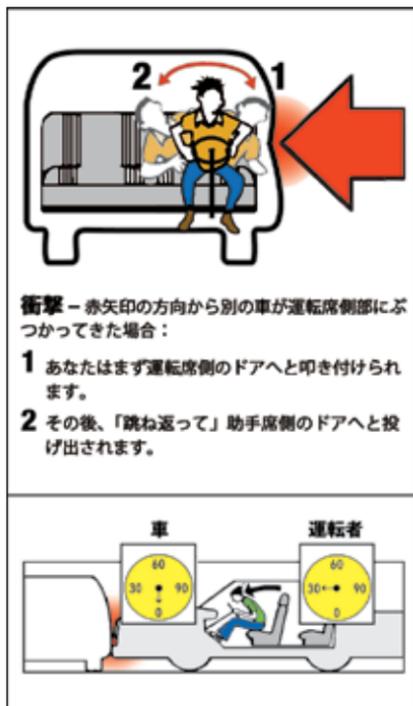
「シートベルトは長距離移動には有用だが、近所で運転するときは必要ない」。すべての交通事故死の半数以上が、自宅から25マイル以内で起こっています。あなたの命および乗員の命を危険にさらさないでください。走行距離に関わらず運転するときは必ずベルトを締めてください。

「衝突事故で車から投げ出され、かすり傷程度で助かった人がいる」。衝突事故で生存する確率は、衝撃で車外に投げ出されなかった場合は、5倍高くなります。シートベルトにより、道路に投げ出されて他の車両にひかれる可能性がなくなります。

「近くで買い出しに行くだけなら、子供をチャイルドシートに固定する必要はない」。車両衝突事は、回避可能な児童の死亡件数のトップとなっています。法律により、8歳未満/身長4フィート9インチ以上の児童は、適切な安全ベルトでしっかりと固定すること、または8歳未満/身長4フィート9インチ未満の児童は、連邦認可のチャイルドシートに固定することが義務付けられています。

以下のイラストは衝突事故で何が起こるかを図解したものです。横からぶつけられた場合、衝撃により座席の前後に揺すぶられる可能性があります。シートベルトと肩ハーネスでより良いポジションが保たれますので、車両を制御し深刻な負傷を最低限に抑えることができます。

衝突事故の場合、車両は停止しますが人間はは、ダッシュボードまたはフロントガラスにぶつかるまで走行中と同じ速度で進み続けます。この動きが時速30マイルで起こる場合は、3階建てビルから地上に打ちつけられるのと同程度の衝撃となります。



衝撃 - 赤矢印の方向から別の車が運転席側部にぶつかってきた場合：

1 あなたはまず運転席側のドアへと叩き付けられます。

2 その後、「跳ね返って」助手席側のドアへと投げ出されます。

チャイルドシートと安全シート

児童は身長および年齢により、連邦認可のチャイルドシートまたは安全ベルトのいずれかで、固定することが義務付けられています。

- 8歳未満の児童は、連邦認可のチャイルドシートに適切に固定しなければなりません
- 8歳未満の児童は、以下の場合は連邦認可のチャイルドシートを取り付けた助手席に乗せることが**可能**です：
 - 後部座席がない場合
 - 後部座席が横向きジャンプシートである場合
 - 後部座席が後ろ向きシートである場合

- チャイルドシートを後部座席に適切に取り付けられない場合
- すべての後部座席が7歳以下の児童で占められている場合
- 医療上の理由により児童を後部座席に着座させられない場合
- 以下の場合は、児童をエアバッグ搭載車両の助手席に乗せては**なりません**：
 - 後ろ向きのチャイルドシートを利用
 - 1歳未満の乳児である
 - 体重が20ポンド未満である
- 8歳以上または身長4フィート9インチ以上の児童は、連邦基準を満たす安全ベルトで適切に固定することが可能です

注意：チャイルドシートの取り付けについては、現地法執行機関または消防署に連絡の上確認してください。子供の成長に従い、チャイルドシートが適切なサイズであるかどうかをチェックしてください。

エアバッグで安全乗車

エアバッグは、シートベルトのみ使用する場合より、安全性が高くなる機能です。ほとんどの人々は手順を踏むことにより、エアバッグ機能をオフにすることなく、エアバッグによるリスクを解消／低減できます。最大のリスクは、エアバッグに近づき過ぎることです。エアバッグは膨らむのに約10インチのスペースが必要です。エアバッグカバーから10インチ以上（ハンドルを中心から胸骨までを測定して）離れた位置に乗車しますが、車両の制御にまったく影響が

ないことが条件です。エアバッグから10インチ以上離れたところに着座して安全運転できない場合は、車両のディーラーまたは製造会社に連絡して、エアバッグから離れて座るその他の方法についてアドバイスを受けてください。

助手席の乗員も、助手席側のエアバッグから10インチ以上離れて着座してください。

側面衝突エアバッグ

側面衝突エアバッグにより、側面衝突の衝撃から成人を守る、安全性がさらに高まります。しかし、側面エアバッグのすぐ側に着座する児童には、深刻または致命的な負傷のリスクがあります。エアバッグのデザインおよび性能は多様であるため、児童を乗せる場合は、側面エアバッグ利用に関わるメリットとリスクを検討すべきです。側面エアバッグが膨らんだ場合に寄りかかる位置にいる児童に、深刻な負傷のリスクがあります。年齢および体重に適した正しく取り付けられたチャイルドシートに乗せられている児童には、深刻な負傷のリスクはありません。これらの児童は通常、側面エアバッグが膨らむときの経路内に着座していません。

自動車内の付き添いなしの児童

児童を付き添いなしで車内に残すことは、**決して認められない行為**です。

付き添いなしで6歳以下の小児を自動車内に残すことは違法です。

違反者には裁判所より罰金が科せられ、地域社会教育プログラムへの出席が義務付けられます。また、児童を付き添いなしで車内に残し、その児童が負傷した／緊急医療サービスが必要となった／死亡した場合は、DMVおよび裁判所によりさらに厳しい処分が科されます。

注意:児童が12歳以上である場合は、付き添いなしで自動車内に残すことが可能です。

「ながら」運転

「ながら」運転とは、車両の安全運転を妨げる行為のことです。以下の3種類があります：

- 道路から視線を逸らす結果を招くもの
- 道路に対する認知力後退を招くもの
- ハンドルから手を離す結果を招くもの

約80%の衝突事故および65%のニアミス事故に、ある種の「ながら」運転が関与しています。国家道路交通安全局 (National Highway Traffic Safety Administration) (NHTSA) およびバージニアテックトランスポートーションインスティテュート (Virginia Tech Transportation Institute) (VTTI) により発表された「100カーナチュラリスティックドライビングスタディ (100-Car Naturalistic Driving Study)」(2006年) では、衝突事故の前に運転者は3秒間以上道路から目を逸らしていたと結論付けられています。

「ながら」運転を引き起こし車両衝突事故に繋がる挙動の例は、以下の通りです：

- 手持ち式デバイス (すなわち携帯電話、音楽デバイス) を使用する
- 車内の物品に伸ばす
- 車外の物品／事象に目をやる
- 文字を読む
- 飲食する
- 化粧 (メイク) をする

運転中に走行している道路の条件やその他運転者の挙動が唐突に変わった場合は、反応する時間はわずか、またはまったく残されていません。

安全に運転しましょう。常に運転に集中して、道路から目を逸らさず、ハンドルを握ることを忘れないでください。

衝突事故および妨害に関する詳細については、「ながら」運転 (Driver Distraction) (FFDL 28) 早わかり (Fast Facts) パンフレットをご参照ください。

猛暑のリスク

「自動車内の付き添いなしの児童 (Unattended Children in Motor Vehicles)」セクションで述べた通り、付き添いなしで未成年の児童を車内に残すことは法律違反です (CVC §15620)。また同様に重要な事項として、児童および/または動物を暑い車内に残すことは危険であり違法であることが挙げられます。直射日光下では、窓を多少開けておいたとしても、駐車中の車両内の気温は急速に上昇します。車両内の気温は、外気温より華氏40～50度ほど高くなります。

熱に長時間さらされると脱水症、熱中症、死亡に繋がる可能性があります。カリフォルニア車両条例 (California Penal Code) §597.7は、熱により動物の健康/福利が脅かされる環境下の自動車内に、付き添いなしで動物を残す/監禁することを禁じています。あなたにとって暑過ぎる場合は、子供やペットにとっても暑過ぎるということを忘れないでください。

交通整理

信号

赤信号—赤い信号は「止まれ (STOP)」を意味します。赤信号では停止後に右折することが可能です。歩行者、自転車、危険な至近距離の車両には、道を譲って



ください。右折は安全な場合のみ行ってください。「NO TURN ON RED」標識がある場合は曲がらないでください。

赤矢印—赤い矢印は「止まれ (STOP)」を意味します。緑信号または緑矢印になるまで止まったまま待ちます。赤矢印のときに曲がらないでください。



点滅赤信号—点滅する赤い信号は「止まれ (STOP)」を意味します。停止後、安全であれば進むことができます。優先権規則に従ってください。



黄信号—黄色い信号は「注意 (CAUTION)」を意味します。まもなく赤信号に変わろうとしています。黄信号を目にしたとき、安全に停止できる場合は停止します。安全に停止できない場合は、注意して交差点を渡ります。



黄矢印—黄色い矢印は「保護された」右左折時間が終わることを意味します。次に出る信号に従う準備をしてください (緑信号、赤信号、または赤矢印に変わります)。



点滅黄信号—点滅する黄色い信号は「注意して進め (PROCEED WITH CAUTION)」を意味します。徐行して交差点に進入する前に注意を払います。歩行者、自転車、交差点内の車両に道を譲ってください。点滅黄信号で必ず停止する義務はありません。



点滅黄矢印—この信号は右左折は許可される (保護されない) が、まず対向車および歩行者に道を譲り、その後注意して進まなければならないことを意味します。



緑信号—交差点内のあらゆる車両、自転車、歩行者に優先権を与えます。緑の信号は「進め (GO)」を意味します。左折をする場合は、対向車両、自転車、歩行者に危険をおよぼす前に、曲がり切る十分なスペースがある場合にのみ行きます。信号が赤になる前に完全に渡ることができない場合は、交差点に進入しないでください。交差点をブロックすると、召喚される場合があります。



緑矢印—赤い矢印は「進め (GO)」を意味します。交差点内にいる車両、自転車、歩行者に道を譲ってから、矢印が指す方向に曲がらなければなりません。緑矢印では「保護された」右左折を行うことができます。緑矢印が出ている間は、対向車両、自転車、歩行者は赤信号で停止されます。



信号が作動していない (停電)—信号が作動していません。および/または信号が点灯していません。全方向に一時停止 (STOP) の標識がある交差点と見なして、注意して進んでください。

歩行者用信号機

歩行者用の信号には、以下の例と同様の文字または図像が示されます：

「Walk」または「歩く人 (Walking Person)」の信号は、合法的に道路を横断できることを意味意味します。



「Don't Walk」または「手のひら (Raised Hand)」の信号は、道路を横断してはならないことを意味します。



点滅する「Don't Walk」または点滅する「手のひら (Raised Hand)」の信号



は、まもなく信号が変わるため道路の横断を開始してはならないことを意味します。歩行者が信号の点滅開始後に道路を横断し始めたら、その歩行者が道路を横断し終わるまで待ってから進んでください。

カウントダウン付き信号は、横断できる残り秒数を示します。これらの信号では、横断期間がまもなく終わる場合に歩行者が速度を上げて渡るとい、柔軟性がもたらされます。

一部の信号では、**ブザー音**または**鳥の声**または**音声メッセージ**が流れる場合があります。これらの信号は、盲目/視覚障害のある歩行者の道路横断を手助けする目的で設計されています。

多くの信号では、歩行者用ボタンを押して「Don't Walk」または「手のひら (Raised Hand)」の信号を、有効化しなければなりません。歩行者用信号がない場合は、車両用信号に従ってください。

交通標識

標識の形と色を見れば、その標識が示す情報の手がかりが得られます。よく使用される形は以下の通りです：

八角形の赤い**STOP**標識は、この標識がある場所では必ず、完全に「停止 (STOP)」しなければならないことを意味します。



白い停止線 (道路にペイントされている太い白線) で、または横断歩道に進入する前に停止します。道路に停止線または横断歩道がペイントされていない場合は、交差点に進入する前に停止します。

赤と白の規制標識



Uターン禁止

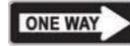
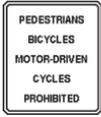


左折禁止



右折禁止

白の規制標識



高速道路工事・補修標識



誘導標識



危険物積載札



速度の遅い車両



警告標識



Slippery When Wet
(降雨時スリップ注意)



Merging Traffic
(合流車注意)



Divided Highway
(分離高速道路)



Sharp Turn
(急カーブ)



Two Way Traffic
(二方向通行)



Lane Ends
(車線終り)



End Divided Highway
(分離高速道路終り)



Traffic Signal Ahead
(信号機あり)



Pedestrian Crossing
(歩行者横断路)



Added Lane
(車線追加)



Crossroad
(十字路)



Stop Ahead
(一時停止あり)



Yield Ahead
(他者優先路あり)



Directional Arrow
(方向指示矢印)



Curve
(カーブ)



“T” Intersection
(「T」字路)



Winding Road
(屈曲路)

詳細は以下をご覧ください：

www.dot.ca.gov

全方向の通行を確認してから進みます。

逆三角形の赤いYIELD標識は、徐行して必要に応じて停止し、先に行く車両、自転車、歩行者に道を譲る準備をしなければならないことを意味します。



四角い赤と白の規制標識は、その標識の指示に従わなければならないことを意味します。



例えばDO NOT ENTER標識は、その標識が掲示されている場所(通常高速道路の出口ランプ)の道路/出口ランプに進入してはならないことを意味します。WRONG WAY標識は、DO NOT ENTER標識と共に掲示される場合があります。これらの標識両方を目にした場合は、道路の端へと車を寄せ停止してください。あなたは反対車線に入っています。安全である場合は、Uターンして今通ってきた道路を戻ってください。夜間に反対車線に入ると、道路反射板がヘッドライトで赤く光ります。



赤い円に赤い線が引かれた標識は、常に「禁止(NO)」を意味します。円内に示されている図像が、禁止されている内容です。この標識には文字が併記されている/いない場合があります。



黄と黒の丸い標識は、鉄道の踏切が近くにあることを示します。



白地にRAILROAD CROSSINGと記されたX型の標識は、見通し、音を聴き、徐行し、必要に応じて停止に備えることが必須であることを意味します。列車を先に通してから進みます。



五角形の標識は、学校が近くにあることを示します。横断歩道に児童がいる場合は停止してください。



ダイヤ型の標識は、前方に特定の道路条件および危険があることを警告します。警告標識の多くはダイヤ型です。

白い長方形の標識は、重要規則に従わなければならないことを意味します。

一部の警告標識は、地の色が蛍光イエローグリーンです。これらは、歩行者、自転車、学校、公園、スクールバス、スクールバス昇降ゾーンに関連する条件を警告する標識です。形と色に関わらずすべての警告標識に従ってください(例については24ページおよび25ページを参照)。

道路法および 道路規則

優先権の規則

一般情報

優先権規則に、思いやりと常識を組み合わせることが、交通安全の振興に役立ちます。他者(特に歩行者、オートバイ運転者、自転車運転者)の優先権を尊重することが重要です。周りの運転者があなたに優先権を与えるはずだと仮定してはなりません。衝突事故の回避に役立つ場合は、あなたの優先権を譲ってください。

他者の優先権の**尊重**は、横断歩道を渡る歩行者に道を譲る、または自転車やオートバイの優先権に十分注意する、といった状況に限定されません。オートバイ運転者は、一時停止標識/信号での停止を怠る、速度を出し過ぎる、安全に欠けた車線変更をする、不法な右左折をするといった交通法違反をせずに、他者の優先権を**尊重**しなければなりません。統計が示すところによれば、カリフォルニア州内の負傷衝突事故のかかなりの割合が、優先権違反により引き起こされています。

歩行者

歩行者の安全は深刻な問題です。歩行者は徒歩で移動する、または自転車以外の乗り物（ローラースケート、スケートボード、など）を使用する人物です。また歩行者は、三輪車、四輪車、車椅子を使用して移動する身体障害者である場合も考えられます。

カリフォルニアでは歩行者の死亡数は、全交通死亡事故の約22%を占めます。歩行者が近くにいるときは、突然道路を渡ってくる可能性がありますので、注意して運転してください。

歩行者がハイブリッド/電気自動車の近くを歩く場合は、これらの車両は運転中もほぼ無音であるため、リスクが高まります。歩行者の近くを運転するときは特に注意を払います。

- 歩行者の優先権を**尊重**してください。歩行者が角またはその他の横断歩道を渡っている場合は、横断歩道がブロックの中ほどや信号のある/ない角にあったとしても、横断歩道のラインがペイントされているか/いないに関わらず、常に停止してください。

- 横断歩道で停止している車両の追い越しは禁止されています。あなたからは見えない歩行者が道路を渡っている可能性があります。停止し、すべての歩行者が渡り終わったら進んでください。
- ドライブウェイまたは路地りに入りする場合を除き、歩道上を運転することは禁止されています。横断時はすべての歩行者に道を譲ってください。
- 横断歩道内での停止は禁止されています。歩行者への危険行為にあたります。
- 歩行者が目を合わせてきたら、彼/彼女は道路を渡る準備ができていて、ということをお忘れなく、その歩行者に道を譲ってください。
- 高齢の歩行者、障害のある歩行者、子供連れの歩行者は、道路を渡るのに時間がかかりますので、余裕をもたせてください。
- 歩行者に関する標識に従ってください。例は以下の通りです：



重要：盲目の歩行者は車両の音を頼りに、近くに車がいるかどうかを判断しています。横断歩道から5フィート以内で車を停止させることが重要です。ハイブリッド/電気自動車の運転者は、特に注意しなければなりません。この種の車両はエンジン音が静かであるため、盲目の歩行者が近くに車はいないと仮定する恐れがあるからです。以下に従ってください：

- 盲目の人物が杖を引くまたは交差点から数歩離れた場所にいる場合、この挙動は通常、運転者が先に進むという意味です（盲目歩行者に関する追加情報は61ページを参照）。

横断歩道

横断歩道とは、歩行者通行のためにとってある道路の一部です。ほとんどの交差点に歩行者用の横断歩道があり、道路上にラインがペイントされている／いない場合があります。ほとんどの横断歩道は角にあります。ブロックの中ほどにあるケースも見られます。角を曲がる前に、歩行者が道路を渡っていないか見渡してください。**ペイントされている／いない横断歩道内にいる歩行者に、優先権があります。**歩行者に優先権があるとしても、彼らもまた道路の規則を守らなければなりません。歩行者は、縁石またはその他の安全地帯を急に離れて車が通る道へと進入してはなりません。これにより即時の危険が生じます。さらに歩行者は、横断歩道内で不必要に止まったり、交通を遅延させてはなりません。

運転中に横断歩道にさしかかったら、歩行者の安全を守るため注意を払い減速しなければなりません。CVC §21950の規定の通り、歩行者の安全を守るため停止しなければならない場合があります。

横断歩道は多くの場合、白いラインでペイントされています。黄色の横断歩道ラインは、スクール横断帯などにペイントされています。住宅エリア内の横断歩道は多くの場合、ペイントされていません。

一部の横断歩道には、歩行者が横断する可能性を警告する、点滅信号が付いています。点滅しているかどうかに関わらず、歩行者がいらないか見渡し停止に備えてください。

交差点

交差点とは、ある道路が別の道路と出会う場所です。交差点には、十字路、T字路、路地、高速道路入口、その他の車両が通る異なる高速道路／道路の交差場所が含まれます。

交差点を通り過ぎることは、車両運転者にとって最も複雑な交通状況の1つです。交差点での衝突事故は、連邦道路管理局によると、報告された全衝突事故の45%以上、および死亡事故の21%を占めます。

- 「STOP」標識または「YIELD」標識のない交差点では、徐行しながら停止に備えてください。すでに交差点に入っている、または交差点に進入したばかりの、車両および歩行者に道を譲ります。また、先に来ていた車両／自転車に、**または同時に**交差点に来た場合はあなたの右手側の車両／自転車にも道を譲ります。
- 「STOP」標識または「YIELD」標識のない「T」字路では、曲がらず通り抜け可能な道路の車両／歩行者に道を譲ります。つまり行き止まりでない方の道路に優先権があります。
- 左折するときは、危険が生じ得る近距離内のすべての車両に優先権を与えます。また、オートバイ、自転車、歩行者にも注意します。

安全のヒント:左折を待っている間は、安全に左折を開始できるまでは、車輪を真っ直ぐにしておいてください。車輪を左向きにしているときに後ろから追突されると、対向車線へと押し出される可能性があります。

- 右折する場合は、道路を渡ろうとする歩行者やあなたのすぐ側を走行する自転車がないか、必ず確認してください。
- 分離帯のある高速道路または複数車線のある高速道路では、横断するあらゆる車線を走行する車両に注意してください。安全である場合にのみ左折／右折してください。
- すべての角に「STOP」標識がある場合は、まず一時停止して、上述規則に従います。
- 路上駐車していた／駐車場などを離れる場合は、道路に再進入する前に通行車両に道を譲ってください。

ラウンドアバウト

ラウンドアバウト（ロータリー）は、中央分離帯を中心に、反時計回りに車両が通行する交差点です。ラウンドアバウトに進入／退出する車両は、歩行者を含むすべての交通に道を譲らなければなりません。

ラウンドアバウトに差しかかったら以下を行います：

- ラウンドアバウトに接近するに従い徐行する。
- 道路を横断中の歩行者／自転車に道を譲る。
- 特定の挙動を指示／禁止する標識および／または路面標示に注意する。
- 十分な車間距離があり安全に合流できる場合にラウンドアバウトに（右方向に）進入する。
- 反時計回りの方向に運転する。停止／その他車両の追い越しは禁止です。
- 車線変更する／ラウンドアバウトを出るときは方向指示器を使用する。

- 出口を通り過ぎた場合は、その出口に戻るまで回り続ける。



複数および単一車線のラウンドアバウト

車線が複数あるラウンドアバウトでは、図示されているように、行先に従い進入／退出車線を選択してください。例は以下の通りです：

- 交差点で左折する場合（青い車）は、右車線を選択して右車線で退出する。
- 交差点を直進する場合（赤い車）は、いずれかの車線を選択して進入した車線で退出する。
- 左折する場合（黄色い車）は、左車線を選択して、退出する。

山道

2台の車両が、どちらも追い越しできない急な坂道で対向した場合は、下り方向の車両が道を譲り、対向車が坂を上りきるまでバックしなければなりません。下り方向の車両の方が、坂道をバックするときにより良く制御できます。

制限速度

カリフォルニア州には「基本速度法 (Basic Speed Law)」があります。この法律では、現状で安全な速度を超えて運転してはならないと規定しています。例えば、濃霧発生時に制限速度時速55マイルのゾーンで時速45マイルで運転した場合は、「状況に照らしての速度違反」で召喚される可能性があります。

掲示されている速度制限に関わらず、以下に従い速度を変えてください：

- その他の車両の数および速度。
- 道路面が平滑、凹凸がある、砂利道、濡れている、乾燥している、広い、狭いかどうか。
- 自転車や歩行者が路肩を通っている、または道を横断している。
- 雨、霧、雪、風、粉塵に見舞われているかどうか。

最大制限速度

ほとんどのカリフォルニア州高速道路の制限速度は、時速65マイルです。掲示がある場合は時速70マイルで走行可能です。別途掲示がない限り、分離帯のない二車線路およびトレーラーけん引車両の制限速度は、時速55マイルです。

道路および交通の種類に関するその他の制限速度は、各エリアに標識が出ています。すべての制限速度は、理想的な運転状況を基にしています。工事中的場所は通常、減速すべきゾーンです。

速度を出すほど、停止にかかる距離が長くなります。高速になるほど、危険や衝突事故を回避する時間が少なくなります。時速60マイルでの衝突により衝撃は、時速30マイルの衝突の2倍ではありません。4倍なのです！

安全運転速度

交通渋滞または悪天候

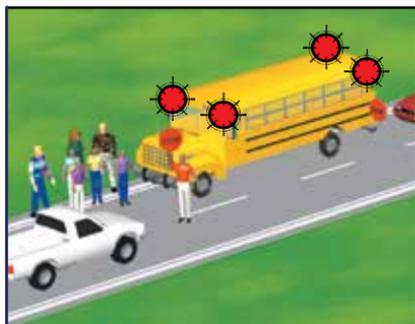
交通渋滞または悪天候の場合には、より減速して運転しなければなりません。しかし、減速し過ぎて通常かつ合理的な交通の流れをブロックする場合は、召喚される可能性があります。その他の交通より遅く運転する場合は、「第1車線 (Number One Lane) (追い越し車線)」を走行しないでください (37ページの「車線の選択 (Choosing a Lane)」セクションを参照)。後続運転者が車間距離を詰めてきて、速く運転したがついていると思われるときは、右側の車線に移ってください。

車両、バス、または大型トラックのけん引

車両またはトレーラーをけん引する場合、またはバス／三軸以上のトラックを運転する場合、最も右側の車線または徐行車 (slower vehicles) と特記された車線を走行しなければなりません。車線に特記がなく走行側に4車線以上ある場合は、道路の右端に近い方の2車線いずれかのみを走行可能です。

児童関連事項

別途掲示がない場合は、学校から500～1,000フィート以内を通り、児童が外にいる／道路を横断しているときの、制限速度は時速25マイルです。また、学校グラウンドにフェンスがなく児童が外にいる場合は、決して時速25マイルを超えて走行してはなりません。一部のスクールゾーンの制限速度は、時速15マイルまで下げられている場合があります。学校、運動場、公園、住宅街の近くでは、児童が突然道路に走り出てくる場合がありますので、常にゆっくりと注意して運転してください。また児童の多くは、車が高速で走る道路を安全に横断するのに必要な、速度と距離感を測る能力がまだありません。



すべての車両が停止しなければならない

学校の近くでは以下に注意してください:

- 自転車と歩行者。
- 学校安全パトロールまたは学校横断ガード。彼らの指示に必ず従ってください。横断ガードの安全のため、彼らが道路の端に安全に到達してから前進します。
- 停車中のスクールバスと道路を横断する児童。一部のスクールバスは、停車に備える時点から児童のバス昇降が終わるまで、黄色ランプを点滅させます。黄色い点滅ランプは、徐行し停止に備えるように、という警告を表します。バスが赤ランプ（バスの前/後面上部）を点滅させる場合は、児童が安全に道路を渡りランプの点滅が終わるまで、両方向車線の車両が停止しなければなりません。法律により、赤ランプが点滅している限り停止し続けなければなりません（CVC § 22454）。停止を怠ると、最高1,000ドルの罰金、および1年間の運転免許停止が科される場合があります。スクールバスが、中央分離帯/複数車線（片側2車線以上）のある高速道路の反対車線を走行している場合、あなたは停止する必要はありません。

死角の交差点

死角のある交差点の制限速度は時速15マイルです。交差点は、どの角からもSTOP標識が見えない、かつ横断直前の100フィート走行中に全方向の100フィート先を見通せない場合に、死角と見なされます。木、低木、ビル、交差点付近に駐車中の車両が、側部の見通しをブロックする場合があります。見通しがブロックされている場合は、見えるようになるまで徐行してください。

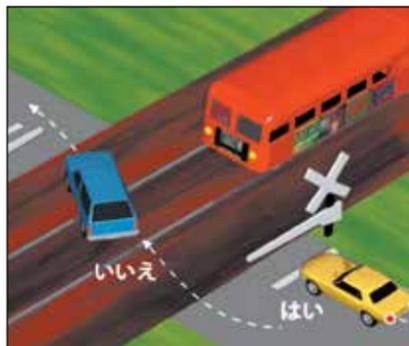
路地

路地での制限速度は時速15マイルです。

鉄道線路周辺

線路の両方向の400フィート先を見通せない場所にある踏切から、100フィート以内を通るときの制限速度は時速15マイルです。踏切がゲート、警報、旗手により交通整理されている場合は、時速15マイル以上で走行可能です。

線路または踏切では以下を行ってください:



- 両方向を見渡し、列車が来ないかを音を聴く。多くの踏切は複数の線路からなりますので、必要に応じて停止できるようにします。線路の横断は、指定の踏切でのみ、かつ安全である場合にのみ行ってください。

- どの線路にも、いつで、どちらの方向にも列車が通ると予期する。線路横断後に停止しなければならない場合は、進入するまでに、完全に線路を渡り切れると確認できるまで待ちます。車両が線路にかかっていないことを確認してから停止します。
- 決して線路上で停止してはなりません。列車はすぐには止まれず、また走路を逸らすこともできないことに留意してください。線路上に留まると、負傷または死亡のリスクがあります。
- 線路横断前に停止しなければならない車両に注意する。これらの車両には、バス、スクールバス、危険物輸送トラックなどがあります。
- 点滅赤信号は停止 (STOP) を意味することに留意する。横断デバイスが作動しているまたは係員が列車接近を警告する場合は、一番近い線路から15フィート以上50フィート以内の場所に停止します。列車が来るのが見える、または接近する列車の笛、クラクション、警鐘が聞こえる場合は、停止してください。
- ゲートの下をくぐる、またはゲートの脇を通り抜けないでください。点滅赤警告ランプは、停止して待機しなければならないことを示します。赤ランプの点滅が止まるまで、ゲートが上がったとしても、線路の上を通らないでください。ゲートが下がっても列車が近づいてくるのが見えない場合は、掲示されている鉄道救急フリーダイヤル番号または9-1-1に電話してください。現在位置の詳細説明ができるよう準備してください。

ライトレールランジット踏切

ライトレールランジットの踏切には列車の踏切と同じ規則が適用されます。両方向を見通すことができライトレールランジットまたは列車が来ないと確認できるまで、線路を渡り始めないでください。降りているゲートを通り抜けたりくぐったりしないでください。

注意：ライトレールランジットは非常に静かで、列車より素早く加速します。

路面電車、トロリー、またはバス周辺

安全に追い越してできる場合の追い越し制限速度は、時速10マイル未満です。この制限速度は、路面電車／トロリー／バスが停車中であり、かつ保安官／信号機により交通整理されている安全ゾーンまた交差点で、適用されます。安全ゾーンは、路面に突起またはペイントで印が付けられており、歩行者のためにとってある場所です。安全ゾーンが最もよく見られるのは、路面電車／トロリーと車両が道路を共有しているエリアです。



商業または住宅街

別途掲示がない場合の制限速度は時速25マイルです。

動物の周辺

動物の図像が標識に描かれている場合は（例を参照）、道路内／近くに動物がいる可能性があるので注意してください。



道路付近で動物または家畜を目にしたら、徐行し注意しながら進んでください。動物を管理する人物の指示に従ってください。道路へと入ってきた動物が見えたら、徐行してください／安全である場合は停止してください。脇に逸れようとししないでください。車両の制御を失い事故に繋がる恐れがあります。動物の動きは予測不能で唐突です。道路に走り出てくることもありますので、注意してください。

視覚探索

見通し

周囲を見通す（目を動かし続ける）ことには、車両周りに安全な車間距離を保つことが含まれます。別の運転者が誤りを犯した場合は、あなたには反応する時間が必要です。自身の車両の前後左右すべてに十分な車間距離を保ち、上記反応時間を確保しておきます。この車間距離により、ブレーキの停止距離が確保されます。また必要に応じて回避操作を行えます。

前方に何があるか知る

土壇場の急操作を回避するため、危険を早期に認知できるよう、あなたの車両より10～15秒先の道路を見通してください。常にあなたの車両の前の道路のみを見つめることは危険です。前方を見通しながら、車両の周り全体に注意を払います。



緑の車両はどこへ向かっていますか？

ミラーを利用してください。後方に何かあるかを知っておけば、これから起こる事象に備えることができます。前方を走る車両との間に十分な車間距離をとり、反応時間を確保します。

全景を考慮に入れる—道路中央部のみを見ていると、道路の端やあなたの後ろで起こっていることを、見落としてしまいます。見通しにより、以下が容易になります：

- 接近する前に、道路内の車両、オートバイ、自転車、人を見つける。
- 前方の問題を警告する標識を見つける。
- 道順を示す標識を見つける。



影付きのエリアはあなたの死角です。

車線変更前には、バックミラーを見て近くにいる車両を確認し、さらに肩越しに振り返って死角に車がないか確認します。死角には、オートバイ、自動車、自転車が隠れている場合があります。道にボールが転がり出てくる、または車両のドアが開くといった、起こり得る事象に注意します。

危険に注意する—前方を走る車両より先を見てください。「視線を固定」するクセをつけないでください。見通しを続けます。バックミラーを2～5秒ごとにチェックして、あなたの近くにいる車両の位置を知っておきます。

高速道路では、交通条件の変化に備えておきます。その他の運転者の方向指示に注意します。入口ランプおよびインターチェンジでは合流車両があると予測しておきます。道路条件や交通の流れが急速に変わることにも備えます。どの車線が空いていて、必要に応じて使用できるかを知っておきます。

追尾走行してはなりません!多くの運転者が近過ぎる車間距離で追走(追尾走行)しており、すぐ前方の車にブロックされて見通しがきかない状態になっています。

あなたの車両と前方の車両との間の車間距離をより広くすれば、危険を認識し回避する時間がより長くなります。

あなたの前方のやや近距離で車両が合流した場合は、アクセルから足を離してください。これにより、急ブレーキを踏まなくても、別車線へと無理に移らなくても、あなたと前方車両の間に車間距離が生まれます。

追突事故のほとんどは、追尾走行が原因です。追尾走行を回避するには「3秒ルール」を利用します。あなたの前の車両が標識などの目印を通り過ぎたら「one-thousand-one, one-thousand-two, one-thousand-three.」と(英語で)数えてください。これには約3秒かかります。カウントが終わる前に同じ目印をあなたが通り過ぎたら、車間距離が近過ぎるということです。

以下の場合、4秒以上車間距離を空けてください:

- 後ろの車両に追尾走行されている。前方の車間距離を余分にとり、急ブレーキはかけないでください。徐行して/別の車線へと合流して、追尾走行車との衝突事故を回避してください。
- 滑りやすい道路で運転している。
- 濡れた/凍っている道路、金属面(橋格子、鉄道線路など)の道路、砂利道を走るオートバイを追走している。オートバイはこれらの路面では、容易に転倒する可能性があります。
- 後続の運転者が追い越したがっている。あなたの車両の前の車間距離に余裕をもたせ、追い越しをする運転者が前に入りやすくします。
- トレイラーをけん引している/重い荷物を運んでいる。通常より重量があると、停止がより困難になります。
- 前方の見通しをブロックする大型車両の後ろを走行している。車間距離に余裕をもたせ、あなたの車両の周りを見渡せるようにします。
- 踏切付近にバス、スクールバス、プラカード車が見える。これらの車両は踏切で停止しなければなりません。
- 高速道路に合流する。

横に何があるか知る

人が横断するかもしれない場所に差しかかった、または走行路が別の道路と交わるゾーンに入った時はいつでも、あなたの車両の左側および右側を見渡し、接近してくるものがないかを確認します。交差点、横断歩道、踏切では常に、車両の前後左右を見通してください。

交差点では:

- その他の交通が赤信号であるまたは「STOP」標識がある場合でも、両方向を見通す。

- まず左を見ます。左側からくる車両の方が、右側からくる車両よりあなたに近いからです。
- 右を見ます。
- もう一度左を見ます。最初に見えなかった車両や歩行者がいる可能性があります。
- 信号機に依存しない。一部には信号機に従わない運転者もいます。交差点に進入する前に、左右を見て、接近してくる交通に備えます。

あなたの車の左右両方に十分なスペースを保つには：

- 別の運転者の死角に留まらない。その他の運転者があなたの車両に気づかず、車線変更してぶつかってくる可能性があります。
- 対向車が通るかどうかに関わらず、複数車線のある道路でその他の車両にぴったり並走することは避ける。別の運転者が目視確認せずにあなたの車線に寄って／車線を変更して、衝突してくる可能性があります。当該車両の前方または後方で運転してください。
- 可能／安全である場合は、あなたに優先権があっても、高速道路に進入してくる車両のために車間距離を空ける。
- 高速道路出口では、その他の車両に並ぶ位置で運転しない。当該運転者が突然出口に向かおうとする、または高速道路に戻ろうとする場合があります。
- 路上駐車中の車からはなるべく距離をとって走行する。唐突に、車中から誰かが出てくる、ドアが開く、車両が道路へと出てくる場合があります。

- オートバイ／自転車の近くを運転するときは注意を払う。常に、オートバイ／自転車からはなるべく離れて走行してください。

後方に何があるか知る

以下を行う前に、後方確認することが非常に重要です：

- 車線変更。肩越しに見通して、進入先の車線を走行している車両の邪魔にならないことを確認します。
- 減速。ミラーを素早く見ます。また脇道／ドライブウェイへと曲がろうとするとき、または駐車スペースに車庫入れするために停止するときにも、ミラーを確認します。
- 長い／急な坂道を降りる。大型車両は急激に加速する恐れがあるので、注意します。
- バック走行。車両後方を見通すことは困難であるため、バック走行は常に危険です。駐車スペースからバックして出る場合は、以下を行ってください：
 - 乗車する前に車両の前後を確認する。
 - 自分の子供の居場所を確認する。子供が車両から離れており、完全に姿が見えることを確認してから、車両を動かしてください。
 - 近隣に他の子供がいる場合、彼らについてもバックする前に確認する。
 - ミラーを過信しない／サイドウィンドウだけ見ることはしない。

- バックする前に左／右肩越しに振り返って見渡す。安全措置として、バック走行中にもう一度左／右肩越しに見渡します。
- ゆっくりとバックして衝突事故を回避する。

後方の交通状況を頻繁にチェックして、追尾走行され（追走運転者に車間距離を詰められ）ていないか確認します。追尾走行されている場合は、注意してください。停止する前にゆっくりとブレーキを踏みます。ブレーキを軽めに何回か踏み、追尾走行車に対して徐行するという意思表示を行います。

追尾走行車からは、なるべく早く「逃れて」ください。車線変更して追尾走行車が追い越しできるようにします。または徐行して、自分と前方車両との間に十分な車間距離をとります。上記を行っても追尾される場合には、安全に行えるときに路肩へと車を寄せ、追尾走行車を先に行かせてください。

どのくらい上手に止まりますか？

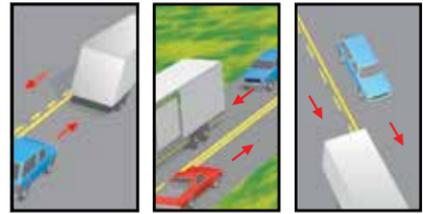
道路の先に何かがあった場合は、視認してから間に合うよう停止させなければなりません。以下は、良好なタイヤ、良好なブレーキ、乾燥した路面を前提としています：

- 時速55マイルでは、反応してから車両が完全に停止するまで、約400フィートかかります。
- 時速35マイルでは、反応してから車両が完全に停止するまで、約210フィートかかります。

天候、道路条件に従い運転速度を調整してください（30ページの「制限速度（Speed Limits）」セクションの基本速度法（Basic Speed Law）を参照）。見通しが困難である／1,000フィート先を見通せない場合は、昼間でもヘッドライトを点灯してください。

車線コントロール

車線標示の例



- (1) 黄色実線:あなたの側に黄色実線が引かれている場合は、追い越し禁止。
- (2) 二重実線:追い越し禁止。
- (3) 黄色破線:安全に行える場合は追い越し可。

車線の色

黄色実線は、双方通行に使用される道路の中央線を示します。

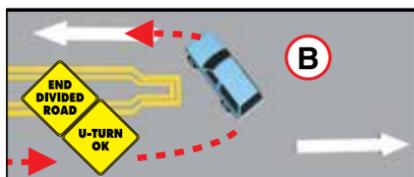
黄色破線は、あなたが走行する車線側に破線がある場合に、追い越し可能であることを示します。

二重黄色実線は、追い越し禁止を意味します。同車線は以下の場合を除き、超えてはなりません：

- 左側に指定入口があるカープール車線/相乗り車両（High Occupancy Vehicle (HOV)）車線を走行する場合。
- 工事またはその他標識により、走行する側の道路が閉鎖／ブロックされているため、対向車線側を通行するよう指示された場合。

ドライブウェイに出入りする、Uターンする、私有道に出入りするために、一組の二重黄色実線を超えて左折することは、認められています。

2フィート以上離れて引かれている二組の二重黄色実線は、バリケードとみなされます。このバリケードは、指定の出入口を除き（図表を参照）、走行、横断、Uターンしないでください。



白実線は、同一方向に進む車線を表します（一方通行路など）。

白破線は、路面の車線を同一方向の2車線以上に分けます。

二重白実線は2本の白実線であり、一般利用車線と優先利用車線（カープール/HOVなど）との間のバリケードを示します。これらの車線にいる間は、車線変更できません。単一の白破線が現れるまで待ってください。これらの並行車線は、高速道路の出入口ランプで／付近で見られることがあります。

車線の選択

車線は番号で呼ばれることがあります。左または「追い越し」車線は、「第1車線」と呼ばれます。「第1車線」の右隣にある車線は「第2車線」と呼ばれ、その次は「第3車線」というように続きます。

番号付き交通車線の例



交通の流れが最もスムーズな車線を走行しましょう。3車線あるうちから選択するとしたら、中央の車線を選ぶとスムーズに走行できます。より速く走行する、追い越す、左折する場合は、左車線を利用します。遅めに走行する、または道路に入る／出る場合は、右車線を利用します。

自分の側に2車線しかない場合は、スムーズに走行するため右車線を選んでください。

ジグザグ運転はしないでください。できる限り1つの車線に留まります。交差点を通過し始めたら、まっすぐ進んでください。曲がり始めたら、その経路へと曲がり続けてください。土壇場に変更すると、衝突事故の原因になります。曲り角を通り過ぎてしまったら、次に安全／合法にUターンできるところまで進み続けてください。

車線の変更

車線変更には以下が含まれます：

- ある車線から別の車線に移る。
- 入口ランプから高速道路に乗る。
- 縁石または路肩から道路に乗る。

車線変更前に、方向指示器を点灯させ全ミラーを確認し、以下を行います：

- 後方および左右の交通を確認する。
- 左／右肩越しに見渡して、進入する車線が空いていることを確認する。
- 死角に車両、オートバイ、自転車がいないか確認する。
- 横の車線に自分の車両に十分なスペースがあることを確認する。

追い越し車線

追い越しを行う前に、その他の車両があなたの車線に移動してくる原因となり得る道路条件や交通を予期しておきます。

追い越すために、道路の舗装部／主要走行部を離れる、または路肩を運転することは、禁じられています。主要走行部の端の方は、路面に白線がペイントされている場合があります。その他の車両を、十字路、踏切、ショッピングセンター入口で追い越すことは、危険です。

交通は左側から追い越します。右側から追い越すことができるのは、以下の場合に限られます：

- ・ オープンな高速道路で、自分が走行する側が2車線以上にはっきりと分けられている場合。
- ・ 前方の運転者が左折し、自分は道路を離れないので追い越し場合。運転者が左折すると方向指示器を出している場合は、決して左から追い越さないでください。

カープール/相乗り車両 (HOV) 用車線

HOV車線は、カープール、バス、オートバイ、または低排出ガス車両が専用で使用できる特別車線です。カープール車線に義務付けられている最低人数をあなたの車両に乗せている、またはDMV交付の特殊ステッカー付きの低排出ガス車両を運転している場合は、カープール/HOV車線または入口ランプを使用可能です。低排出ガスおよび/またはハイブリッド車両を運転する場合、相乗りツール (high occupancy toll (HOT)) 車線では、すべての通行料金が免除される場合があります。オートバイ運転者は、別途掲示がない場合、指定のカープール/HOV車線を利用可能です。



カープール/HOV車線で義務付けられている車両あたり最低人数は、入口ランプまたは道路脇に掲げられている標識に記載されています。これらの標識には、カープール/HOV要件が適用される曜日や時間帯なども記載されています。この車線の路面には、ダイヤモンド型のマークおよび「Carpool Lane」の文字がペイントされています。これらの車線はHOV車線とも呼ばれています。指定の出入口を除き、カープール/HOV車線に入る／から出するため、二重実線を横断しないでください。



中央左折車線

中央左折車線は双方向路の中央にあり、左側および右側の両方に二重線がペイントされています。内側の線は破線で、外側の線は実線です。道路に中央左折車線がある場合は、同左折車線は左折に備える／を行うために、または許可されているUターンに備える／を行うために、使用されなければなりません (CVC §21460.5 (c))。中央左折車線では、200フィートしか前進できません。この車線は、一般の交通車線でも追い越し車線でもありません。この車線から左折するには、方向指示器を点灯させ、肩越しに見渡し、中央左折車線内に完全に乗り入れます。自分の車両後部が交通を妨げる形で、停車しないでください。双方向の車線

が空いていることを確認し、安全である場合のみ曲がってください。同一車線に、対向車線からも左折に備える車が進入してきますので、注意してください。

T字路やドライブウェイから左折する場合は、方向指示器を点灯させて安全になるまで待ちます。その後、中央左折車線へと入ることが可能です。安全に行える場合のみ交通に合流します。

待避所と待避線

二車線路には、特殊な「待避」所が設けられていることがあります。これらの待避所に乗り入れ、後続車両に追い越しをさせることが可能です。



一部の二車線路には、追い越し車線があります。追い越しが危険である二車線高速道路／道路を遅めに運転しており、後続車両が5台以上である場合は、待避所／車線に乗り入れて後続車両を先に行かせなければなりません。

車線終了のマーク

高速道路の車線（一部の市町村道の車線を含む）が終了する場合は通常、路面にペイントされた太い破線で表されます。これらの破線がペイントされている車線を走行している場合は、高速道路を降りる／車線が終了するのに備えてください。出口や合流などを知らせる標識に注意してください。



共用道路の自転車のマーク(自動車自転車共用道路標示)

自動車自転車共用道路標示(Sharrows)は、自転車による使用が法的に認められている車線を表すのに使用されます。



同標示により、自転車が共用道路に入りやすくなります。また、その道路を走行中の車両に、自転車が来るかもしれないことを警告します。

自転車用車線

自転車用車線は自転車用に指定された車線で、白実線で示されており、典型的には角に到達する前に破線になって終わります。道路の端を表すシンプルな白線とは異なり、自転車用車線は特定の幅要件に従っており、自転車用車線とはっきりとマークされています。

- 自転車用車線はその他の交通車線と同一に扱う。
- 自転車用車線に自転車がいる場合は、当該車線に乗り入れない。
- 自転車が安全に通るのに必要な幅（通常3～4フィート）を狭めて自転車の通行を妨害しない。

角またはその他のドライブウェイ入口から200フィート以内で右折する場合は、自転車の通行がないことを確かめてから自転車用車線に乗り入れ、その後右折しなければなりません。その他の場合は、自転車用車線を走行してはなりません。

車両が自転車をブロックしない場合および/または「No Parking」標識が掲示されていない場合は、自転車用車線内に駐車可能です。

原動機付き自転車の運転者は、自転車用車線を慎重に利用して、自転車との衝突事故を回避してください。

右左折Uターン

左折-左折するには、中央分離線に寄って走行します。または左折車線に乗り入れます。左折する約100フィート前から方向指示器を点灯させます。左肩越しに見通し確認し、減速します。停止線の後ろで停止します。左を見て、右を見て、もう一度左を見て、安全である場合に左折します。左折する場合に曲がるのが早過ぎると、対向車用の車線の「角に食い込み」ますので、ハンドルを早く切り過ぎないでください。

左折の例



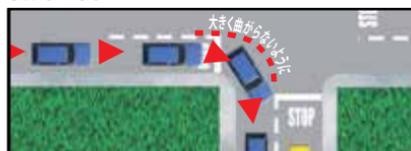
安全のヒント:左折を待っている間は、安全に左折を開始できるまでは、車輪を真っ直ぐにしておいてください。車輪を左向きにしているときに後ろから追突されると、対向車線へと押し出される可能性があります。

赤信号に対する左折は、一方通行路から一方通行路に曲がる場合のみ可能です。方向指示器を点灯し、赤信号の停止線で停止します。停止線がない場合は、横断歩道に進入する前に停止します。横断歩道がない場合は、交差点に進入する前に停止します。左折禁止の標識がない場合は、左向きに流れる一方通行路へと左折可能です。緑信号に従い動いている歩行者、自転車、その他の車両に道を譲ってください。

右折-右折するには、道路の右端に寄って走行します。自転車用車線がある場合は、右折前に200フィートを超過して自転車用車線に乗り入れてはなりません。あなたの車両と縁石の間に、自転車やオートバイがないか目視確認してください。

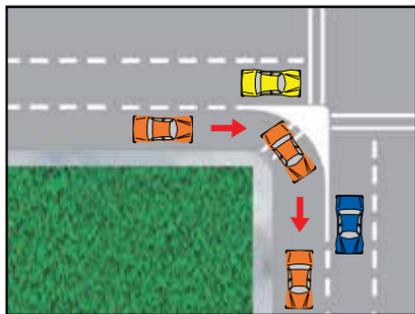
右折する約100フィート前から方向指示器を点灯させます。右肩越しに見通し確認し、減速します。停止線の後ろで停止します。双方向を見通して、安全である場合に右折します。大きく曲がり別車線に入り込まないでください。右車線内で曲がり切るようにします。

右折の例



赤信号に対する右折—方向指示器を点灯し、赤信号で停止線の前で停止します。停止線がない場合は、横断歩道に進入する前に停止します。横断歩道がない場合は、交差点に進入する前に停止します。右折禁止の標識がない場合は、右折可能です。緑信号に従い動いている歩行者、オートバイ、自転車、その他の車両に道を譲ってください。

専用車線のある道路への右折—右折先の道路に合流しない右折車両専用の車線があり、自由発右折禁止の標識がない場合には、一時停止せずに右折可能です。交差点を直進する車両用のエリア内にある赤信号があっても、一時停止せずに進むことが可能です。右折車線の右縁石の側に信号機または標識がある場合は、その信号機または標識の指示に従わなければなりません。横断歩道内の歩行者には必ず道を譲らなければなりません。

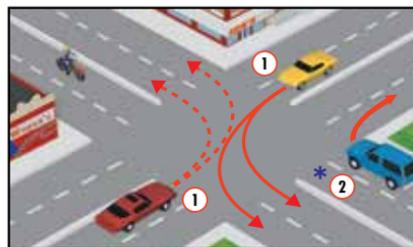


赤矢印に対する右折禁止—赤矢印が出ているときは、右折も左折も行っはなりません。

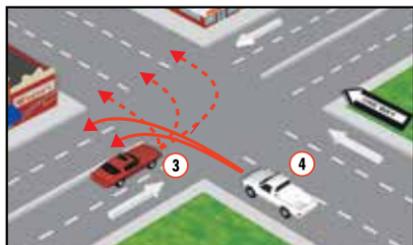
右/左折の例

図表内の車の番号は、本ページの文頭の番号に対応しています。常に方向指示器を使用してください。

1. 双方向路から左折する。道路中央に最も近い左車線から、左折を開始します。安全である場合、交差点のいずれかの車線（矢印で図示）へと、左折を完了します。中央左折車線が設けられている場合は、同車線を利用します。標識／矢印により許可される場合は、その他の車線から左折を行うことが可能です。

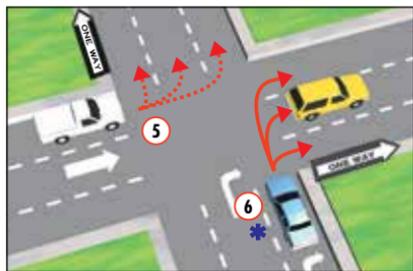


2. 右折する。右側の縁石に最も近い車線 で右折を開始および完了します。大きく曲がり別車線に入り込まないでください。あなたの車両と縁石の間に、歩行者、オートバイ、自転車がいないか目視確認してください。図示されているように、標識または路面標示により別車線からの右折が認められる場合があります。
3. 双方向路から一方通行路へ左折する。道路中央に最も近い左車線から、左折を開始します。安全に空のある車線へと左折します（矢印で図示）。



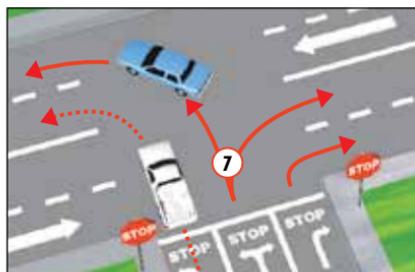
4. 一方通行路から双方向路へ左折する。最も左側の車線から左折を開始します。安全に空のあるいずれかの車線へと左折します(矢印で図示)。

5. 一方通行路から一方通行路へ左折する。最も左側の車線から左折を開始します。歩行者、オートバイ、自転車は合法的に左折車線を利用して左折できますので、あなたの車両と縁石の間に彼らがないかを目視確認します。安全に空のある車線へと左折します(矢印で図示)。



6. 一方通行路から一方通行路へ右折する。最も右側の車線から右折を開始します。安全である場合は、どの車線へも右折を完了できます。図示されているように、標識または路面標示により別車線からの右折が認められる場合があります。

7. 「T」字路で一方通行路から双方向路へ右左折する。行き止まりでない道路に優先権があります。中央車線からは右折または左折が可能です。曲がる時内側に車両、オートバイ、自転車がないか目視確認してください。



合法的なUターン

Uターンは、今通ってきた道に戻るために、道路で車両を回転させる曲がり方です。Uターンをするには、方向指示器を点灯させ、最も左側の車線または中央左折車線を使用します。以下の場合は、合法的にUターン可能です：

- 安全かつ合法であるときに二重黄色線を横断する場合。
- 住宅街で：
 - 200フィート以内に接近してくる車両がない場合。
 - 交通標識、ランプ、信号機により接近してくる車両から保護されている場合。
- 交差点で緑信号または緑矢印が出たとき(「No U-turn」標識が掲示されている場合を除く)。
- 分離された高速道路では、中央分離帯に出入口がある場合のみ可。

違法なUターン

以下の場合、Uターン禁止です：

- ・踏切付近／上。
- ・分離された高速道路で分離帯、縁石、尺地、二組の二重黄色線を横断する場合。
- ・カーブ、丘陵、雨、霧、その他の理由で各方向の200フィート先をはっきり見通せない場所。
- ・「No U-Turn」標識が掲示されている場所。
- ・その他の車両とぶつかる可能性がある場合。
- ・一方通行路。
- ・消防署の前。消防署のドライブウェイを利用して車を返すことは禁じられています。
- ・ビジネス街。教会、アパート、集合住宅ユニット、公共施設（学校を除く）のある地域も、ビジネス街とみなされます。標識で禁止されている場合を除き交差点でのみ、または曲がるためのスペースが設けられている場所でUターンします。

駐車

斜面での駐車

駐車するときに以下を行います：

- ・坂になっているドライブウェイでは、ブレーキ故障などで車両が道路に飛び出さないよう、車輪を左右どちらかに曲げる。
- ・下り坂の場合、縁石／道路の端に向けて前輪を曲げる。駐車ブレーキをかけてください。
- ・上り坂の場合は、縁石とは反対方向に前輪を曲げ、車両が数インチ下がれるようにする。車輪は縁石に軽く接するようにします。駐車ブレーキをかけてください。

- ・縁石がない下り坂／上り坂の場合は、ブレーキがきかないときに車両が道路中央から逸れる方向に車輪を曲げます。



下り坂

上り坂

縁石なし
上り坂ま
たは下り坂

常に駐車ブレーキをかけ、車両のギアを入れたまま／「駐車 (park)」位置にします。

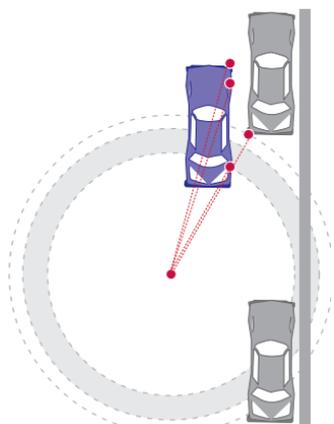
縦列駐車

縦列駐車は、道路と平行にその他の駐車中車両と共に一列に駐車する、運転技術です。以下のステップで、安全に縦列駐車する方法を説明します。

1. **スペースを見つける。**あなたの車両より3フィート長いスペースを探します。スペースを見つけたら、方向指示器を点灯し駐車の意味表示をします。
2. **意図する駐車スペースの前方のスペース／車両に平行となるよう、自身の車両を寄せる。**自分の横のスペース／車両との間は約2フィート空けて、自分のバンパーがスペースと並んだら一時停止します。接近してくる車両がないか、バックミラーを確認し肩越しに見通します。足でブレーキを踏んだまま、ギアをリバース (reverse) に入れます。方向指示器を出し続けます。

ステップ1

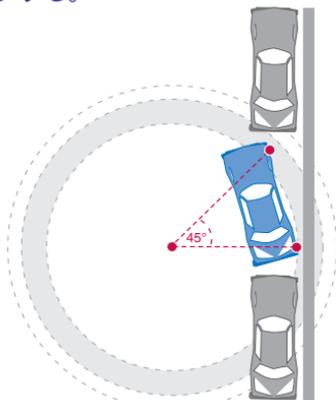
駐車スペースの前に停まっている車の真横に自分の車を停止させる。



3. ブレーキから足を離す。バックする前に、危険がないかミラーを確認し肩越しに見通します。約45度の角度でバックします。

ステップ2

S字型の動きで駐車スペースへとバックする。

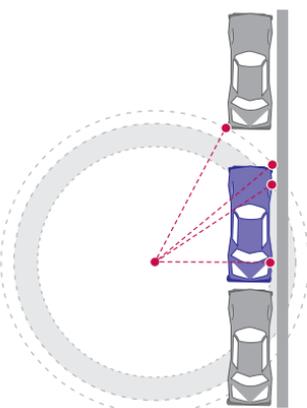


4. 真っ直ぐにする。後部車輪が縁石から18インチ以内になったら、縁石とは反対の方向にハンドルを切り始めます。真っ直ぐにするため前進と後進を繰り返す必要があるかもしれません。これで車両は平行に

なり、縁石から18インチ以内の距離であるはずですが。

ステップ3

車が縁石と平行になったら、駐車スペースの中央に位置するよう前進させる。



5. 危険がないか確認する。ドアを開ける前に、危険がないかミラーを確認し肩越しに見通します。

色の付いた縁石での駐車

ペイントで色分けされた縁石は、以下の特別な駐車規則を表します：

白-乗員昇降、郵便配達に十分な時間のみ停車可。

緑-制限時間内の駐車可。制限時間の長さは、緑ゾーン横に掲示されている標識をご覧ください。または縁石に制限時間がペイントされていることもあります。

黄-掲示時間以内の乗員昇降または荷役のための停止可。非商用車両運転者は通常、車両に留まらなければなりません。



赤-停止／待機／駐車禁止 (バスは、バス用と表示のある赤ゾーンで停止可)

青-障害者／障害退役軍人用の表示札／特殊ナンバープレートのある障害者の／



障害者を乗せる車両のみが駐車可。表示札／特殊ナンバープレートをもつ障害者は、特殊エリアで制限時間が設けられていても、時間に制限なく駐車可能です。指定の障害者用駐車スペースに隣接する**クロスハッチ (斜線) エリアは、駐車エリアではありません**。駐車札／特殊プレートの申請用紙を取得するには、DMVウェブサイト (www.dmv.ca.gov) をご覧ください。または、1-800-777-0133までお電話ください。有資格者は、郵送またはDMV現地オフィスで申請可能です。障害者／障害退役軍人ナンバープレート保持者宛てに、文書が交付されます。

クロスハッチ (斜線) エリアの例



注意: 表示札を乱用すると、駐車特権が取り消される場合があります。上記は軽犯罪であり、最高1,000ドルの罰金、最長6カ月のカウンティ刑務所への拘禁、または両方の処罰対象となる場合があります。

障害者表示札／プレートの乱用の例は以下の通りです：

- 表示札／プレートの紛失／盗難を報告し、その後発見されたことを報告せずに当該表示札／プレートを使用する。
- 友人または家族 (障害者であるかどうか不問) に表示札／プレートを貸す。
- 友人または家族と表示札を入れ替える。
- 交付対象者 (障害のある児童／家族、障害のある雇用主、など) が同乗していない場合に、表示札／プレートを使用する。
- 死亡した障害者の表示札／プレートを使用する。

注意: 死亡した障害者の表示札／プレートは、DMV現地オフィスに返却、または以下の住所に郵送しなければなりません：

DMV
PO Box 942869 MS D238
Sacramento, CA 94269-0001

違法な駐車

以下の場所の駐車／車両放置は禁止です：

- ・ 「No Parking」標識が掲示されている場所。
- ・ ペイントされている／いない横断歩道、歩道、歩道を一部ブロックする場所、またはドライブウェイの前。
- ・ 障害者用傾斜歩道から3フィート以内の場所または車椅子用に段差が低くなっている縁石の前／上。
- ・ 障害者用駐車スペース（障害者であり、かつ表示札／障害者ナンバープレートを表示する場合を除く）。
- ・ クロスハッチ（斜線）模様がペイントされている、障害者用駐車スペースに隣接するスペース（CVC §22507.8(c)(2)）。
- ・ 特定ステッカーを掲示する無公害車両の駐車／給油のための指定スペース。
- ・ トンネルまたは橋（標識で許可される場合を除く）。
- ・ 消火栓／消防署のドライブウェイから15フィート以内の場所。
- ・ 線路から7½フィート以内の場所。
- ・ 安全ゾーンと縁石の間。
- ・ 「二重駐車」。（縁石側の合法駐車スペースがすべて塞がっている道路に駐車。）
- ・ 対向車線側。
- ・ 赤縁石のエリア。

- ・ 高速道路上、以下の場合を除く：
 - 緊急事態。
 - 保安官または遮断機により停止を求められた場合。
 - 停止が特別に許可されている場所。高速道路上に4時間以上停止／駐車／放置された車両（障害者であっても）は移送されます（CVC §22651(f)）。

注意：高速道路上で停止しなければならない場合は、路面から完全に降りて、救助が到着するまでドアをロックして車内に留まらなければなりません。十分なスペースを空けて、あなたの車両の脇をその他の車両が自由に走行できるようにします。あなたの車両は、各方向200フィート先から視認できるようにしてください。

特別な駐車規則

- ・ 傾斜のない道路で縁石に平行に駐車する場合は、前輪と後輪を平行にし縁石から18インチ以内でなければなりません。縁石がない場合は、道路に平行に駐車します。
- ・ エンジンをかけたまま車両を放置することは厳禁です。エンジンを止め駐車ブレーキをかけてください。
- ・ 降車する準備ができれば、通り過ぎる車両、自転車、オートバイがないか注意します。運転者側のドアは、安全かつ交通を妨害しない場合にのみ開けてください。ドアは必要以上に開けたままにしないでください。

安全運転の実施

方向指示

左折または右折する、車線を変更する、徐行する、停止する場合は常に方向指示を行い、その他の運転者、オートバイ、自転車、歩行者にその意図を知らせます。

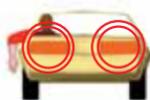
方向指示は、手による合図または車両の方向指示器により行われます。太陽光がまぶしく方向指示器が見えにくい場合は、手による合図も使用可能です。



左折



右折



徐行または停止

オートバイはより見えやすくするよう、手による合図を使用することが多いです。自転車運転者は、右腕を水平にし右側を指して、右折を合図することが可能です。

以下の場合に方向指示を行います：

- 曲がる地点（右左折）に到達するまでの100フィートの間。

注意!—方向指示を行ったとしても、移動先のスペースが空くとは決めつけしないでください。

- 毎回の車線変更の前。車線を変更する前にミラーを確認し、肩越しに見通し、死角を確認します。

- 高速道路上での車線変更の少なくとも5秒前。
- 縁石の横に寄せる／縁石から離れる前。
- 方向を変える場合。
- 別の車両が周辺に見えない場合も同様。見えなかった車両が突然現れ、接触する可能性があります。
- 交差点の先で曲がる予定である場合は、交差点に入ったら方向指示を開始する。方向指示が早過ぎると、その他の運転者に交差点内で曲がるつもりと勘違いされ、目の前に車両を寄せられる可能性があります。

曲がり終わったら、忘れずに方向指示を解除してください。

ステアリング

ステアリング制御—現代の車では労せず曲がることができます。ステアリングホイール（ハンドル）を時計に見立て、あなたの手を9時と3時の位置、またはやや下の8時と4時のあたりに置きます。これは理想的な手の位置であり、急ハンドル操作の可能性が低下します。

前腕および手への負担を減らすには、ハンドルの下半分に手を置き、指関節はハンドルの外側を向き、親指はハンドルのふちに沿って伸ばすようにします。

プルプッシュステアリング—曲がる操作のほとんどに、プルプッシュステアリングを使用します。片方の手で引き下げ、もう片方で押し上げます。これにより、スムーズにステアリングでき、制御不能につながるハンドルの切り過ぎを避けることができます。手と親指をハンドルの外側に置いたままにします。

クロスハンドステアリング-以下のような重要な動きをステアリングする場合には、クロスハンドステアリングを使用します：

- ・ 駐車。
- ・ 急角度の右折。
- ・ スリップの補正。

動きに入るときは素早く操作し、ハンドルを真っ直ぐにするときはスムーズに操作します。

片手ステアリング-以下の場合に片手ステアリングを使用します：

- ・ 完全な右左折を必要としないバックの操作。
- ・ 情報、安全、安心のための車両制御を操作する場合。

クラクション、ヘッドライト、および非常信号灯 クラクションを使用する

- ・ 衝突事故を回避するため、必要な場合のみ。
- ・ その他の運転者を「アイコンタクト」をとる合図のため。あなたの前に現れ衝突事故を起こす可能性がある別の運転者に、注意を喚起するためクラクションを鳴らすことが可能です。
- ・ 細い山道で、自身の車両から200フィート先が見えない場合。

クラクションを使用しない

- ・ ある運転者／自転車がゆっくり走行しているので、もっと速く進んで欲しい／どいて欲しい場合。当該運転者／自転車は、疾病、不案内、中毒、車両の機械的問題などにより、安全に加速できない可能性があります。

- ・ その他の運転者の誤りに注意を喚起する場合。クラクションを鳴らすことで、当該運転者がより多くの誤りを犯す、または怒らせて報復を受ける可能性があります。

- ・ **あなた**が怒っている／不機嫌であるから
- ・ 歩行者、自転車、オートバイに対する警告（衝突事故回避に必要な場合を除く）。あなたの鳴らすクラクションは、車外ではより騒々しく聞こえることに留意してください。

注意：クラクションを鳴らすと、その他の運転者を動揺させる可能性があります。クラクションを鳴らす代わりに、徐行または停止する方が安全です。

ヘッドライトを使用する

- ・ 曇り、雨、雪、霧の場合。フロントガラスワイパーを使用しなければならない天候条件では、下向きヘッドライトの点灯が法律により義務付けられています。
- ・ 霜の降りた朝、その他の運転者のガラスが凍っているまたは「曇っている」可能性がある場合。
- ・ 何らかの条件（曇り、雨、雪、粉塵、煙、霧、など）により、その他の車両が見えにくいとき。その他の運転者もあなたの車両が見えにくくなっています。
- ・ 細い田舎道／山道（晴天であっても）。その他の運転者からあなたの車両が見えやすくなり、正面衝突事故の回避に役立ちます。
- ・ その他の運転者の注意を喚起する必要がある場合。

ハザードランプを使用する

前方で衝突事故が起きたのを目にしたら、ハザードランプを点灯して、またはブレーキペダルを素早く3～4回踏んで、後方の運転者に警告してください。または手による合図を使用して、徐行および停止を知らせることも可能です。

安全のために必要である／法律に従う場合を除き、路上では決して停止しないでください。停止する必要がある場合は、後方の車両に知らせるため早めにブレーキを踏み始めます。路上で車両が故障したら、必ずその他の運転者が視認できるようにします。車両トラブルにより停止しなければならない場合は、以下の規則に従います：

- 可能である場合は、すべての交通から離れ道路脇に車両を寄せる。
- 道路から完全に降りることができない場合は、後方からあなたの車両を視認できる場所に停止します。丘陵の下り始めやカーブの途中には、停止しないでください。
- 移動していない場合は、ハザードランプを点灯します。車両にハザードランプがない場合は、代わりに方向指示器を使用可能です。
- 安全である場合は、ボンネットを開いて緊急事態を知らせます。
- その他の運転者に十分な警告を伝えます。車両の後方200～300フィートのところに、緊急発煙筒または三角表示板を設置します。これによりその他の運転者は、必要な場合に、余裕をもって車線変更できます。発煙筒を使用する場合は、十分に注意してください。特に可燃性液体の近くで使用すると、火災となる恐れがあります。
- 発煙筒がない場合は、上記規則に従い、救助が到着するまで車両内に留まってください。あなた自身の安全を確保し、**道路から離れてください。**

注意しましょう：交通車線に立たなければならない場合、タイヤ交換は行わないでください。

テキストメッセージおよび携帯電話

テキストメッセージ、インスタントメッセージ、電子メールを書く／送る／読むために電子ワイヤレス通信デバイスを使用しながら自動車を運転することは、法律違反です。ただし、あなたが18歳以上であり、かつ車両運転中のテキスト系通信の送信や傾聴を目的として設計および設定された、音声操作／ハンズフリー操作が可能な電子ワイヤレス通信デバイスを使用する場合を除きます。

ハンズフリーデバイスは許可されています（未成年者を除く）が、運転者は気が散る行為は最低限に抑えて、安全運転に集中すべきです。

- 通話は緊急救助要請時のみ。
- 携帯電話が鳴った場合は、応答しない。留守番電話に応答させてください（同機能がある場合）。
- 通話しなければならない場合は、安全に道路から降りて停止してから通話する。
- 通話は短く済ませる。または可能である場合は、同乗者に電話させる。

以下の場合、携帯電話は**使用しないでください：**

- 危険な条件下。
- 気が散る会話である場合。

注意：未成年者は、特定の緊急事態を除き、携帯電話を使用**できません**（追加情報については12ページの「未成年者と携帯電話 (Minors and Cell Phones)」セクションを参照)

車両の位置

車間距離

危険に1つずつ対処する

仮に、左側には対向車が近づいてきており、右側には自転車に乗った児童がいるとします。対向車と児童の間を通るのではなく、危険に1つずつ対処するようにします。まず減速して対向車を通します。その後、左側に移動して児童から十分に離れた上で追越しします。

違いを考慮して分配する

時折、道路の両側に同時に危険が存在する場合があります。例えば、右側に縦列駐車群があり、左側からは対向車が来るといった具合です。このケースでの、最良の対処方法は「違いを考慮して分配する」ことです。対向車と縦列駐車群の間を走行します。

一方の危険度が他方より高い場合は、より危険な状況の方に多めに余裕を持たせます。仮に、左側には対向車が近づいてきており、右側には自転車に乗った児童がいるとします。児童の方が唐突な動きをする可能性が高いです。そこでまず徐行し、安全である場合は、児童を追越しまでは、できる限り車線の左側を使用します。

運転者にとって危険性のある人物

潜在的に危険な運転者を目にしたら車間距離を広げ、十分に安全なスペースをとってください。危険性のある人物とは：

- ビル、街路樹、その他の車により見通しがブロックされて、あなたの車両が見えない運転者。

- ドライブウェイまたは駐車スペースからバックしてくる運転者。
- カーブに差ししかかっている／対向車が来る場合にあなたの車両を追いつく運転者。
- 車両、歩行者、自転車、障害物をよけて、または車線が減少したため、あなたの車線に割り込もうとする運転者。
- 顔の前に傘をさす／帽子を目深にかぶる歩行者。
- 以下のような、注意散漫になっている人々：
 - 配達人。
 - 工事現場作業員。
 - 通話中／テキスト中などで注意散漫になっている歩行者。
 - 確認せず道路に走り出してくることが多い、児童。
 - 携帯電話で通話する／同乗者と会話する運転者。
 - 運転中に、児童の世話／飲食／地図の確認をする運転者。
- 以下のような、困惑している人々：
 - 特に複雑な交差点での、旅行者。
 - 住宅の番地を探している／明確な理由なく徐行している運転者。

交通に合流する／分岐する

交通に合流するときはいつでも、方向指示器を点灯して、車線に入るのに十分なスペースがあることを確認します。すでに路上を走行している車両とスペースを共有しなければならず、交通に合流する、交通を渡る／に入る、交通から出るのに、どれだけスペースが必要であるかを知っていなければなりません。

合流のためのスペース

走行車両の速度、またはそれに近い速度で高速道路に進入します。(ほとんどの高速道路の最高制限速度は時速65マイルです。)絶対に必要な場合を除き、**高速道路の交通に合流する前に停止しないでください。**高速道路の交通に優先権があります。

その他の交通に合流する場合は、車間距離を少なくとも4秒の車間距離をとる必要があります。その場合、あなたの車両とその他の車両の後続車間距離はどちらも2秒のみとなります。安全である場合は、「3秒規則」に従うようにします(34ページの「追尾走行してはなりません!(Do not be a tailgater!)」セクションを参照)。

- 狭すぎる車間距離に無理に入ろうとしない。自分自身に十分に安全なスペースを残すようにします。
- 周りの車両に注意する。ミラーを使用し方向指示器を点灯してください。車線を変更する/交通に合流する前に、素早く肩越しに振り返って見通します。あなたと前方車両との間に3秒間の車間距離をとります。必要に応じて、安全に停止できることを確認します。
- 複数の高速道路車線を横断する必要がある場合は、1車線ずつ移動する。すべての車線が空くまで待つと、交通の遅延または衝突事故を引き起こす恐れがあります。

横断/進入のためのスペース

完全な停止から、市道/高速道路の交通を横断する/に進入するときは、(双方向から接近する車両から)十分に広い車間距離をとり、その他の車両の速度へと加速することが必要です。必要となるおおよその車間距離は以下の通りです:

- 市道では半ブロック。
- 高速道路では1ブロック。

車線の横断または右左折をする場合は、あなたの車両の前方/側方の通りをブロックしている車両や人々がいないか、確認してください。対向車線の交通により、交差点内で身動きできなくなることは避けたいものです。

緑信号が出ていても、対向車両により経路がブロックされている場合は、交差点を横断し始めないでください。

左折する場合、対向車線の車両が右折の方向指示器を出しているからといって、左折を始めないでください。運転者は、あなたより少し先で右折するかもしれません。または、以前点灯させた方向指示器がそのままになっている可能性があります。これは特にオートバイに当てはまります。オートバイの方向指示器は自動的にオフにならないことが多いです。その他の運転者が実際に右折を始めるまで待ってから、左折を続けます。

退出のためのスペース

高速道路から出る予定である場合は、時間に十分な余裕を持たせます。高速道路出口の名称や番号を調べておくべきですし、1つ前の出口も知っておくといよいでしょう。安全に道路から降りるには:

- 方向指示器を点灯し、肩越しに見通し、車線を1本ずつ変更して適切な車線に移動し、高速道路から降りる。
- 出口に到達するまで約5秒間、方向指示器で道路から降りるという意味表示をする。
- 交通車線から降りるのに、早過ぎず(制御を保てる)、遅過ぎず(交通の流れを妨げない)、適切な速度であることを確認します。

その他の交通を追い越す

追い越しするためのスペースと速度

追い越しする前に必ず方向指示器を点灯します。車線に戻るのに十分なスペースがあると認知できない限り、追い越しのため車線から出ないでください。

二車線路では危険ですので、オートバイ、自転車を含む、その他の車両の追い越しは避けてください。追い越しをする度に、衝突事故を起こす可能性が高まります。しかし自転車を追い越し場合は、忍耐強く待ちます。徐行して、安全である場合にのみ自転車を追い越します。あなたの車両と自転車との間に、可能であれば最低3フィートの間隔を空けてください。安全でない場合は、自転車は追い越さないでください。自転車を道路端で挟みつける形になってはいけません。

高速道路の速度は時速50～55マイルですので、安全に追い越しするには、対向車線の交通に10～12秒間の車間距離が必要です。時速55マイルでは10～12秒間に800フィート以上進む計算になり、それは対向車両も同じです。つまり安全に追い越しするには、1,600フィート以上（約 $\frac{1}{2}$ マイル）が必要だということです。 $\frac{1}{2}$ マイル以上先から走行してくる対向車両を視認し速度を判定することは、困難です。

以下に接近している場合は、追い越しに十分な余裕があるかどうかを判定しなければなりません：

- 対向車線の車両。
- 丘陵またはカーブ。
- 交差点。
- 路上障害物。

以下の場合には追い越し禁止です：

- 丘陵またはカーブに差しかかり、対向車両のその他の車両を見通すことができない場合。
- 交差点から100フィート以内の場所。

車両は実際の走行速度より遅い動きに見えます。十分に離れている車両は通常、止まっているように見えます。実際、こちらに向かってくるの対向車両が目に入った場合には、追い越しを開始するには近すぎる可能性が高いです。

戻るためのスペース

元運転していた車線に戻る前に、今追い越した車両に近過ぎて危険にならないよう確認します。一つの方法は、車内バックミラーに追い越した車両が見えるか確認することです。バックミラーに両方のヘッドライトが見えたら、元運転していた車線に戻るのに十分な車間距離があります。複数の車両を一度に追い越すのに十分な時間がある、またはその他の運転者があなたのために車間距離をとると、過信してはなりません。

道路を共有する

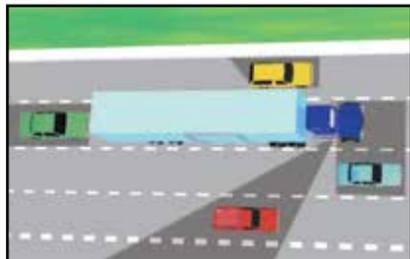
大型トラック(ビッグリグ)およびキャンピングカー(RV)

大型トラック/RVと衝突する可能性を減らすため、大型トラックの物理的性能とその動き方に精通しておくことが必須です。

ブレーキ

大型トラックは、同じ速度で走行する自動車より、停止までに長い距離がかかります。時速55マイルで走行する平均的な乗用車は、400フィート以内に停止可能です。しかし同じ速度で走行する大型トラックは、停止できるまでほぼ800フィートかかります。大型トラックの前方に割り込む、または急に徐行する/停止することは避けてください。トラック運転者はすぐには止まれないため、あなたとの衝突を避けることができません。

トラックの死角—「No Zone」



影付きのエリアは運転者の死角です。

トラックは車高が高いため道路をより良く見通せるという、誤った思い込みが乗用車の運転者にはあるようです。トラックは前方の見通しが良く大型のミラーが装備されていますが、それでも広い範囲の死角が存在しますので、あなたの車両がこれらの死角に入り込むと見えなくなってしまう。これらの死角に留まり続けると、トラック運転

者が危険な状況を避けるために行う回避措置が、阻害されます。一般的に、トラックのサイドミラーにトラック運転者が映っていない場合、彼/彼女はあなたを見ることができません。これらの死角は、「ノーゾーン (NO ZONE)」と呼ばれることが多いです。

右左折

車両が右左折するとき、後輪は前輪より短い経路を通ります。車両が長いほど、曲がるときの経路の差が大きくなります。このため大型トラック運転者は、右折を完了するのに車線を幅広く使わなければならないことがあります。大型トラックの後ろを走行する場合は、追い越し開始前に、曲がる合図が出ていないか確認します。トラックが左に寄るような挙動を見せたら、方向指示器を再度確認してください。トラック運転者は実際には右折しようと、車体を大きく振っている可能性があります。

操縦性

トラックには、乗用車ほどの操縦性はありません。大型トラックは停止に時間がかかり、発進にも距離を要します。曲がるのに小回りがきかず、重量もかさみます。標識が掲示されていない場合は、これらの車両は右車線またはできる限り道路右端付近を、走行しなければなりません。片方4車線以上ある分離された高速道路では、これらの車両は右車線の左隣の車線を通ることも可能となっています。

大型トラック付近を走行する場合は、以下の誤りを回避してください：

- **出口を目指して/曲がろうとして、交通の流れや高速道路上のトラックの前方に割り込む。**トラックの前方に空いているスペースへと割り込むのは危険です。例えば、一車線の工事中ゾーンに入る前にトラックを追い越そうとすると、トラック運転者

が空けておいた余分の車間距離がなくなり、あなたおよび他者が危険にさらされます。徐行して、自分の順番がきたら工事中ゾーンに入ってください。道路の出口を目指して加速し、トラックを追い越すことは避けてください。落ちていて徐行し、トラックの後方で出口に向かいます—余分にかかる時間は、何秒でもありません。

- **追い越しのときにトラックと並走し続ける。**大型トラックの追い越しは必ず左側から行い、追い越したらトラックの前方に移動します。長期間並走しないでください。道路前方に障害が現れた場合に、トラック運転者が回避措置を講じることが、非常に困難（または不可能）になります。
- **車間距離を詰め過ぎる／追尾走行する。**トラックの後を走行中に、トラックのサイドミラーが見えないほど近づき過ぎると、トラック運転者からはあなたの車両は見えません。すなわち、あなたの存在を知りようがないという状態になります。トラックの（またはどの車両でも）追尾走行は危険です。前方の車両が急停車した場合に、あなた自身を守る車間距離が足りなくなるからです。
- **対向車線のトラクター／トレーラーのサイズや速度を過小評価する。**大型トラクター／トレーラーは多くの場合、その大きなサイズにより、実際の走行速度より遅く見えます。乗用車と大型トラックが関与する衝突事故の多くは交差点で、乗用車運転者がトラックまでの距離とその走行速度を見誤った場合に起こります。

バス、路面電車、トローリー

安全ゾーンを通り抜けてはいけません。同ゾーンは歩行者のためにとってあるスペースであり、突起物または路面ペイントで標示されています。

安全ゾーンの無いところで人々が路面電車／トローリーから乗り降りする場合は、車両の最も近いドアまたは車両のプラットフォームの後ろで停止して、人々が安全な場所に到達するまで待ちます。

バス、路面電車、トローリーが安全ゾーンに、または保安官／信号機で交通整理されている交差点に停止している場合は、時速10マイル未満で追い越し可能です。

走行中／停車中に関わらず、ライトレール／路面電車を左側から追い抜いたり追い越したりしないでください。

例外：

- 一方通行路を走行する場合。
- 線路が右側に非常に近い場合は、右からの追い越し不可。
- 交通整理員が左からの追い越しを指示する場合。

ライトレール

ライトレールは、その他の車両と同一の、公道における権利および責任を有します。誰もが同一の交通法に従うべきですが、ライトレールはそのサイズにより、例外的な対応が必要となっています。

ライトレールと安全に道路を共有するため、以下を行います：

- ・ライトレールが運行する場所を知っておく。ビル、街路樹などにより、トロリー運転手から見て死角が生じます。
- ・ライトレールが近づいている際に決してその前で曲がってはならない。

ライトレール車両の前で右左折してはなりません。



- ・車両交通と道路を共有する場合は、ライトレールから安全な距離を保つ。

安全ゾーンは白破線で標示されています。



- ・右左折で線路を横断する前に、近づいてくるライトレールがないか確認する。信号機が進めを示す場合にも、右左折を完了してください。

注意：ライトレールは信号機を乱す可能性があります。あなたの側の信号機が進めを示すまでは、前進しないでください。

緊急車両

パトカー、消防車、救急車、その他のサイレン／赤ランプを使用する緊急車両には、優先権を譲らなければなりません。道路の右端に寄って、緊急車両が通り過ぎるまで停止します。しかし、**交差点内で停止してはなりません**。交差点に入っているときに緊急車両に気づいた場合は、交差点を進み続け、安全となったらすぐに右端に寄り、停止します。緊急車両は反対側の車線に進入し、そのまま走行し続けることがよく起こります。走路を塞ぐ運転者に注意を喚起するため、高音量スピーカーを使用することもあります。

緊急車両に道を譲ってください。



交通整理員／保安官または消防士による交通指示、命令、信号には、既存の標識、信号、法律に相反するとしても、必ず従わなければなりません。

サイレン使用／ランプ点滅中の消防車、パトカー、救急車、その他の緊急車両の後方、300フィート以内を追走することは違法です (CVC §21706)。

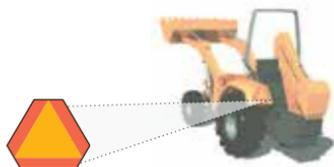
火災、衝突事故、またはその他の災害を見物する目的で走行すると、逮捕される可能性があります。通りがかりの見物者は、警察官、消防士、緊急隊員、

その他の救助／緊急係員による絶対不可欠な業務の妨げとなります。

走行速度の遅い車両

一部の車両は設計上、周りの交通速度に追いつくことができません。

農耕用トラクター、動物が引く車、道路工事用車両は通常、時速25マイル以下で走行します。走行速度の遅い車両には、オレンジ/赤の三角形が車両後部に付けられています。下図の標識のような形状です。これらの車両を見かけたら、接近する前に速度を調整してください。



走行速度の遅い車両

また、大型トラック、自転車、小型軽自動車は長く急な坂道で失速する、または交通進入時に速度を上げるのに時間がかかりますので、注意してください。

その他の種類の走行速度の遅い原動機付き車両（車椅子、スクーター、近隣用電気輸送機器（NEV）、ゴルフカートなど）は、合法的に公道を運行可能です。上記車両に対応するため、適宜速度を調整してください。

近隣用電気輸送機器（NEV）および低速車両（LSV）

カリフォルニア州の一部の町、特に高齢者居住地域やゴルフコースに近い場所で、**NEV USE ONLY**または**NEV ROUTE**と標示された車線／標識が道路に設けられているのを見たことがあるかもしれません。これらの標識／標示を目にしたら、道路に走行速度の遅い車両がないか注意してください。NEVおよびLSVは、制限速度が時速35マイル以上の道路では、運転できません（CVC § 385.5 and 21260）。NEVおよびLSVが出せる最高速度は時速25マイルです。

登録されたNEVおよびLSVの所有者は、賠償資力法に従うとともに、車両運転に必要な免許（DL）が必須です。

動物が引く車

馬車または馬／その他の動物の騎手は、自動車と道路を共有する資格があります。馬を驚かす／家畜の群れを崩すことは、交通違反です。必要に応じて、もしくは騎手／群れ管理者から要請された場合は、徐行／停止します。

オートバイ

オートバイ運転者は、自動車運転者と同一の権利および責任を有します。誰もが同一の交通法に従うべきですが、オートバイは例外的な対応が必要であり、視認しにくいいため、さらなる危険に直面しています。したがって多くのオートバイは、日中であってもヘッドライトを点灯させています。

前方から後方までオートバイの車幅は、二輪か三輪かを問わず、乗用車の車幅よりはるかに狭いものです。ほとんどの運転者はオートバイではなくて、より大きな車両を目にすると想定しています。

オートバイは、視認される率を高めると同時に、他者の目につきやすくするため、以下のような方策を実施可能です。

- 明るい色のジャケット、ベスト、ヘルメットを着用する。
- ヘルメットおよび衣服に反射素材を装着する。
- 車線変更または右左折をする場合は方向指示器を使用する。
- 徐行前にブレーキランプを点滅させて、他者にオートバイの存在を知らせる。

以下の規則に従い、優先権を尊重してオートバイと安全に道路を共有します：

- 車線を変更する／幹線道路に進入する場合、オートバイがないか目視確認する。ミラーも利用してください。オートバイは小型ですので、車両の死角に隠れやすい傾向があります。
- 4秒間の車間距離を空ける。この車間距離は、オートバイが急ブレーキを踏んだ／転倒した場合の、追突事故を回避するために必要です。オートバイは通常、乗用車より速やかに停止可能です。
- オートバイに一車線すべてを利用させる。オートバイと車線を共有することは違法ではありませんが、安全ではありません。
- オートバイと共有している同一車線内で、オートバイを追い越そうとしない。

- 右左折する場合は、曲がる前にオートバイがないか確認し、彼らの速度を判定する。
- 路駐後に交通に対してドアを開ける前に、または右折する前に、オートバイがないか十分に注意する。
- あなたにはほぼ差し障りがない道路条件であっても、オートバイにとっては重大な危険となるので留意する。舗装面の穴、砂利、濡れた／滑りやすい路面、舗装つなぎ目、踏切、筋入り路面により、オートバイは速度や方向を突然変える場合があります。これらの条件がおよぼす影響を知っておき、思いやりと注意力をもって運転することは、オートバイ運転者の負傷／死亡数を減らすのに役立ちます。オートバイの安全に関する詳細については、カリフォルニア州オートバイ安全プログラム（California Motorcyclist Safety Program）まで電話で（1-877-RIDE-411）、またはオンラインで（www.californiamotorcyclist.com）ご連絡ください。

自転車

自転車は自動車と道路を共有する資格があります。多くの人々が、自転車に乗ることを選択しています。交通渋滞の緩和と大気汚染の低下に役立つからです。自転車にもオートバイと同様に、交通法に従うことが義務付けられています。自転車の責任は以下の通りです：

- すべての交通標識と信号機に従う。
- 車両の流れと同じ方向に走行する。
- 車線変更／右左折の時は方向指示の合図をする
- 歩行者に道を譲る。



- ヘルメットを着用する（18歳未満である場合）。
- 安全である場合、速度の速い車両の追い越しを認める
- 暗い時間帯は適切な反射性衣服を着用する。
- 常に視認可能な位置を保つ（例：駐車列をジグザグに走行しない）。
- 複数の自転車と共に走行するときは、一列になって進む。
- 歩道ではなく、右縁石または道路端にできる限り近いところを走行する。
- 自動車と同じ方法で、同じ車線を使用して、右左折する。自転車は直進する場合は、縁石横を走行して右折する交通を妨げるよりは、直進用車線を使用してください。

- IDを携帯する。

自転車は、乾燥／水平／クリーンな路面で一輪スキッドが可能なブレーキが装備されていない限り、道路で走行してはなりません。

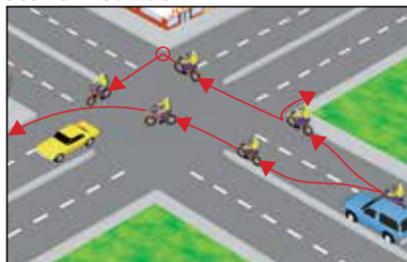
暗い時間帯に自転車を運転する場合は、暗い色の衣服を避け、以下の装備を**必ず**使用します：

- 300フィートの距離から視認可能な白色光を発するヘッドランプ
- 500フィートの距離から視認可能な後部赤反射板、または反射板が搭載された赤ランプ（点滅または非点滅）。
- 200フィートの距離から視認可能な各ペダルまたは運転者の靴／足首に装着された白または黄色反射板。

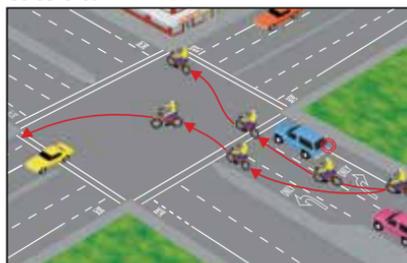
自転車は道路で走行する権利があり以下が可能です：

- 代替ルートがない郊外地区の道路の特定のセクションを合法的に走行可能。

自転車の右左折



特別車線のある交差点

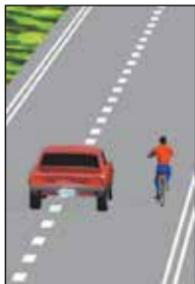


- 駐車中／走行中の車両、自転車、動物を追い越すため、またはがれきまたはその他の危険を避けるために、左へ移動する。
- 一方通行路で左縁石／左端の近くを走行することを選択する。

走行車線内の自転車

走行車線内にいる自転車を追い越す場合は、あなたの車両と自転車との間を3フィート以上空けます（そうすると危険が生じる場合を除く）。これらのケースでは徐行して、安全に行える場合に自転車を追い越します。

正



誤



自転車は、車線が狭い／路上に危険があるため、追い越し車両を通す位置で走行することが安全ではない場合に、車線の中央部を占める可能性があります。走行速度の遅い車両または自転車がいたら、自動車運転者は安全な距離をとって追走します。安全になったら、自転車は追い越し車両を通せる位置に戻ってください。自転車は自動車と道路を共有する資格があるということ、思い出してください。

自転車運転者は、自動車／オートバイ運転者と同一の権利および責任を有します。

自転車の優先権を尊重してください。その他の運転者と道路を共有する資格が彼らにはありません。自転車はあなたが思うより速く走行可能です。安全に曲がるのに十分な時間がない

場合は、自転車の前で右左折しないでください。自動車／自転車運転者が覚えておくべき重要ポイントを一部ご紹介いたします。自動車運転者は以下を必ず行います：



- 路駐後に交通に対してドアを開ける前に、または右左折する前に、自転車がいないか常に十分に注意する。
- 交通側に開けられる車のドアにぶつからないよう、自転車が十分な間隔をとれるようにする。
- 縁石に向かっての／自転車用車線への合流は、安全である場合にのみ行う。
- 右左折の直前に、自転車を追い越そうとしてはならない。許可されている場所で安全に合流し、その後曲がります。
- 交差点／ドライブウェイで曲がる場合、および曲がる地点から200フィート以内である場合を除き、自転車用車線内を運転してはならない。
- 車線を変更／交通に進入する場合、自転車がいないか目視確認する。自転車は小型ですので、車両の死角に隠れやすい傾向があります。
- 二車線高速道路／無料高速道路上の自転車に近づく／追い越すときは、注意する。

盲目の歩行者

盲導犬または先が赤い／くない白い杖を使用する歩行者は、常に道路の優先権を与えられるべきです。これらの歩行者には、弱視または全盲の障害があります。

これらの歩行者が近くにいる場合は、角を曲がるまたはバックをするときに特に注意を払います。また、静かなハイブリッド車両を運転している場合は、さらに注意してください。

盲目の歩行者を助けるための提案の一部を挙げてみます：

- 停止信号または標識では、手前に停止バー（線）がない限り、横断歩道から5フィート以上離れて車両を停止してはならない。盲目の歩行者

は、車両の音を頼りに車両が近くにいるかどうかを判断しています。そのため、横断歩道の5フィート以内に停車することが重要です。ハイブリッド／電気自動車の運転者は、特に注意しなければなりません。この種の車両はエンジン音が静かであるため、盲目の歩行者が近くに車はいないと仮定する恐れがあるからです。以下に従ってください：盲目の人物が杖を引くまたは交差点から数歩離れた場所にいる場合は、この挙動は通常、道路を渡る準備ができていないので運転者が先に進んでよいという意味です。

- **歩行者が待っている、すべての横断歩道で停止する。**歩行者が道路を渡るのを待ちます。
- **横断歩道の中での停止はしない。**盲目の歩行者が、あなたの車両の脇へ、まわり横断歩道外の交通へと、押し出される形になってしまいます。
- **盲目の歩行者に口頭で指示を与えない。**盲目の歩行者はすべての交通の音を聴いてから、道路の横断するか判断します。
- **最初に目視確認をせずに右折しない。**曲がり始める前に、歩行者、特に盲目の歩行者または交通に注意してください。緑信号の盲目の歩行者は、自動車運転者の方が先に右折するとは予期していません。あなたが曲がることで盲目の歩行者は混乱し、道を渡るときに別の右折車両にぶつけられる隙ができてしまう可能性があります。

- **盲目の歩行者にクラクションは鳴らさない。**盲目の歩行者は、あなたが誰に向けてクラクションを鳴らしているか分かりません。
- **歩道をブロックしない。**

道路工事作業者、 および工事ゾーン (コーンゾーン)

道路工事が行われている場合は、十分に注意を払います。標識およびメッセージボードは、作業員、速度の遅い作業車、閉鎖車線などが前方にあることを知らせます。コーン、ドラム、その他のバリケードにより、工事ゾーンの通り抜け経路が指示されます。減速し、高速道路作業車のための徐行または停止に備えます。安全となりコーンまたはドラムを超えない場合は、できる限り早く合流します。車線が狭いまたは路肩が閉鎖されている工事ゾーンでは、自転車に注意し、自転車がいた場合は「道路を共有」します。工事ゾーン制限速度および減速警告の各標識に注意します。



道路工事が行われている場合は、十分に注意を払います。標識およびメッセージボードは、作業員、速度の遅い作業車、閉鎖車線などが前方にあることを知らせます。コーン、ドラム、その他のバリケードにより、工事ゾーンの通り抜け経路が指示されます。減速し、高速道路作業車のための徐行または停止に備えます。安全となりコーンまたはドラムを超えない場合は、できる限り早く合流します。車線が狭いまたは路肩が閉鎖されている工事ゾーンでは、自転車に注意し、自転車がいた場合は「道路を共有」します。工事ゾーン制限速度および減速警告の各標識に注意します。

工事ゾーンでの死亡／負傷の最もよくある原因は、追突事故です。実際、工事ゾーンで死亡する人々のほとんどは、運転者と乗員です。**あなた自身の安全と乗員の安全のため必ず、工事ゾーンでの追い越しは慎重に行い、徐行し、車間距離に余裕をもたせ、早めに合流し、突然の徐行や停止を予期し、土壇場で車線変更する運転者に注意し、工事ゾーンでの「ながら」運転は回避してください。「ながら」運転には、ハンズフリー携帯電話の使用、テキストメッセージの閲覧／送信、およ**

び／またはGPSやエンターテイメントシステムの操作が含まれます。工事ゾーン内での交通違反には、罰金1,000ドル以上が科せられる場合があります。高速道路作業員への乱暴で有罪判決を受けると、最高2,000ドルの罰金および最長1年間の拘禁が科せられます。

道路および周りのその他の車両に注意を払ってください。道路工事を見物するため停止または徐行しないでください。特別標識または作業員（旗手）からの指示に従ってください。工事ゾーンを慎重に運転することで、運転者、歩行者、自転車、および道路工事作業員の安全が改善されます。



罰金二倍ゾーン

衝突事故関連の負傷や死亡が増加しているため、特定の道路が「安全強化-罰金二倍ゾーン (Safety Enhanced-Double Fine Zones)」に指定されています。作業員がいる場合にこれらのゾーンおよび高速道路工事／修復ゾーンで違反すると、罰金が二倍になります (CVC §42010)。

横に移り徐行する

州高速道路／無料高速道路端に停車中に、黄色ランプを点滅させる静止した緊急車両またはけん引トラック、または緊急点滅／黄色ランプを掲示する運輸省 (Department of Transportation (CalTrans)) 車両の近くを通る運転者は、安全に行える場合は横の車線に移る、または徐行する義務があります。この法律は、移動手段を失った／負傷した運転者を支援中の、または路上で作業中の保安官、

けん引トラック運転者、救急医療隊員、CalTrans従業員、その他の緊急係員の死亡事故を減らすことを、目的としています。車線変更が必要な場合は注意を払ってください。

危険物積載車両

危険物プラカード



トラックに掲示されているダイヤ型の標識は、当該トラックに潜在的危険物（ガス、爆発物、など）が積載されていることを意味します。カリフォルニアハイウェイパトロール (California Highway Patrol (CHP)) または消防署職員は、積載物が偶発的に漏れた場合に対応します。これらの標識を掲示する車両は、線路を横断する前に一時停止することが義務付けられています。

重要な運転に役立つヒント

安全運転は一人一人の責任であり、車のハンドルを握るたびに、健全な判断力、反射神経、経験、常識を活用しなければなりません。安全運転のもう1つの重要な要素は、思いやりです。常に思いやりを忘れずに!!!

交通渋滞に対処する

カリフォルニア交通安全事務局 (California Office of Traffic Safety (OTS)) によれば、あなたの運転慣行を少し変えることで、慢性的な交通渋滞の緩和に役立つ可能性があります。

以下の運転行為は避けてください：

- ・ **ラバーネッキング**-衝突事故または非日常的な事象を見たいがために速度を落とすこと。
- ・ **追尾走行**-車間距離を詰めて追走すること。
- ・ **不必要な車線変更**-高速道路の車線をジグザグ走行すること。
- ・ **不注意行為**-飲食、身支度、携帯電話通話、テキストメッセージ、新聞を読む、など。
- ・ **メンテナンスに不備がある／故障している車両を運転する、または燃料を切らす。**

乱暴な運転者および運転中の激怒に対処する

乱暴な運転および運転中の激怒は、混雑した道路／ラッシュ時／短気により、ある運転者が別の運転者に腹を立てて反応することにより起こります。乱暴な運転および運転中の激怒を避けるには：

- ・ 目的地到着での時間に余裕を持たせる。
- ・ その他の運転者に割り込まない。
- ・ 左（追い越し）車線で遅く運転しない。
- ・ 追尾走行をしない。
- ・ その他の運転者にジェスチャーで感情を伝えない。
- ・ クラクションは緊急時にのみ使用する。

潜在的な暴力絡みの事象を避けるには：

- ・ 腹を立てている運転者と目を合わせない。
- ・ 腹を立てている運転者との車間距離を広くする。

69ページのミニテストに答えて、あなたはどのタイプの運転者か判定しましょう。

特殊な運転状況

車両を視認可能にする

運転者の死角を、33ページの図に示しました。ミラーだけを見ていると、これらの死角内の車両を見ることができません。振り返って、これらの死角に車両がないかどうか確認してください。別の運転者の死角に留まらないでください。できる限り早く後方に下がるか、その車両を追い越してください。

道路条件の事例

速度を上げるほど、車両の制御がきかなくなっていくます。法的に掲示されている制限速度で運転するのではなく、道路条件に合わせて、または車両の安全運転に影響を与える事象に合わせて、運転速度を調整してください。例えば、凍っている下り山道のカーブを時速35マイル（掲示されている制限速度）で運転すべきでしょうか？多くの経験の浅い運転者は、道路条件に合わせて速度を調整しないため、「制御不能」による衝突事故を起こす確率が、熟練運転者より高くなっています。

カーブ

カーブでは車両が外側へと強く引っ張られますので、滑りやすい道路では特に危険です。雨、泥、雪、氷、砂利により道路は滑りやすくなります。カーブの前に制限速度が掲示されていない場合は、カーブの曲がり具合を判定して適宜速度を調整します。カーブに入る前に徐行します。この先、不測の事象（失速した車両、衝突事故、など）があり得るからです。カーブの途中でブレーキをかけるとスリップする場合があります。

交通渋滞時の運転

交通渋滞の時は減速運転し、空けられる車間距離内で停止できるようにします。

一般規則として、以下のところでは減速運転してください：

- ・ 駐車場およびダウンタウンエリア。
- ・ 渋滞している道路。
- ・ 前方で複数の車両がブレーキをかけている場合。
- ・ 狭い橋の上およびトンネル内。
- ・ 通行料金所。
- ・ 学校や公園の近くおよび住宅地区。

交通速度

衝突事故は、走行中のその他の車両より運転速度が速過ぎる／遅過ぎる場合に、起こりやすくなります。

その他の交通より速く運転していると、衝突事故に関与する可能性が高くなります。速度を上げて、あまり時間は節約されません。

その他車両より遅く運転する／突然停止することは、速度を出し過ぎると同様に危険です。なぜなら、追突事故を誘発する、またはあなたの車両にぶつからないよう走路を変えることを周りの運転者に強いる可能性があるからです。追い越し車線走行中に、右車線からあなたを追い越す車両がいた／後方に車両の列ができているのに気づいたら、安全である場合に右車線に移り、当該車両を先に通すのが最良の慣行です。

運転中の危険

路上の水たまり

道路に大きな水たまりがあったら、徐行してください。激しい雨のときに時速50マイル以上で走行すると、タイヤの路面に対するグリップ力が完全に失われ、車両が水上を滑る状態または「ハイドロプレーニング」が起こります。わずかな方向変換や突風で、スリップしてしまう可能性があります。車両にハイドロプレーニングが起こったら徐々に速度を落とし、ブレーキは踏まないでください。

滑りやすい道路

雨が降り始めたら、特に乾期の後は徐行してください。路面に油や粉塵が溜まっているため、多くの道路が非常に滑りやすくなっています。滑りやすい道路では、タイヤに必要なグリップ力が低下します。乾燥した道路での運転より速度を落としてください。以下に従い速度を調整します：

- ・ **濡れた路面**—時速5～10マイル減速。
- ・ **圧雪路面**—制限速度の半分に減速。
- ・ **凍結路面**—極力ゆっくり減速。

一部の路面は濡れた場合に、その他より滑りやすくなります。そのような路面には通常、警告の標識が掲示されています。滑りやすい道路を見分けるヒントをいくつかご紹介します：

- ・ 冷え込む雨の日の木／ビルの陰になっている部分に、凍結路面が隠れている可能性があります。これらの路面は、先に凍結し最後に乾きます。
- ・ 橋および立体交差路は他の道路よりも先に凍結する傾向がある。凍結路面が隠れている可能性があります。

- ・暑い日に雨が降り出すと、最初の数分間は非常に滑りやすい場合があります。熱によりアスファルトの油が路面に出やすくなります。この油により道路が滑りやすくなるため、雨により路面の油が洗い流されるまでは注意が必要です。

強風

運転中の強風は、特に大型車、トラック、キャンピングカー、トレーラーけん引車にとって危険です。強風時の安全運転予防策は以下の通りです：

- ・ **減速する。** 徐行することで車両をより良く制御でき、車両が突風にあおられた場合の反応時間が長くなります。
- ・ **ハンドルを握る手の位置をしっかりと維持する。** 強風がどう吹きつけるかは予測不能ですので、ハンドルを手でしっかりと握っていないと、突風に持っていかれて急ハンドルが切られてしまう可能性があります。
- ・ **警戒する。** 前方をよく見て路上のがれきなどに注意します。強風により高速道路上にがれきが散らばり、あなたの目の前にがれきが飛んでくる可能性もあります。前方を見通すことで、路上の危険への反応時間が長くなります。
- ・ **クルーズコントロールを使用しない。** 不測の突風が起こったときのため、アクセルによる制御の可能性を最大限にしておきます。
- ・ **先を見越す。** 強風が止むのを待ちます。道路から降りて休憩するのが安全である場合があります。

霧中の運転

霧の中での運転に関する最も役立つ助言は、「運転するな」ということです。霧が晴れるまで、旅程を延期することを検討してください。それでも運転しなければならないときは、ゆっくりと運転し、フロントガラスワイパーをオンにし、**下向き**ヘッドライトを使用します。上向きヘッドライトを使用すると、光が反射してまぶしくなります。

駐車灯またはフォグランプのみでの運転は厳禁です。

車間距離は長くとり、前方が見える範囲内で停止できるようにします。車線の横断や追い越しは、絶対に必要な場合を除き避けます。見ることができない交通の音に耳を澄まします。ワイパーとデフロスターを必要に応じて使用して、最良の見通しを確保します。

霧が非常に濃くなりほとんど何も見えなくなったら、道路端に車を寄せてハザードランプを点灯し、天候が改善するまで待ちます。

日光反射を受けての運転

日光の反射を受けながらの運転は、非常に危険です。日光反射対策に役立つと思われるヒントを挙げてみます：

- ・ フロントガラスの内面／外面をきれいにしておく。
- ・ フロントガラスワイパーが適切に作動し、ワイパー液が十分にあることを確認する。
- ・ 偏光サングラスを着用する。
- ・ あなたの車両と周りの車両との間に十分なスペースを維持する。

- ・車両に付いているバイザーも使用制限は特にないので、良好に動作するようにしておく。
- ・歩行者がいなか特に注意する。目視確認しにくくなる可能性があります。
- ・日の出および日没前後の運転は避けるようにする。
- ・オートバイはテールランプが1つしかないことが多く、彼らも夜間にはより見えにくくなる。
- ・高速道路工事は夜間に行われる可能性あり。高速道路工事中ゾーンでは減速してください。
- ・照明で照らされている場所を離れるときは、ゆっくりと運転して目を暗闇に慣らす。

暗闇での運転

夜間に運転する場合は減速してください。前方がよく見えないので、危険を察してから安全に停止できる時間が短くなるからです。自分のヘッドライトで照らされている距離内で停止できるようにしてください。

雨天の場合は、下向きヘッドライトを使用します。**駐車灯のみをつけて運転しないでください。**

郊外または暗い市街の道路では、違法でない限り可能である場合はいつでも、上向きヘッドライトを使用します。上向きヘッドライトでその他運転者の視界を悪くしてはなりません。必要に応じて下向きにしてください。別の運転者がライトを下向きにしない場合は以下に従います：

- ・対向車のヘッドライトを直接見ない。
- ・自分の車線の右端を見る。
- ・対向車を横目でちらっと見るようにする。
- ・その他の運転者に仕返するためまぶしい光を当てようとしない。仕返すると、双方が光で視界がきかなくなります。

夜間の運転では以下に留意します：

- ・歩行者と自転車は、夜間になるとさらに見えにくくなるので注意する。

- ・ヘッドライト1つでの車両がこちらに向かってくる場合、なるべく右側を運転する。自転車またはオートバイかもしれませんが、ヘッドライトが切れている車両かもしれません。

雨／雪での運転

多くの路面は、雨や雪が降り始め油や粉塵が洗い流されるまでの間が、最も滑りやすくなります。雨、霧雨、雪が降り始めたら、徐行してください。フロントガラスワイパーをオンにし、下向きヘッドライトをつけ、デフロスターを使用します。

暴風雨／吹雪の場合、車両の前方100フィート以上を見通せなくなる可能性があります。100フィートより先が見えない場合に、時速30マイル以上で運転することは危険です。時々停止して、フロントガラス、ヘッドライト、テールランプから泥／雪を払う必要があるかもしれません。

雪の多いエリアで運転する場合、適切な数のチェーンを携行し、駆動輪に装着できることを確認します。チェーンの装着方法を、使用の必要に迫られる前に学んでおきます。



目を動かし周
りを見通し
続けて**危険を**
回避しましょう!



安全運転慣行：
www.dmv.ca.gov

乱暴に運転していませんか？

(当てはまるボックスにチェックしてください)

以下を行っていますか： Y N

- その他の車両を左側からのみ追い抜く。.....
- 追い越車線をブロックすることを避ける。.....
- より速い車両に道を譲るため右側に移動する。.....
- できる限り右側に寄って運転する..
- 適切な車間距離を維持する。.....
- 車両の追い越し後にその前に入る場合は、適切な距離をもたせる。....
- 曇り、雨、見通しが良くない条件では、ヘッドライトを使用する。....
- 歩行者に道を譲る。.....
- 標識などでは完全に一時停止する。.....
- 赤信号のときは停止する。.....
- 交差点および歩行者に近づくときは速度を落とす。.....
- 四方向一時停止の場所では優先権規則に従う。.....
- 条件が定められている場合、掲示されている制限速度未満で運転する。.....
- 工事中ゾーンでは速度を落として運転する。.....
- 条件に適した速度を維持する。....
- 曲がる場合や車線変更の際には方向指示器を使用する。.....
- 必要な場合は目を合わせる、および方向指示器で意思表示する。...
- 他者の意思表示を了承する。.....
- クラクションは控えめに使用する..

以下を行っていますか： Y N

- 不必要な上向きヘッドライトの使用を避ける。.....
- 緊急車両に道を譲り右側へと移動する。.....
- ヘッドライトを点滅させることは慎む。.....
- Uターンはゆっくりと慎重に行う..
- 路上の衝突をよけるには適切な速度を維持する。.....
- 不適切なジェスチャーを返すことは避ける。.....
- その他の運転者を挑発することは避ける。.....
- 乱暴な運転者からは離れるよう努力する。.....
- 運転に集中し「ながら」運転は避ける。.....

以下を避けていますか： Y N

- 眠気がするときに運転する。.....
- 右折車線をブロックする。.....
- 1台分以上の駐車スペースを占める。.....
- 障害者用の指定スペースに駐車する。.....
- ドアを隣に駐車中の車両にぶつける。.....
- 運転中に携帯電話を使用する。....
- 路上で停止して世間話をする。....
- 周りの車に響くほど大音量で音楽をかける。.....

自己採点：

「N(いいえ)」と回答した数で判定します。

(1～3) 安全な運転者
(4～7) 良好な運転者

(8～11) やや乱暴な運転者
(12以上) 乱暴な運転者

浸水した道路

洪水により道路が浸水することがあります。これは徐々に、または突然起こることがあります。洪水は危険で命にかかわる可能性があります。道路での洪水のリスクを理解することが重要です。浸水した道路での危険は以下の通りです：

- 車両が道路から押し流される。
- 漂流するがれきや不測の危険。
- 道路の崩壊。
- 車両の不具合（エンジン失速、ブレーキ故障、など）。
- 電線が落ちた場合に起こり得る感電死。

道路が浸水していた場合は、代替のルートを探すのが最良の慣行です。ただだけで浸水の深さを判定することは、不可能です。横断するには深く危険すぎる場合があります。浸水した道路を運転して通る以外の選択肢がない場合は、ゆっくりと運転するよう心がけてください。安全に浸水部を通り抜けたら、ゆっくりかつ慎重にブレーキをチェックして、適正に機能するか確認してください。

丘陵地帯／カーブを運転する

険しい丘陵や急カーブの反対側に何かがあるか、うかがい知ることはできません。丘陵やカーブに差しかかったら徐行して、危険がある場合に停止できるようにします。問題なく停止可能な遅めの速度で運転しなければなりません。

丘陵やカーブで見通しがきかない場合は常に、前方に別の車両がいると仮定してください。追い越しは、丘陵やカー

ブが $\frac{1}{2}$ マイル以上続く場合にのみ行います。安全に追い越すには、それだけの距離が必要です。

カーブまたは丘陵の頂上付近では、道路の左端を運転しないでください。先を十分に見通して追い越しが安全かどうか知ることが、できないからです。

トラフィックブレーキ

トラフィックブレーキは以下の目的で法執行機関により使用されます：

- 道路から危険物を除去するために交通を減速／停止させる。
- 緊急作業を行う。
- 濃霧または著しい渋滞での衝突を予防する。

トラフィックブレーキ中にパトカーは、後部緊急ランプを点灯させ徐行して、車線の交通をよけながら蛇行して進みます。トラフィックブレーキを行うパトカーを支援するには：

- ハザードランプを点灯して、その他の運転者に前方に危険があることを警告します。
- 徐々に減速を開始する。衝突回避に必要な場合を除き、突然減速しないでください。パトカーと同じ速度まで減速し、前方のパトカーから安全な車間距離を保ちます。
- パトカーを追い越そうとしないでください。パトカーが緊急ランプを消灯し、前方の交通条件が通常の速度に戻るまで、加速しないでください。

ウィンドウとミラーをきれいに

フロントガラスとサイドガラスは内側／外側ともにきれいに保ちます。まぶしい日光／ヘッドライトが汚れた窓ガラスに当たると、外が見えにくくなります。運転する前に、すべての窓ガラスから水、霜、結露を取り除きます。

中から外が／外から中が見えるようにします。雨や雪の中を運転する場合は、時々停止してフロントガラス、ヘッドライト、テールランプから泥／雪を払う必要があるかもしれません。

座席とミラーを調節する

シートベルトを着用する前に、座席を調節します。座席は、道路を見通すのに十分な高さに調節すべきです。高さが足りない場合は、座席クッションを使用します。

運転開始前に、バックミラーとサイドミラーを調節します。車両にデイ/ナイトミラーがある場合は、使い方を学んでおきます。ナイト設定では、後続車のヘッドライトのまぶしさを抑え、見やすくします。

タイヤの安全

タイヤは安全に運転するための重要部です。車を運転する前に、タイヤの溝と空気圧が適正であることを確認してください。一部の車両は、タイヤの空気圧または溝が規格を満たさない場合に警告が出ます。そのような機能があっても、車のタイヤの空気圧と溝を手動でチェックする方法を知って多くことが重要です。タイヤのメンテナンスに役立つ簡単なヒントをご紹介します：

- ペニー (1セントコイン) を使用して、タイヤの溝をチェックする。
 - ペニーを、アブラハム・リンカーンの頭部が見えるように持ちます。リンカーンの頭部を手前にし完全に見えるようにして、コインを指と指の間に挟みます。



リンカーンの頭頂部が見えたら、タイヤを新しくする時期です。

- 頭部を下向きにして、コインをタイヤの溝の一番深いところに差し込みます。
- 頭部が完全に見えている場合は、タイヤを交換すべきです。
- タイヤ空気圧ゲージを使用する。
 - 車両マニュアルに、または車両ドアの内側端に、重量ポンド毎平方インチ (pounds per square inch (PSI) 指標が記載されています。PSIは、あなたのタイヤの空気圧の測定値です。
 - タイヤが冷えているときにゲージを使用して、あなたのタイヤのPSIを読み取ります。
 - 車両のメーカー推奨PSIに一致するよう、タイヤ空気圧を調節します。

その他の危険

すべてのガソリン車は一酸化炭素を排出します。一酸化炭素は有害無臭なガスであり、車両の排気管から排出されます。一酸化炭素中毒の症状には、倦怠感、あくび、目まい、吐き気、頭痛および/または耳鳴りなどがあります。一酸化炭素中毒は、排気システムを定期的にチェックすることで予防できます。また、エンジン始動時、車両運転中、またエンジンを作動させての駐車中に、窓ガラスを少し開けておくのもよいでしょう。車庫のドアを閉めたままで、エンジンは決して作動させないでください。

停止命令を受けたときに運転者が行うべきこと

警察の存在に気付いていることを、右折方向指示信号を出して知らせる。
方向指示器を点灯して、警官の存在に気付いていることをに彼／彼女に知らせます。警官に気付かない場合は、彼／彼女は警戒し、あなたが取締に従いたくない理由がある／障害者であると認知する可能性があります。

右側の路肩に車両を移動する。警官が彼／彼女のパトカーを使用して、あなたを誘導します。中央分離帯に移動しないでください。高速道路の中央分離帯または二車線路の反対車線側に停止しないでください。同スペースでは運転者と警官の両人が、対向車による接触の危険にさらされます。

高速道路では、カープール/HOV車線にいる場合でさえも、完全に右路肩へと移動する。可能である場合は、照明が当たっている場所に停止します。道路からなるべく離れたところに車両を寄せます。暗い時間帯は、道路や高速道路の街灯、レストランはガスステーションの近くといった、さらに明るい場所を探します。

携帯電話通話を終了し、ラジオを切る。警官は停止命令を最短時間で完了させる必要があるため、やり取りに全神経を集中することがあなたに求められます。

警官に別途指示されない限り、車両内に留まる。警官に指示されない限り、決して車両の外には出ないでください。停止命令中の警官の優先事項は、あなたの安全、あなたの乗員の安全、および警官自身の安全です。ほとんどの場合、あなたとあなたの乗員にとって安全な場所は、あなたの車両の中です。警官の指示なしに車両から出るとは、側を通る車両にはねられるリスクが高まり、および/または警官の警戒レベルが高まります。

あなたおよびすべての乗員の両手は、ハンドルの上、膝の上など、はっきり見える場所に置く。停止命令中、車両の運転者および全乗員の手が見えないところにあると、警官の警戒レベルが高まります。警官に対する暴行犯罪事件のほとんどは、銃器や鋭利な物体などの使用といった、個人の手の使用により起こります。あなたの窓ガラスが色付きである場合は、右路肩に停止した後、警官があなたとのやり取りを行う前に、窓ガラスを下げます。

緊急事態に対処する

力学上のヒント

滑りやすい路面でのスリップ

通常は安全な道路が、滑りやすくなると危険になります。路面の氷や圧雪により、特に速度の出過ぎや下り坂の場合に、車両がスリップしやすくなります。スリップし始めたら以下を行います：

- ・ アクセルペダルを緩める。
- ・ ブレーキを止める。
- ・ スリップしている方向にハンドルを切る。

滑りやすい路面で車両を制御できない場合は、スリップを止められる何かを探します。乾燥路面または路肩でグリップが得られるか試みます。雪土手または低木にゆっくり接触させて車両を止める必要があるかもしれません。

滑りやすい路面でのスリップを防止するには：

- ・ ゆっくり運転し、前方車両からさらに離れる。
- ・ カーブおよび交差点に接近するに従い徐行する。
- ・ 急に曲がらない。
- ・ 急ブレーキをかけない。ブレーキを「ポンプ（軽く何回か踏む）」して減速／停止します。（アンチロックブレーキはポンプしないでください。）
- ・ 急勾配を降りる前に低いギアにシフトする。

- ・ アイスバーン、濡れた葉、油、深い水たまりといった特に滑りやすいエリアを避ける。

ブレーキが濡れた場合は、アクセルペダルとブレーキペダルを同時に**軽く**踏み、車両がブレーキの圧力に逆らって走行するようにして乾燥させます。この軽く踏む挙動をブレーキが乾燥するまで繰り返します。

舗装路外での運転

車輪が舗装路から外れて路肩へと流れていく場合は、ハンドルをしっかり握り、アクセル（ガス）ペダルを緩め、静かにブレーキをかけます。後方の交通を確認した後に、静かにハンドルを切って舗装路へと戻ります。ステアリングを補正しようと急にハンドルを引いたり回転したりしないでください。対向車線へと走り出してしまう可能性があります。

加速スリップ

加速スリップは通常、駆動輪が路面とのグリップを失うときに起こります。スリップする車両の制御を維持するため、ブレーキをかけてはなりません。アクセルペダルを緩め、車両が真っ直ぐになり始めるのに合わせて車輪を真っ直ぐにします。

車輪ロックによるスリップ

この種のスリップは通常、高速運転中にブレーキを強くかけ過ぎて、車輪がロックしてしまう場合に起こります。車両は、ハンドルを切る方向に関わらずスリップします。ブレーキから足を離して車輪のロックを解除します。その後、車両が真っ直ぐになり始めるのに合わせて車輪を真っ直ぐにし、車両にアンチ

ロックブレーキが装備されていおらずロックした車輪がスリップに入っている場合、運転続行に安全な速度になるまで徐々にブレーキを踏みます。しかし、ブレーキペダルを踏んで床まで下がる場合は、ブレーキペダルを迅速にポンプして圧力を上げます。ブレーキのポンプに合わせて、より低いギアまたはニュートラルにシフトして減速します。その後、緊急または駐車ブレーキを使用して停止します。運転続行に安全な速度になるまで徐々に減速します。

アクセルの不具合

アクセルがきかなくなった場合は以下を行います。

1. シフトをニュートラルに入れる。
2. ブレーキを使用する。
3. 路上を注視し続ける。
4. 交通から離れる代替のルートを探す、または出口を探す。
5. クラクションを鳴らして、またはハザードランプを点灯して、その他の運転者に警告する。
6. 車の安全な道路外への走行を試みる。
7. 停止してエンジンスイッチを切る。
警告：車両が動いているときにエンジンスイッチを切ると、ハンドルがロックされる可能性があり、ハンドルの制御がきかなくなります。

ハンドルロックデバイス

車両がまだ動いているときに、エンジンスイッチを「ロック」位置に回さないでください。ハンドルがロックし、車両の制御が失われます。

衝突は事故ではありません

「事故」には、誰かの過失や不履行なしに起こる予期できない事象、という意味が含まれます。ほとんどの場合、交通の衝突に上記は当てはまりません。

車両のハザードランプが前方に見えたら、徐行してください。衝突またはその他の路上の緊急事態が起こっている可能性があります。停止して要請された場合は支援します。または、十分注意して追いつきます。

衝突現場付近を運転することは、可能であれば避けます。その他の車両により道路がブロックされていなければ、負傷者はより速やかに救助されます。衝突現場付近を運転しなければならない場合は、見物するためだけに停止／徐行しないでください。別の衝突が起こる可能性があります。慎重に運転し、道路上の人々に注意してください。

衝突の原因

衝突の最もよくある原因は以下の通りです：

- 「ながら」運転。
- 安全でない速度。
- 対向車線側を走行。
- 不適切な右左折Uターン。
- 優先権規則の違反。
- 赤信号および一時停止標識の違反。

衝突に関与した場合

衝突事故に関与した場合は以下に従います：

- 停止しなければならない。負傷者がいて救助が必要な場合があります。停止しない場合、「当て逃げ」の罪に問われ厳しく処罰されます。
- 負傷者がいる場合、9-1-1に電話する。

- ・ 負傷／死亡者がいない場合、車両を交通車線外に移動させる。
- ・ 免許 (DL)、車両登録証、賠償資力証、現住所を、その他の運転者、関与した人々、保安官に提示する。
- ・ あなた (または保険会社、ブローカー、法定代理人) は、死亡／負傷者がいた場合は、衝突してから24時間以内に、警察またはカリフォルニアハイウェイパトロール (California Highway Patrol (CHP)) まで書面による報告を行わなければならない。
- ・ あなた (または保険会社、ブローカー、法定代理人) は、10日以内にDMVまで書面による報告を行わなければならない。
- ・ 駐車中の車両またはその他の資産に衝突した場合、あなたの氏名、電話番号、住所を記載したメモを、車両または資産にしっかり固定して残す。衝突を市町村警察に、または非法人地域の場合はCHPに報告します。
- ・ あなたの駐車中車両が動き出して別の車両に衝突した場合、その所有者を探して事故を上記当局に報告する。
- ・ 動物の死亡／負傷に関与したら、最寄りのヒューメインソサイエティ (humane society)、警察、またはCHPに電話する。負傷した動物の移動を試みたり、負傷した動物を放置して死なせないでください。

衝突を報告する

衝突を起こし以下に当てはまる場合は、DMVに10日以内に報告します：

- ・ いかなる人物の資産に対する損害額が750ドルを超える場合。
- ・ いかなる人物が負傷 (どんなに軽度であっても) または死亡した場合。

各運転者 (または運転者の保険会社、ブローカー、法定代理人) は、カリフォルニア州内交通事故報告書 (Report of Traffic Accident Occurring in California)

(SR 1) 用紙を使用して、DMVに報告を提出しなければなりません。SR 1用紙が必要な場合は、オンライン (www.dmv.ca.gov) で入手できます。または、1-800-777-0133までお電話ください。CHPまたは警察が本報告を、あなたの代わりに行うことは**ありません**。

あなたが衝突を起こしたかどうかに関わらず、衝突が私有資産に対して起こった場合でさえも、あなた／あなたの代理人は本報告を行わなければなりません。

以下の場合、あなたの運転免許は停止されます：

- ・ 本報告を行わなかった場合。
- ・ 適切な保険をかけていない場合 (最長4年間の免停)。免停期間の最後の3年間については、カリフォルニア保険証明書 (California Insurance Proof Certificate) (SR 22) が提出され同保険が3年間維持される場合には、免許 (DL) の返還が可能です。

安全のヒント

CHPによれば、高速道路上で車両に故障が生じたら以下を行うべきです：

- ・ 安全に注意して右路肩へと寄せる。理想的には、呼出器ボックスの横に車両を止めてください (可能である場合)。(呼出器ボックスは1/4～2マイルごとに設置されています。)
- ・ 車両から退出しなければならない場合、車両の右側から出て交通から距離をおく。
- ・ 支援の手配が済んだら、車両に戻り、右側 (交通とは反対側) から車両内に入り、シートベルトを締める。
- ・ 救援が到着するまで、シートベルトを締めたまま車両内に留まる。

特定の状況（十分な路肩スペースがない、ガードレールまたは高速道路車線から安全に分離されたエリアがある）では、車両から出て、車両から離れて待機します。天候条件によっては自己裁量で、緊急点滅ランプを使用してください。同ランプは有用ですが、酔った運転者が近寄ってくる可能性があります。

CHP高速道路サービスパトロール（CHP Freeway Service Patrol）（FSP）では、通勤時間帯に、緊急ロードサイドサービスを無料で提供しています。車両が動かなくなり高速道路上で立ち往生したら、FSPは以下を行います：

- ガス欠の場合は1ガロンのガソリンを提供。
- バッテリーがあがっている場合は車両の「ジャンプスタート」
- ラジエーター液の充填およびホースの補修
- パンクしたタイヤの交換。

FSPプログラムでは：

- 車両の民間修理サービスまたは住宅へのけん引はできません。
- けん引サービスや車体修理場の紹介は行いません。
- オートバイをけん引しません。
- CHPから指示された場合を除き、衝突に関与した車両を支援しません。
- 衝突をCHPに報告します。

FSPが車両を稼働できない場合、CHPにより認可されたロケーションへと無料でけん引します。FSPは追加の支援先に連絡することもできます。CHPは自動車協会またはけん引サービスに通知します。

FSPは以下のエリアでサービスを提供します：

- Valley地区–SacramentoメトロおよびTracyエリア
- Golden Gate地区–San Franciscoベイエリア
- Central地区–Fresnoエリア
- Southern地区–Los Angelesベイسن
- Inland地区–Riversideエリア
- Border地区–San DiegoおよびOrange Countyエリア
- Coastal地区–MontereyおよびSanta Cruzエリア

FSPの活動域またはFSPへの連絡方法を知るには、1-800-TELLCHP (835-5247) までお電話ください。

運転者の心構え

高齢運転者の安全

DMVは、シニア運転者向けの専用ハンドブックをご用意しています。シニア向け安全運転ガイド（*Senior Guide for Safe Driving*）（DL 625）の写しは、オンライン（www.dmv.ca.gov）で閲覧／ダウンロードできるほか、1-800-777-0133 までお電話いただければ郵送いたします。お近くのDMV現地オフィスでも配布しております。または、以下のシニア運転者オンブズマンプログラム（*Senior Driver Ombudsman Program*）までお問い合わせください：

Los AngelesおよびCentral Coastカウンティ
(310) 615-3552

SacramentoおよびNorthern Californiaカウンティ
(916) 657-6464

OrangeおよびSan Diegoカウンティ
(714) 705-1588

San Francisco, Oakland、およびベイエリア
(510) 563-8998

運転に必要な視力

安全運転には良好な視力が不可欠です（14ページのVision（視力検査）セクションを参照）。目がよく見えないと、距離の判定やトラブルの見分けが困難になり、最良の判断ができなくなります。また、道路前方に目を向けていながら並走してくる車両を見分けるために、周辺視する／「横目でちらっと見る」ことも必要です。

はっきり見えていても、距離を判定できない場合があります。その他の車両から自分がどの程度離れているか知るための、優れた距離感覚が必要です。日中はよく見えても、夜になると見えづらくなるという人も大勢います。一部の人は薄暗くなるとよく見えなくなります。他の人はヘッドライトのまぶしさに悩まされています。

毎年または2年に1度は視力検査を受けてください。眼科専門家による検査なしでは、周辺視力や距離感の低下には気づきにくいからです。

聴力

聴力は、多くの人々が思っている以上に運転に重要です。クラクション、サイレン、タイヤのきしみなどの音で、危険を察知することができます。車両の音は聞こえていても、（特に死角に入っているときは）見るできない場合もあります。

聴力が優れている人であっても、ラジオやCDプレーヤーがやかましいと、よく聞き取ることができません。ヘッドフォンやイヤフォンを両耳に付けて運転しないでください。法律違反に当たります。

聴力の問題は視力低下と同様に、気づかぬ間に進んでいる可能性があります。定期的に聴力検査を受けてください。聴力が落ちている運転者は、より視力に頼り聴力喪失を補う形で、安全運転の慣行を調整可能です。

注意力

疲れているときは、注意力が低下します。運転者の注意力は夜に低下することが多いですが、日中の疲労感も同様に危険です。体調良好かつ注意力があるときと同じ速さで、危険を視認し反応できなくなりますので、衝突を起こす可能性が高まります。

疲労の徴候として以下が挙げられます：

- 集中する／目を開けていることが困難。
- 頭を上げていることが困難。
- 直前数マイルの運転を覚えていない。
- 車線からはみ出す、追尾走行する、または標識を見落とす。
- 反応時間が遅くなる、または動きが急／唐突になる。

長距離旅行で疲れを溜めないために：

- 旅行前夜はいつも通りの睡眠をとる。
- 眠気を催す可能性のある薬を服用しない。
- 長時間運転せず、深夜の運転を避ける。
- 疲れていなくても、定期的に休憩する。

- 道路の一点から別の地点へと目を動かし続ける。近くおよび遠くにある、左および右にある物体を見ます。
- チューインガムを噛む、またはラジオ/CDに合わせて歌う。
- 窓ガラスを下げて空気を入れ替える。
- 運転を替わってもらう。

常に倦怠感を感じ日中眠りに落ちることがよくある場合は、医師に相談して睡眠障害ではないか検査を受けてください。

医薬品

処方箋の有無に関わらず、すべての薬は潜在的に危険であり、運転能力を低下させる可能性があることに、留意してください。風邪やアレルギー用の処方箋なしの薬は眠気を催し、運転能力に影響を与える場合があります。運転する前に薬を服用しなければならない場合は、医師/薬剤師に聞いてその薬の作用を調べておきます。**服用する薬の作用を知っておくことは、あなたの責任です。**

運転する前に以下を行わないでください：

- 医師に指示された場合を除き、薬をまとめて飲まない。
- 他人のために処方された薬を飲まない。
- 薬（処方箋の有無を問わず）をアルコールと一緒に飲まない。

健康および感情

あなたの人格は、運転の仕方に影響を与えます。感情的になり、安全運転に差し障りがあってはなりません。あらゆる良好な判断、常識、思いやりをもって運転します。推奨されるすべての安全運転規則に従ってください。

視力低下、心臓障害、糖尿病、てんかんといった健康上の懸念については医師に相談し、アドバイスを受けてください。安全に運転する能力に影響を与え得る症状がある場合は、DMVに通知してください。

医師が報告すべき症状

医師および外科医には、意識喪失/アルツハイマー病/関連疾患と診断された14歳以上の患者の報告が義務付けられています（カリフォルニア健康安全規範（California Health & Safety Code）[CHSC] §103900）。

法律による義務はありませんが、医師は安全運転能力に影響があると思われるその他の医学的症候を、DMVに報告する場合があります。

アルコールおよび薬物

アルコール/薬物を帯びての運転は危険

アルコールおよび/または薬物により判断力が損なわれます。判断や良識が損なわれると、音や目で見るものへの反応が鈍くなります。また、アルコール/薬物の影響を受けて車の通る道歩いたり、自転車に乗ることも危険です。

アルコールについて言及される内容のほとんどは、薬物にも当てはまります。カリフォルニアの飲酒運転法は服薬運転法でもあります。「アルコールおよび/または薬物のDUI（影響下運転）」を意味します。運転者が薬物の影響下であると疑われる場合、警官は合法的に血液/尿検査を行うことが可能です。これらの検査を拒否した運転者には、より長期の免許（DL）停止または取消が科される場合があります。

安全に運転する能力を損なう、あらゆる薬物（法律では処方薬、非処方薬、非合法薬物を区別しない）の使用が、違法となります。運転に影響を与える薬を服用していないか、医師／薬剤師に確認してください。または警告ラベルを読んでください。いくつか事実を挙げてみます：

- 風邪、花粉症、アレルギー、鎮静／鎮痛のための薬のほとんどは、眠気を誘う可能性がある。
- 薬を混ぜて飲む、アルコールと共に飲むことは危険な場合がある。多くの薬は、アルコールと一緒に飲むと予期せぬ副作用が起こります。
- 興奮剤、「アップーズ」、ダイエットピルには、運転者の注意力を短時間高める作用があります。しかしその後、神経過敏、目まい、注意散漫などを引き起こします。また視力にも影響が出ます。

「眠気または目まいを引き起こす可能性」がある薬は、運転前に服用すべきではありません。使用前に必ずラベルを読んで、薬の作用を知っておきましょう。

車両内のアルコールの運搬

法律では、高速道路上であるか否かに関わらず、車両内でのアルコールの運搬を厳しく取締っています。車両内では、例え少量でもアルコールを飲んではなりません。

車両内で運搬される蒸留酒、ビール、ワインの容器は、満杯で栓がされており未開栓でなければなりません。そうでない場合は、車両のトランク内／乗員が着座しない場所に保管しなければなりません。とりわけ、開栓されたア

ルコール飲料をダッシュボードに保管することは法律違反です。

バス、タクシー、キャンピングカー、モーターホームでは、同法は運転者ではない乗員には適用されません。

21歳未満の運転者（アルコールの所持）

21歳未満である場合は、以下が適用されます：

- 両親／法律で規定するその他の人物が同乗し容器が満杯／打栓／未開栓である場合を除き、車両内で蒸留酒／ビール／ワインを運搬してはならない。
- 召喚され車両内にアルコール飲料が見つかった場合は、最長30日間の拘留に処される場合あり。裁判所により、最高1,000ドルの罰金、および1年間の運転免許停止、または免許未交付である場合はDMVによる免許（DL）交付の1年間延期が、命令される場合があります。
- 血中アルコール濃度（BAC）0.01%以上での運転、またはアルコールおよび/または薬物の影響下運転（Driving Under the Influence）（DUI）運転のいずれかで有罪となった場合は、運転免許が1年間取消される。最初の違反では、認定DUIプログラムの教育講習の修了が義務付けられています。それ以降の違反では、より長いDUIプログラムが義務付けられ、影響下運転（DUI）プログラム出席のために制限付き免許（DL）を付与されることはありません。

例外：オフサイト蒸留酒販売ライセンスを有する事業主のための業務遂行時は、密閉容器内のアルコール飲料を運搬可能です。



**酔っ払い運転を見かけたら、
911にお電話を。**

警察に以下をお知らせください：

- » 正確な場所
- » 車両メーカーおよびモデル
- » ライセンスプレート

電話1本で命が救われます。

飲酒運転通報

911にダイヤル



影響下運転(DUI)で有罪 - 免許喪失

血中アルコール濃度(BAC)が0.08%(商用車両は0.04%、21歳未満は0.01%)以上での運転は違法です。疲労、医薬品、食品といったその他の要因により、合法に車を運転する能力に影響が出る可能性があります。以下の表は、飲酒の杯数、性別、体重を基に、血中アルコール濃度推定値を示したものです。**注意しましょう:** 1杯でも飲むと、安全運転能力に影響が出る可能性があります。

飲酒の杯数		血中アルコール濃度(BAC) 表、男性(M)/女性(F)用										運転 状況
		体重(単位ポンド)										
		100	120	140	160	180	200	220	240			
0	M	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00	節制した運転 でのみ安全
	F	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00	
1	M	.06	.05	.04	.04	.03	.03	.03	.03	.02	運転スキル 低下	
	F	.07	.06	.05	.04	.04	.03	.03	.03	.03		
2	M	.12	.10	.09	.07	.07	.06	.05	.05	法律上 酔っている		
	F	.13	.11	.09	.08	.07	.07	.06	.06			
3	M	.18	.15	.13	.11	.10	.09	.08	.07			
	F	.20	.17	.14	.12	.11	.10	.09				
4	M	.24	.20	.17	.15	.13	.12	.11	.10			
	F	.26	.22	.19	.17	.15	.13	.12				
5	M	.30	.25	.21	.19	.17	.15	.14	.12			
	F	.33	.28	.24	.21	.18	.17	.15				
												.14

1杯 = 80ブルーの蒸留酒1.5オンス、5%のビール12オンス、または12%のワイン5オンス。
飲酒40分につき0.01%を減算。
これらの値を超えるのは100人中5人未満です。

速度を落として安全 に追い越しましょう。



カリフォルニア歩行者／自転車強化教育プロジェクト



本プログラムの出資は、国家道路交通安全局
経由で、カリフォルニア交通安全事務局からの
補助金を受けています。

「3フィート安全法」では、自転車追い越しに必要な最低スペースを3フィートと規定しています。



あらゆる年齢の運転者

あらゆる形態（咳止めシロップのような医薬品を含む）のアルコールまたは薬物（処方箋のある医薬品を含む）を過剰摂取した後、もしくは運転能力を損なうあらゆるアルコール／薬物の組み合わせを使用した後に運転することは、違法です。

血中アルコール濃度 (BAC) の限度

以下に当てはまる人物の車両の運転は違法です：

- 血中アルコール濃度 (BAC) が0.08% 以上 (21歳以上である場合)。
- 血中アルコール濃度 (BAC) が0.01% 以上 (21歳未満である場合)。
- 血中アルコール濃度 (BAC) が0.01% 以上 (年齢不問、影響下運転 (DUI) 保護観察対象である場合)。
- 血中アルコール濃度 (BAC) が0.04% 以上 (商用運転免許証 (CDL) が必須である車両、商用運転免許証 (CDL) 交付の有無を問わず)。

DMVは、影響下 (DUI) による拘留／逮捕の後に、あなたの運転免許に対して、行政上の措置を講じる場合があります。裁判所は同一違反に対して、別の措置を講じる場合があります。DMVの措置は、運転免許に関するもののみです。裁判所の措置は、罰金、刑務所での拘留、免許 (DL) の延期、影響下 (DUI) プログラムの修了に関与する場合があります。

裁判所から影響下 (DUI) 有罪の通知を受けると、DMVは運転免許を停止／取消しする追加措置を講じます。

船舶、アクアプレーン、ジェットスキー、ウォータースキー、類似デバイスを運転する場合は、同様の条項 (カリフォルニア港湾運航規範 (California Harbors and Navigation Code)) が適用されます。これらの有罪判決は、あなたの運転記録に記され、自動車影響下運転 (DUI) 量刑手続きで「前科」を判定するために、裁判所により使用されます。またこれらの有罪判決は、自動車運転中に起こした違反であるため、免許停止／取消措置の期間または復権要件を決定する場合にも使用されます。

行政上の手続き

カリフォルニア州で運転する場合、あなたは、アルコール、薬物、両方の組み合わせの影響下運転 (DUI) で逮捕された場合に、呼気、血液、特定の状況では尿の検査に同意します。

逮捕の場合、警官はあなたの免許 (DL) を収用する、30日間の一時免許 (DL) を交付する、停止命令を与える場合があります。あなたは10日以内にDMV行政審問を要請することが可能です。逮捕を行う警官は、呼気検査または血液検査のいずれかの提出を義務付ける場合があります。あなたは検査の選択／完了する前に、弁護士に相談する権利はありません。

血中アルコール濃度 (BAC) が0.08% 以上である場合、保安官はあなたを逮捕します (CVC § 23152 or 23153)。警官がアルコールと薬物の組み合わせの影響下にあると合理的に確信する場合は、あなたが事前アルコールスクリーニング (preliminary alcohol screening (PAS)) および/または呼気検査をすでに提出していても、呼気検査では薬物は検出されないため、あな

たは血液または尿検査を提出する義務があります。

義務である血液および/または尿検査の提出を拒否した場合は、あなたの運転免許は停止されます。後になって拒否を撤回したとしても、あなたの運転免許は両方の理由により（両方の措置が同時に実行されても）停止される場合があります。

21歳未満—アルコール使用 ゼロトレランス（非寛容）

21歳未満である場合、あなたは手持ち式呼気検査、事前アルコールスクリーニング（PAS）、その他化学試験の1つを提出しなければなりません。事前アルコールスクリーニング（PAS）で血中アルコール濃度（BAC）が0.01%以上であった場合、あなたの免許は1年間停止される可能性があります。

事前アルコールスクリーニング（PAS）で血中アルコール濃度（BAC）が0.05%であった場合、呼気または血液検査の提出が義務付ける可能性があります。

その後の検査で血中アルコール濃度（BAC）が0.05%以上であると判明した場合は、警官は免許停止命令を交付し、あなたを影響下運転（DUI）で逮捕します（CVC §23140）。

裁判所の影響下運転 （DUI）有罪判決

アルコールおよび/または薬物または両方の影響下運転（DUI）および過剰な血中アルコール濃度（BAC）レベルで有罪判決を受けた場合、あなたは最長6カ月の刑務所拘置に処され、および初犯有罪判決の390ドル～1,000ドルの罰金（およびペナルティアセスメントの約3倍の追徴金）を支払います。車両は拘留され、保管手数料が課される場合があります。

初犯有罪判決では、運転免許は6カ月停止され、免許（DL）復権前に、影響下運転（DUI）プログラムを修了し、カリフォルニア保険証明書（California Insurance Proof Certificate）（SR 22）を提出し、すべての手数料を支払わなければなりません。プログラムの期間は場合により異なります。血中アルコール濃度（BAC）が0.15%以上であった場合は、およびその他の理由ですでに違反が記録されている**または**化学検査の提出が拒否された場合は、裁判所が9カ月以上の長期プログラムの終了を命令する可能性があります。血中アルコール濃度（BAC）が0.20%以上、かつ裁判所が強化影響下運転（DUI）処置プログラムを勧告する場合は、あなたの免許（DL）は10カ月間停止されます。また、車両へのイグニッションインターロックデバイス（IID）の取り付けが、義務付けられる場合があります。イグニッションインターロックデバイス（IID）は、あなたの呼気にアルコールが検出される場合に、車両の始動を差し止めます。影響下運転（DUI）の結果負傷者が出た場合、免許期間は1年間となります。

2010年7月1日から2017年7月1日まで、Alameda、Los Angeles、SacramentoまたはTulareの各カウンティのすべての初犯/再犯影響下運転（DUI）受刑者は、特定期間中に所有/運転する全車両にIIDを取り付け/維持すること、および運転免許復権の45ドルの行政サービス手数料を支払うことが、義務付けられています（CVC §23700）。

深刻な負傷または死亡が関与するケースでは、民事訴訟が起こされる可能性があります。すべての影響下運転（DUI）有罪判決はDMVの記録に10年間残ります。裁判所および/またはDMVは、上記期間に再犯があった場合、より厳しい処罰を科す可能性があります。

法的限界値を下回る血中アルコール濃度 (BAC) は、安全に運転できるという意味ではありません。ほとんどすべての運転者に、法的限界値未満のアルコールレベルで、能力低下が見られます。停止命令時の能力低下が明らかである場合は、血中アルコール濃度 (BAC) 測定なしでも、影響下運転 (DUI) で有罪になる場合があります。

21歳以上の運転者—影響下運転 (DUI) プログラムおよび制限付き運転免許証

すべての影響下運転 (DUI) 受刑者に、影響下運転 (DUI) プログラム修了が義務付けられます。

通常、21歳以上であり、影響下運転 (DUI) プログラムに参加し、カリフォルニア保険証明書 (California Insurance Proof Certificate) (SR 22) を提出し、かつ制限および再交付手数料を支払う場合に、DMVは制限付き免許 (DL) を交付します (商用運転免許証 (CDL) を所持しない場合)。初犯の影響下運転 (DUI) 受刑者には、通勤のため、業務に求められる、影響下運転 (DUI) プログラム参加のための運転に制限される免許が認められます。しかし、あなたが「交通安全」または「公的安全」の危険因子であると見なされる場合、裁判所はDMVに制限付き免許 (DL) を付与しないよう命令する可能性があります。あなたに対するその他の措置により、制限付き免許 (DL) の交付が禁止される場合もあります。

注意: 商用運転者は1年間資格を失い、非商用免許にグレードを下げることでなしに、制限付き商用運転免許証 (CDL) を取得することはできません (詳細についてはカリフォルニア商用運転者用ハンドブック (California Commercial Driver Handbook) [DL 650]を参照)。

影響下運転 (DUI) で2度またはそれ以上有罪となると、2年間の免許停止または最長4年間の免許取消を含む、より厳しい処罰が科されます。停止/取消の規定期間を完了し、影響下運転 (DUI) プログラムに参加する/一部を修了した後に、以下の条件を満たして、制限付き免許 (DL) を取得し必要なあらゆる場所へと運転することが可能です:

- 車両にイグニッションインターロックデバイス (IID) を取り付ける。
- イグニッションインターロックデバイス (IID) なしでいかなる車両も運転しないことに同意する。
- 規定の影響下運転 (DUI) プログラムの終了に同意する。
- SR 22を提出する。
- 再交付および制限手数料を支払う。

指名運転者プログラム

指名運転者プログラムは、影響下運転 (DUI) 防止のための取り組みで、効果があります。本プログラムでは、外出時にアルコール飲料の摂取を控える人物を1人決め、彼/彼女がその他の人々のために安全に運転する責任を負うことを推奨しています。

指名運転者として従事するには、以下が必須です:

- 21歳以上で有効な免許 (DL) を所持していなければならない。
- 2人以上のグループの一員であり、自分は指名運転者であると、飲食提供者に口頭で伝えなければならない。
- 外出中のアルコール飲料の摂取を一切控えなければならない。
- その他にも運転能力の低下がないようにしなければならない。
- 誰に対してもどの時点でもサービスを拒否する権利が管理者側にあることを、理解しなければならない。

その他の運転に関する 法律/規則

禁止されている行為:

- 未成年者が乗車している場合は常に、喫煙しては**ならない**。最高100ドルの罰金が科されます。
- 高速道路上に動物を遺棄/放棄しては**ならない**。この犯罪には最高1,000ドルの罰金、6か月間の拘禁、または両方が科されます。
- ハンズフリーデバイスの利用なしに携帯電話を操作しては**ならない** (未成年者は、追加情報として12ページの「未成年者と携帯電話 (Minors and Cell Phones)」セクションを参照)。
- テキストベースの通信を書く/送る/読むためのワイヤレス通信デバイスを使用しながら自動車を運転しては**ならない**。
- 運転中に、ヘッドフォンまたはイヤフォンを**両耳**に装着しては**ならない**。
- 車両を制御できない、または車両の前方/側方を見通すことができないほど、資材または人が過剰に乗せられている車両を運転しては**ならない**。
 - 安全を脅かす、危険かつ固定不十分な積載貨物を乗せた車両を運転しては**ならない** (CVC 24002(a))。固定が不十分な積載貨物 (はしご、バケツ、ピックアップトラック後部の未固定アイテム) は、道路に落ちた場合に、その他の運転者 (特にオートバイ) の危険となる可能性があります。
- 左側のフェンダーを超える、または右側のフェンダーを6インチ以上超える幅の積載物を、乗用車内/上で運搬しては**ならない**。車両の後部バンパーから4フィート以上はみ出す

貨物は、12インチ四方の赤または蛍光オレンジのフラグ、または夜間は2つの赤ランプを付けなければなりません。

- 乗員向けではない車両部分には、いかなる人物も乗せては**ならない**。
- 車両のトランク内にいかなる人物も乗せては**ならない**。上記に違反すると、運転者およびトランク内に乗った人物の両方に罰則が科されます。
- ピックアップトラックまたはその他のトラックの後部に人を乗せては**ならない** (車両に座席が装備されており、当該人物が座席と安全ベルトの両方を使用する場合を除く)。
- ピックアップトラックまたはその他のトラックの後部で動物を送しては**ならない** (当該動物が適切に固定され、車両からの落下、跳躍、投げ出されが防止されている場合を除く)。
- 児童または動物を付き添いなしで暑い車両に放置しては**ならない** (21ページの「自動車内の付き添いなしの児童 (Unattended Children in Motor Vehicles)」セクションおよび22ページの「猛暑のリスク (Hot Weather Risks)」セクションを参照)。
- 自転車、ワゴン、ローラースケート、ローラーブレード、スキー、そり、おもちゃの車、スケートボードなどに乗るいかなる人物をもけん引しては**ならない**。
- 道路端にごみを投棄しては**ならない**。罰金は1,000ドルで、投げ捨てたごみを拾うよう強制される場合があります。不法投棄の罪は、運転記録に表示されます。
- テンプルが幅広く側部をはっきり見ることができないメガネは着用しては**ならない**。

- 車両情報、グローバルマップディスプレイ、外部メディアプレーヤー（MP3）、衛星ラジオ情報以外の内容を表示するビデオモニターが、運転者から見える位置に装備されている車両を運転しては**ならない**。
- 衝突を回避するための安全警告である場合を除き、クラクションを鳴らしては**ならない**。
- 車両から、たばこ、葉巻、その他の火の点いた／発光する物質を投げ捨てては**ならない**。
- 高速道路上でまたは交通標識に向けて銃器を発射させては**ならない**。
- フロントガラスまたはサイドウィンドウ上に標識またはその他の物体を付けて見通しをブロックしては**ならない**。ミラーに物体を吊るしては**ならない**。フロントガラス/ウィンドウステッカーなどは、以下のロケーションのみ許可される：
 - 四方7インチの場合、助手席側のフロントガラス下角または後部ウィンドウ下角いずれか。
 - 四方5インチの場合、運転席側ウィンドウの下角。
 - 運転席後方のサイドウィンドウ。
 - フロントガラス中央最上部の四方5インチは、電子通行料金支払いデバイスの設置に使用。
- 指定自然保護区内で自動車を運転しては**ならない**（CVC §38301.3）。
- 違法な色付き安全ガラス越しに運転しては**ならない**。皮膚が日光過敏性である場合、医師による診断書を携行の上、日中は取り外し可能なサンスクリーンを使用して走行可能です。
- 葬送の車両列をブロックまたは妨害しては**ならない**。葬送参列車両には優先があり、葬送列を干渉、妨害、中断させると、召喚の対象となる場合があります（CVC §2817）。葬送列は交通警官により先導されます。すべての参列車両のフロントガラスに標識を付けて認識できるようにし、かつヘッドライトを点灯します。
- 公道または高速道路で「ポケットバイク」に乗っては／児童に乗ることを許可しては**ならない**。これらの車両は、高速道路での利用のために製造／設計されておらず、連邦安全基準を満たしていません。
- ナンバープレートの読取り／認識を妨げるビジュアル／電子製品またはデバイスを搭載した車両を運転しては**ならない**。
- どのような形でもナンバープレートを改ざんしては**ならない**。

必ず行うべき行為：

- 狭い山道では合理的にできる限り右に寄って運転しなければ**ならない**。前方200フィート以上を見通せない場合は、クラクションを鳴らします。
- 日没の30分後にはヘッドライトを使用し、日の出の30分前までは同様に点灯しなければ**ならない**。
- 対向車両が500フィート以内に接近してくる場合、または前方車両を300フィート以内で追走している場合は、ヘッドライトを下向きにしなければ**ならない**。
- 雪、雨、霧、粉塵、または見通しが悪い（1,000フィート以下）ためフロントガラスワイパーの使用が必要な場合は、ヘッドライトを点灯しなければ**ならない**。

- 衝突に関与した場合、安全に行える場合は、車両を交通車線から移動させなければならない（動力が失われた場合を除く）。法執行機関は、車両が危険なエリアに放置され安全上の懸念が引き起こされる場合には、当該車両をけん引／拘留する場合があります。

行政要件

賠償資力証明

カリフォルニア強制賠償資力法（California Compulsory Financial Responsibility Law）により、すべての運転者およびすべての自動車所有者は、賠償資力（賠償責任保険）を常に維持するよう、義務付けられています。賠償資力証明には4つの形態があります：

- 自動車賠償責任保険ポリシー。
- DMVへの35,000ドルの預金。
- カリフォルニアで事業認可されている企業から取得した35,000ドルの保証債券。
- DMV交付の自家保険証。

運転するときにはいつでも、賠償資力証明を所持し、交通停止または衝突後に求められた場合に、保安官に提示しなければなりません。この法律に従わなかった場合、罰金を支払わなければならない、または車両が拘留される可能性があります。

保険必須要件

法律の規定によりあなたは、運転中の自身の挙動および自身が所有するすべての自動車に関する責任を負わなければならない。ほとんどの運転者は、賠償資力の証明として、賠償責任保険ポリシーを選択しています。保険

の対象ではない衝突を起こした場合または保険をかけていない場合、あなたの免許（DL）は停止されます。運転者が同定されない場合、衝突に関与した自動車所有者の免許（DL）が停止されます。

保険*により支払われる衝突あたり補償額下限は以下の通りです：

- 1件の死亡／負傷に対し15,000ドル
- 複数件の死亡／負傷に対し30,000ドル
- 対物損害に対し5,000ドル

保険を購入する前に1-800-927-HELPまで電話して、代理人/ブローカーおよび保険会社がカリフォルニア州保険部により認可されているか確認してください。

カリフォルニアを訪問中／に引越してきたばかりである場合は、すべての州外保険会社がカリフォルニア州で事業認可されているわけではないことに、留意してください。運転する前に、衝突の場合に補償を受けられるかどうか、保険会社に確認してください。カリフォルニア州内で衝突を起こした場合、運転免許停止を回避するには、以下の3つの条件すべてを満たさなければなりません：

- あなたの保険の賠償責任ポリシーにより、身体傷害および対物損害に対して、本セクションで述べた下限以上の補償額が支払わなければならない。
- DMVがカリフォルニア州内の法律業務を仲介する認める委任状が、あなたの保険会社により提出されなければならない。

* 低コスト自動車ポリシーは、Alameda, Contra Costa, Fresno, Imperial, Kern, Los Angeles, Orange, Riverside, Sacramento, San Bernardino, San Diego, San Francisco, San Joaquin, San Mateo, Santa Clara, およびStanislausの各カウンティで使用可能です。保険会社までお問い合わせください。

3. カリフォルニア州に来る前に車両に保険をかけなければならない。カリフォルニアで車両登録を済ませた後の、州外保険ポリシーの更新はできません。

衝突の記録

DMVは、以下によりDMVへと報告される全衝突に関する情報を保持します：

- ・ 法執行機関、報告官が別人に過失があったと述べる場合を除く。
- ・ あなたまたは衝突に関与した別の当事者、いかなる人物への損害額が750ドルを超える場合、またはいかなる人物が負傷／死亡した場合。

衝突を起こしたのが誰であるかに関わらず、DMVはこの記録を残さなければなりません。

衝突、保険、未成年者

あなたが18歳未満である場合は、あなたの親または保護者はあなたの免許(DL)申請書に署名し、あなたの運転に関する賠償資力を負わなければなりません。あなたが18歳になると、あなたの親または保護者の賠償責任は、自動的に終了します。

あなたが衝突に関与した場合、親または保護者は民事損害の責任を負う場合があります。また、あなたは罰金を科される場合があります。

例外：あなたの親または保護者は、あなたが未成年者である間はいつでも、あなたの免許(DL)をキャンセルすることが可能です。

違反切符の交付

保安官により停止命令され交通法違反により召喚された場合は、あなたは交通裁判所への出廷を誓約し署名しなければなりません。裁判所出廷時に、あなたは罪に服するまたは服さない、または召喚罰金を没収される(支払う)場合があります。罰金の支払いは、罪に服することと同義です。

交通違反切符を無視し裁判所への出廷誓約を守らないと、出頭拒否(failure to appear (FTA))として運転者記録に記載されます。罰金を滞納(fail to pay a fine (FTP))した場合、裁判所からDMVに通知の上、あなたの運転者記録にも記載されます。1件の出頭拒否(FTA)または罰金滞納(FTP)であっても、DMVが免許(DL)を停止する場合があります。免許停止を解くには、免許(DL)交付手数料55ドルがかかります。

あなたが交通法違反を犯すたびに、裁判所からDMVへと通知が行われ、罪名があなたの免許(DL)記録に記載されます。その他の州から報告された罪名も、運転者記録に追加されます。

保安官から逃れる

業務執行中の保安官から意図的に逃走する／逃れようと試みる自動車運転中の人物は、カウンティ刑務所での1年未満の拘禁が科せられ得る軽犯罪に問われます(CVC §2800.1)。

警察の追跡中に深刻な身体傷害を引き起こし有罪となった場合(CVC §2800.3(a))は、以下が科せられます：

- ・ 3、5、または7年間の州刑務所での拘禁、もしくはカウンティ刑務所での1年未満の拘禁。
- ・ 2,000ドル以上10,000ドル未満の罰金。
- ・ 罰金および拘禁の両方。

警察の追跡から逃れようとした結果、過失致死で有罪となった人物は、最低4年から10年間の州刑務所での拘禁に処されます (CVC §2800.3(b))。

運転者記録の点数

DMVは、あなたのすべての交通違反および衝突の、公的記録を保管します。各件は36カ月、また罪名によってはそれ以上の期間、あなたの記録に記載されます。

過失運転者処理システム (Negligent Operator Treatment System) (NOTS) は、過失運転者点数に基づき、運転免許に対するコンピューター生成の一連の警告文字および段階的制裁からなります。

あなたの運転記録に表示されている「点数」合計が以下のいずれかである場合は、過失運転者と見なされます：

- 12カ月間に4点。
- 24カ月間に6点。
- 36カ月間に8点。

1点違反の例は以下の通りです：

- 交通違反
- 過失のある衝突

2点違反の例は以下の通りです：

- 無謀運転または当て逃げ運転
- アルコール/薬物の影響下運転 (DUI)
- 免許 (DL) 停止/取消中の運転

12カ月間に4点ポイント積算された場合は、あなたは免許 (DL) を失います。商用車両運転中の違反には、通常¹/₂倍の点数が付きます。点数の詳細については、カリフォルニア商用運転者用ハンドブック (California Commercial Driver Handbook) (DL 650) をご参照ください。

交通違反者講習判決

運転者が1点の交通違反で召喚された場合、裁判官は当該運転者に交通違反者講習に出席する機会を与える場合があります。商用運転免許証 (CDL) を所持しない運転者が、18カ月以内に同講習に1回出席すると、運転記録から召喚の記載を消去可能です。講習を修了すると、講習校から裁判所へと電子的に報告されます。報告目的で書面による修了証書はもはや使用されていませんが、講習者は修了確認書を書学講習校から受け取ります。

注意：商用運転者が非商用車両運転中に召喚された場合、当該運転者は違反者講習校に出席する資格を得る可能性があります。詳細については、DMVのウェブサイト (www.dmv.ca.gov) をご参照ください。

DMVによる停止または取消

過失運転者点数が過剰になると、DMVはあなたを1年間保護観察におく (6カ月間の免許停止を含む) またはあなたの運転免許を停止します (88-93ページの「行政要件 (Administrative)」セクションに含まれるトピックを参照)。停止/取消命令では、あなたの審問権利の通知があります。

停止/取消期間の終わりに、あなたは新規免許 (DL) を申請可能であり、その場合は賠償資力の証明を提示しなければなりません。

負傷を引き起こした当て逃げまたは無謀運転の受刑者である場合、あなたの免許 (DL) は取消されます。

裁判官による停止

裁判官は、運転者が以下のいずれかの受刑者である場合、その人物の免許 (DL) を停止します：

- 速度法違反または無謀運転。
- アルコール/薬物の影響下運転 (DUI)。
- 当て逃げ。
- 住宅街から1,000フィート以内の距離の車両内でのわいせつ行為および売春への従事。
- 高速道路上で違反が起こった場合の運転者、乗員、自転車運転者、歩行者への乱暴 (運転中の激怒)。
- 鉄道等の踏切で義務付けられている停止の不履行。
- 警官から無謀に逃れようとする重犯罪または軽犯罪違反。

点数に関わらず、車両を使用して起こる深刻な違反には、罰金および/または拘禁といった厳しい罰則が科されます。車両を武器として使用すると、あなたの免許 (DL) は恒久的に取消される場合があります。

記録の機密性

あなたの免許 (DL) 記録のほとんどの情報は、一般に利用可能です。あなたの自宅住所は、権限を有する機関のみが閲覧可能です。あなたの郵送住所 (自宅住所とは異なる場合) には、さほど制限がありません。

運転者の身体的/精神的症状の記録は、機密として扱われます。

DMV現地オフィスで手数料を支払い有効なIDを提示して、あなたの運転記録の写しを取得可能です。

破壊行為/落書き—すべての年齢層

カリフォルニア法では、落書きを含む破壊行為に従事した受刑者に対する、最長2年間の免許 (DL) 停止を、裁判所に認めています。有罪となり免許 (DL) を所有していない場合、裁判所はあなたの免許 (DL) の交付を、合法的運転資格を得る日付から最長3年間延期する可能性があります。

スピード競争/無謀運転

他者に身体傷害を引き起こす無謀運転またはスピード競争に従事した受刑者には、以下が科されます：

- 最低30日から6カ月間のカウンティ刑務所または州刑務所での拘禁。
- 220ドル~1,000ドルの罰金。
- 罰金および拘禁の両方 (CVC §23104(a))

銃器の所持

裁判所は以下を行います：

- 隠して携帯可能な銃器または実弾の所持で有罪となった未成年者の運転免許を停止/取消す。
- 銃器が関与する軽犯罪で有罪となった未成年者に免許 (DL) 制裁を課す。

車両登録要件

カリフォルニアの車両登録要件の概要は、以下の通りです。詳細については、DMVのウェブサイト (www.dmv.ca.gov) をご覧ください。

カリフォルニア州の車両

営業認可されているカリフォルニア州のディーラーから新車／中古車を購入する場合は、当該ディーラーは車両登録および所有権の使用税手数料を徴収します。この使用税は、査定平準局 (Board of Equalization) に転送されます。

転送および登録手数料ならびに書類がDMVへと提出され、あなたに一時的運転権限が付与されます。通常、購入日から6～8週間後に、登録カード、ナンバープレート、ステッカー、所有権証明書 (当てはまる場合) が、あなた宛てに郵送されます。

ディーラーがビジネスパートナーオートメーション (Business Partner Automation (BPA)) プログラムに加入している場合は、当該ディーラー／彼らの登録サービスプロバイダーがDMV文書を処理し、登録カード、ナンバープレート、およびステッカーを顧客に交付します。

個人当事者から車両を取得／購入する場合は、所有権の譲渡を10日以内に行わなければなりません。以下をDMVに提出してください：

- 適切に裏書き／記入されたカリフォルニア州所有権証明書 (California Certificate of Title) または、複製または電子所有権の申請 (Application for Duplicate or Paperless Title) (REG 227) 用紙。
- スモッグ認定書 (必要な場合)。
- 使用税支払 (必要な場合)。

- 走行距離計開示明細書 (該当する場合)。
- 適切な車両登録手数料。

車両を売却／譲渡する場合、DMVに**5日以内**に報告します：譲渡および賠償責任免責通知 (Notice of Transfer and Release of Liability) (REG 138) 用紙をオンラインでダウンロードして、記入後に郵送可能です。またはDMVに電話 (1-800-777-0133) で用紙の郵送を依頼してください。

他州の車両

他州または外国で登録済みの車両は、カリフォルニアで居住／就労を始めてから20日以内に登録しなければなりません (居住基準に関する追加情報については、2ページを参照)。

注意：カリフォルニア居住者であり、かつ他州から**新しい車両、トラック、オートバイ** (特定のディーゼル動力車両を含む) を取得する場合は、別途、カリフォルニア州スモッグ法を満たすことを**確認**してください。州内での登録に不適合である場合があります。DMVは、車両が登録に不適合である場合には、当該車両のカリフォルニアでの登録申請を**受理できません** (CHSC § 43150-43156)。

非居住者である軍関係者およびその配偶者は、有効な地元州のナンバープレートを付けた車両を、最後の任地州が交付したプレートが期限切れとなるまでは、カリフォルニア州内で運転可能です。登録は期限切れ前に地元州で更新可能です。更新しない場合は、カリフォルニアで車両登録してください。

他州車両の登録に必要なものは以下の通りです：

- ・ 記入／署名済みの所有権／登録申請書 (Application for Title or Registration) (REG 343) 用紙。
- ・ DMV、法執行機関代理人、または自動車協会従業員により記入された車両証明。
- ・ 他州の所有権および/または最後に交付された登録カード (所有権が提出されていない場合)。
- ・ スモッグ認定書 (必要な場合)。
- ・ 重量証明書 (商用車両のみ)。
- ・ 適切な車両登録手数料および使用税 (該当する場合)。
- ・ 記入済みの走行距離計開示明細書 (該当する場合)。

ビジネスパートナーオートメーション (BPA) プログラムに加入しているディーラーから車両を購入した場合は、文書はディーラーからDMVへと提出されます。

車両盗難防止のヒント

米国では平均して、21分毎に1台の車が盗難に遭っています。車両盗難は被害者にとって経済的な打撃であり、保険料も高くなります。また車両を盗む人物は盗難車両を利用して、その他の犯罪を犯すことが多いです。

車両盗難は多くの場合、ショッピングセンター、大学、スポーツイベント、映画館、大規模なアパートコンプレックスといった多数の車両が駐車する場所で、昼夜を問わず、連続した期間で起こります。

車両盗難被害の回避に有効なヒントを、いくつかご紹介いたします。以下の提案に従うことで、車両盗難の被害に遭う確率を最低限に抑えることができます。

- ・ **以下は厳禁です：**
 - 車両のエンジンをかけたまま付き添いなしで放置する (小走りに店に寄る場合でも)。
 - 鍵をエンジンスイッチに入れたままにする。
 - ロックされた車庫内に／鍵隠し用ボックス内に鍵を残す。
 - 財布、ノート型パソコンなど価値あるものを目に付く車内に残す (車両がロックされていても)。目に触れない場所にしまってください。
 - 車両所有権またはクレジットカードといった個人ID文書を車内に残す。
- ・ **以下を常に行います：**
 - ウィンドウを隙間なく閉め車両をロックする (自宅前に駐車する場合でも)。
 - 可能であれば常に交通量の多い照明で照らされているエリアに駐車する。
 - 車両盗難に遭ったら警察に即座に報告する。
- ・ **以下も試してみてください：**
 - ハンドル、コラム、ブレーキを機械的にロックするデバイスを取り付ける。
 - 特に高頻繁で盗難に遭う車両モデル所有している場合は、車両盗難追跡/セキュリティシステムの購入を検討する。
 - バレー、付添人、機械工に鍵を預けなければならない場合は、イグニッションキーのみを渡す。
 - ナンバープレートおよび車両情報のコピーをとっておき、車内以外の場所で保管する。車両盗難の場合は、警察からこの情報を求められます。

運転免許早わかりおよびその他の出版物

オンラインで入手可能

- FFDL 3 運転免許証二次レビュー照会プロセス (Driver License Secondary Review Referral Process)
- FFDL 5 カリフォルニア運転免許証の要件 (Requirements for a California Driver License)
- FFDL 5A 運転免許証申請に必要な書類 (Documents Required to Apply for a Driver License)
- FFDL 6 カリフォルニア身分証明カードの要件 (Requirements for a California Identification Card)
- FFDL 7 カリフォルニア運転免許証の準備／申請方法 (How to Prepare and Apply for a California Driver License)
- FFDL 8 ソーシャルセキュリティナンバー (Social Security Number)
- FFDL 8A ソーシャルセキュリティナンバー追加要件 (Social Security Number Supplemental Requirements)
- FFDL 10 潜在的に危険な運転者 (Potentially Unsafe Driver)
- FFDL 14 視力基準 (Vision Standards)
- FFDL 15 運転者記録情報の保持 (Retention of Driver Record Information)
- FFDL 16 車両衝突 (Vehicle Collisions!)
- FFDL 19 暫定免許 (Provisional Licensing)
- FFDL 22 DMVの運転実技試験 (DMV's Driving Test)
- FFDL 24 個人情報盗難 (Identity Theft)
- FFDL 25 個人情報の不正使用 (Identity Fraud)
- FFDL 26 運転者安全行政審問プロセス (Driver Safety Administrative Hearings Process)
- FFDL 27 DMVの最試験プロセス (DMV's Reexamination Process)
- FFDL 28 「ながら」運転 (Driver Distractions)
- FFDL 29 連邦危険物要件 (Federal Hazardous Materials Requirements)
- FFDL 31 イグニッションインターロックデバイス (Ignition Interlock Devices)
- FFDL 32 合法的滞在の限定期間 (Limited Term for Legal Presence)
- FFDL 33 運転教育／実技講習のための自動車教習所を選択 (Selecting a Driving School for Driver Education and Driver Training)
- FFDL 34 臓器・細胞組織バンク早わかり (Fast Facts on Organ & Tissue Donation)
- FFDL 35 影響下運転 - 即時運転免許停止／取消:
21歳以上の運転者 (Driving Under the Influence - Immediate Driver License Suspension or Revocation : Drivers Age 21 and Older)
- FFDL 36 影響下運転 - 即時運転免許停止 : 21歳未満の運転者 (Driving Under the Influence - Immediate Driver License Suspension : Drivers Under Age 21)
- FFDL 37 道路を共有する (Sharing the Road)
- FFDL 40 糖尿病と運転 (Diabetes and Driving)
- FFDL 41 自分で運転し続けるための支援 (Helping Drivers Maintain Their Driving Independence)
- FFDL 42 消防士保証講習要件 (Firefighter Endorsement Training Requirements)
- FFDL 43 退役軍人ですか? (Are You a Veteran?)
- FFDL 44 イグニッションインターロックデバイス (IID) パイロットプログラム (Ignition Interlock Device (IID) Pilot Program)
- FFDL 17 あなたのDMV情報はどのように共有されるか (How Your DMV Information Is Shared or Used)
- シニア向け安全運転ガイド (Senior Guide for Safe Driving) (DL 625)
- カリフォルニア保護者ティーンエイジャー向け講習ガイド (California Parent-Teen Training Guide) (DL 603)
- 追加の運転パフォーマンス評価に備える (Preparing for Your Supplemental Driving Performance Evaluation) (DL 956)
- 実技試験の基準 (Driving Test Criteria) (DL 955)

3フィート安全法

自動車^{が安全に}

自転車^{を追い越すには、}

必ず**3フィート**以上の間隔を

空けます。交通／道路状況により無理
である場合には、自動車の運転者は
合理的かつ安全な速度まで

減速して、危険が生じない場合に

のみ追い越します。

注意：

**この安全法2014年に
法規化されました**



www.dmv.ca.gov

自転車の安全やその他の
情報を提供しております



事故が起こりやすいのは： 「ながら」運転と「ながら」歩行者の 組み合わせ



詳細は以下をご覧ください：

www.dmv.ca.gov

死角

があるのはトラック
だけではありません

すべての車両にあります。あ
なたの死角はどこでしょう？

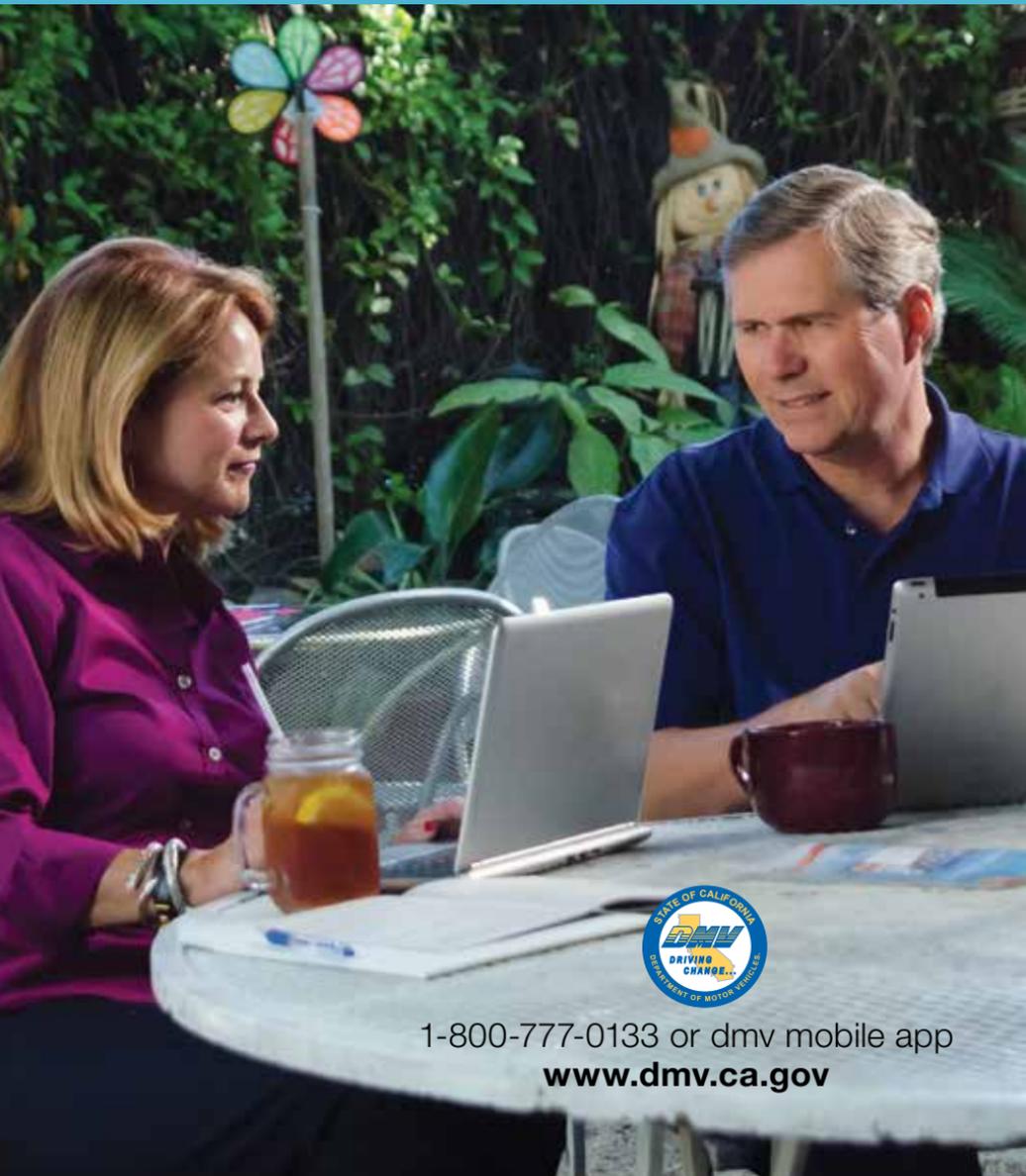
www.dmv.ca.gov

1-800-777-0133



どこでも、いつでも、
どのデバイスでも

DMVの便利にお好きな時に利用可能
なオンライン/モバイルサービス。



1-800-777-0133 or dmv mobile app

www.dmv.ca.gov

模擬筆記試験その1

1. 工事中ゾーンを運転するときに行うべきことは、次のどれですか。
 - a. 徐行して作業員を見る。
 - b. 車間距離を縮める。
 - c. 慎重に工事中ゾーンを通り「ラバーネッキング」をしない。
2. 角で右折する場合、どうするべきでしょうか。
 - a. 自転車用車線に入ってはならない。
 - b. 右折する前に一時停止する場合のみ、自転車用車線に合流してもよい。
 - c. 右折する前に自転車用車線に合流しなければならない。
3. 信号が故障している場合、どうするべきでしょうか。
 - a. 一時停止し、安全である場合に先に進む。
 - b. 交差点に入る前に一時停止し、すべての車両を先に行かせる。
 - c. 必要な場合のみ徐行または一時停止する。
4. 歩行者があなたの車線を横断していますが横断歩道の印はありません。どうするべきでしょうか。
 - a. 歩行者からあなたの車両が見えるようにし、運転は続行する。
 - b. 注意を払い、歩行者を迂回して運転する。
 - c. 停止して、歩行者に道路を渡らせる。
5. 常にシートベルを使用するのは、次のどの場合ですか。
 - a. 車両の製造年が1978年以前でない場合。
 - b. リムジンに乗車していない場合。
 - c. 車両にシートベルトが装備されている場合。
6. 大型トラックの前に大きくスペースが空いている理由は、次のどれですか。
 - a. その他の運転者が高速道路に合流するときに必要であるから。
 - b. トラック運転手が自分の車両を停止するために必要であるから。
 - c. その他の運転者が徐行するときに必要であるから。
7. 道路は雨が降り出し始めると滑りやすくなります。路面が滑りやすい場合、どうするべきでしょうか。
 - a. 急な右左折や急停止を避ける。
 - b. 坂を上るときにタイヤのグリップ力をテストする。
 - c. 前方に見える車両との距離を縮める。
8. 衝突が起こりやすくなるのは、次のどの場合ですか。
 - a. すべての車両がほぼ同じ速度で走行している場合。
 - b. 1通行車線がその他の車線より速く走行している場合。
 - c. 1台の車両が通行の流れより早く、または遅く走行している場合。



クリックしないと
違反切符を切られますよ

Mail to: _____

Address: _____

City, State, ZIP Code: _____